

平成 27 年度
美濃加茂市市民満足度調査

報告書

平成 28 年 6 月

美濃加茂市

目次

I 調査の概要

1	調査目的	1
2	調査方法	1
3	調査項目	1
4	回収状況	1
5	集計方法	2
6	報告書の見方	3

II 調査分析のまとめ

1	基本属性	5
2	空き家	8
3	図書館の利用	13
4	生涯学習センター・交流センターの利用	18
5	文化会館の利用	24
6	情報入手	34
7	美濃加茂市の印象	39
8	暮らし向き	44
9	定住意向	60

参考資料

市民満足度調査 アンケート調査票

I 調査の概要

1 調査目的

美濃加茂市が実施している施策について、市民の意見等を市民満足度調査により、その傾向や市民ニーズを把握、分析し、今後の市政運営に反映させるための基礎資料とすることを目的としています。

2 調査方法

- ①調査地域 美濃加茂市全域
- ②調査対象 美濃加茂市に在住する満 18 歳以上の人
- ③抽出方法 住民基本台帳からの無作為抽出
- ④配布数 1,500 票
- ⑤配布方法 郵送配布・郵送回収及びインターネットによるオンライン回答
- ⑥実施期間 平成 28 年 3 月 11 日～3 月 25 日
- ⑦有効回収数（率） 751 標本（50.1%）

3 調査項目

- ①基本属性 回答者の性別、年代、居住地域、家族構成、同居している子どもの状況、居住年数、住まいの状況、職業について 8 項目
- ②空き家 空き家の所有状況、管理状況等について 7 項目
- ③図書館の利用 図書館の利用状況について 3 項目
- ④生涯学習センター・交流センターの利用 生涯学習センター・交流センターの利用について 6 項目
- ⑤文化会館の利用 文化会館の利用状況について 6 項目
- ⑥情報入手 情報の入手方法について 4 項目
- ⑦美濃加茂市の印象 美濃加茂市の住みよさ等を把握する 3 項目
- ⑧暮らし向き 今の暮らしの状況等を把握する 4 項目
- ⑨定住意向 定住意向について 3 項目

4 回収状況

（1）性別回収状況

性別	配布数	回収数	回収率	有効回収数※	有効回収率
男性	744 票	330 票	44.4%	330 票	44.4%
女性	756 票	402 票	53.2%	402 票	53.2%
不明・無回答	—	20 票	—	19 票	—
全体	1,500 票	752 票	50.1%	751 票	50.1%

(2) 年代別回収状況

年代	配布数	回収数	回収率	有効回収数※	有効回収率
20歳代以下	235 票	74 票	31.5%	74 票	31.5%
30歳代	245 票	112 票	45.7%	112 票	45.7%
40歳代	276 票	127 票	46.0%	127 票	46.0%
50歳代	220 票	115 票	52.3%	115 票	52.3%
60歳代	239 票	142 票	59.4%	142 票	59.4%
70歳代	173 票	115 票	66.5%	115 票	66.5%
80歳以上	112 票	56 票	50.0%	56 票	50.0%
不明・無回答	—	11 票	—	10 票	—
全体	1,500 票	751 票	50.1%	751 票	50.1%

(3) 地域別回収状況

地区	配布数	回収数	回収率	有効回収数※	有効回収率
太田	313 票	161 票	51.4%	161 票	51.4%
古井	437 票	219 票	50.1%	219 票	50.1%
山之上	72 票	38 票	52.8%	38 票	52.8%
蜂屋	208 票	102 票	49.0%	102 票	49.0%
加茂野	259 票	114 票	44.0%	114 票	44.0%
伊深	36 票	16 票	44.4%	16 票	44.4%
三和	15 票	5 票	33.3%	5 票	33.3%
下米田・牧野	160 票	86 票	53.8%	86 票	53.8%
不明・無回答	—	11 票	—	10 票	—
全体	1,500 票	752 票	50.1%	751 票	50.1%

※有効回収数とは、回収されたが記入のない調査票を除いて集計した数です。

5 集計方法

単純集計に加え、基本属性によるクロス集計を行いました。クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。なお、クロス集計については、質問ごとに特徴的な項目のみ本報告書に掲載しました。

6 報告書の見方

- ・グラフに表示されている n 値とは、標本数のことを示しています。また、() 内の数字は回答数の内訳を示しています。
- ・集計結果の%表示は、小数点以下第2位を四捨五入してありますので、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。また、複数回答が可能な設問の場合、すべての比率の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の回答数の合計と単純集計（全体）の回答数が合致しないことがあります。
- ・くらし向き、定住意向項目のクロス集計の表では、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（その他、わからない、特になし、無回答を除く）
- ・標本誤差については、下記算出式より算出します。

$$\sigma = \kappa \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

σ : 標本誤差
 N : 母集団
 n : 標本数
 p : 回答比率
 κ : 信頼率による変数

信頼率による変数 κ は、信頼率 95% では 1.96、信頼率 99% では 2.58 と定義されています。今回のアンケート調査における信頼率を 95% とすると、各回答比率別の標本誤差は以下のとおりとなります。

標本数	回答比率 (%)				
	10% or 90%	20% or 80%	30% or 70%	40% or 60%	50%
751	±2.13	±2.84	±3.25	±3.47	±3.55

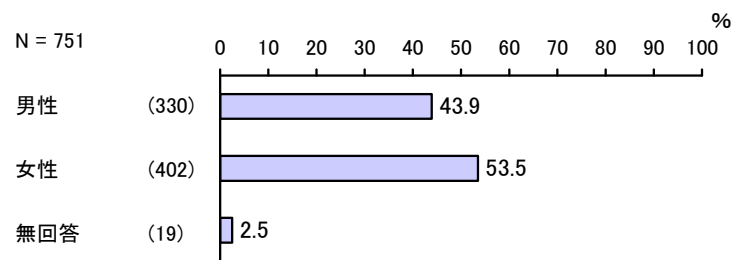
これは、ある設問において「A」という回答の割合が 50% であれば、18 歳以上の美濃加茂市民に同じ質問をしても、統計学的には「A」という回答の割合は、95% の確率で ±3.55% の範囲内 (46.45% ~ 53.55%) にあることを示しています。

II 調査分析のまとめ

1 基本属性

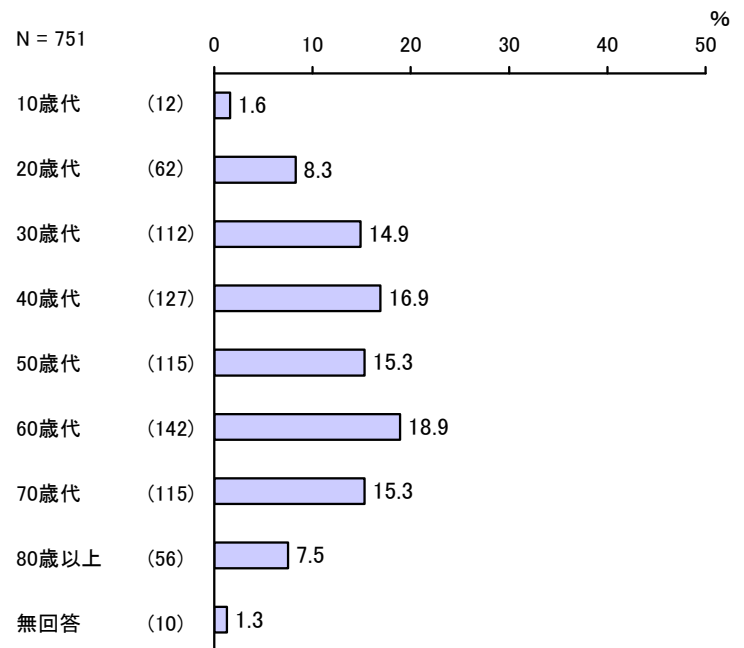
問1 性別

「男性」の割合が 43.9%、「女性」の割合が 53.5%となっています。



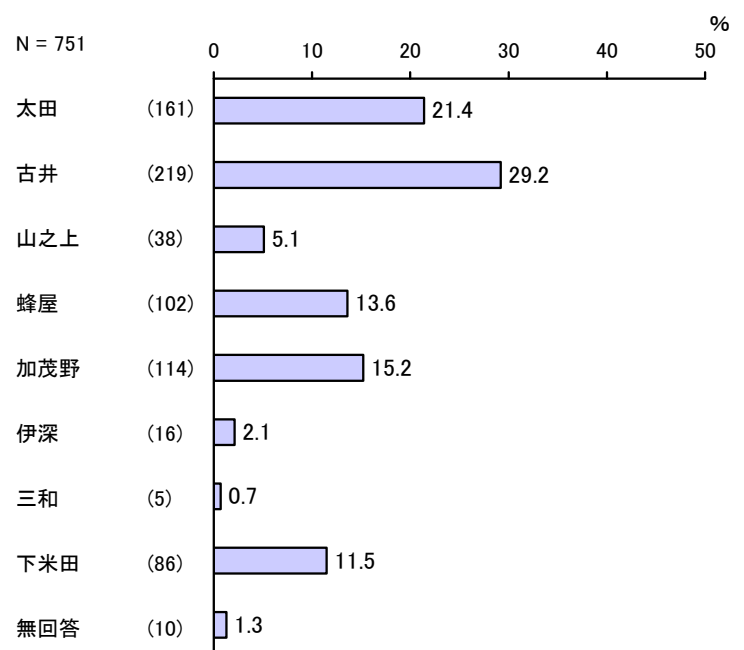
問2 年代

「60 歳代」の割合が 18.9%と最も高く、次いで「40 歳代」の割合が 16.9%、「50 歳代」、「70 歳代」の割合が 15.3%となっています。



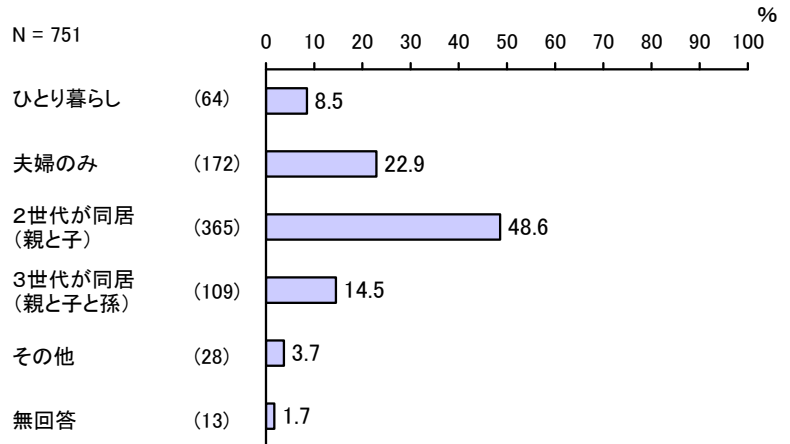
問3 居住地域

「古井」の割合が 29.2%と最も高く、次いで「太田」の割合が 21.4%、「加茂野」の割合が 15.2%となっています。



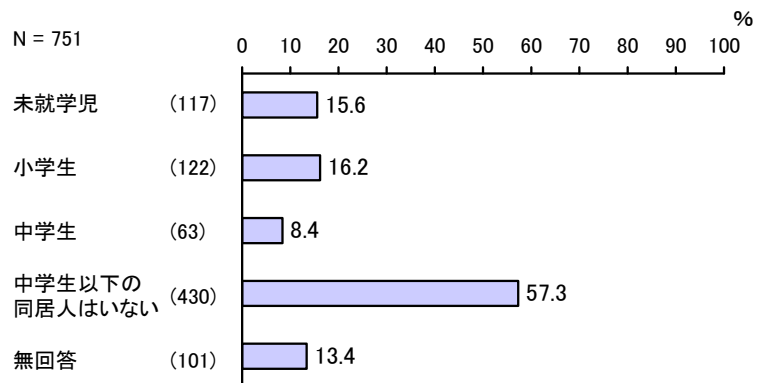
問4. 家族構成

「2世代が同居（親と子）」の割合が48.6%と最も高く、次いで「夫婦のみ」の割合が22.9%、「3世代が同居（親と子と孫）」の割合が14.5%となっています。



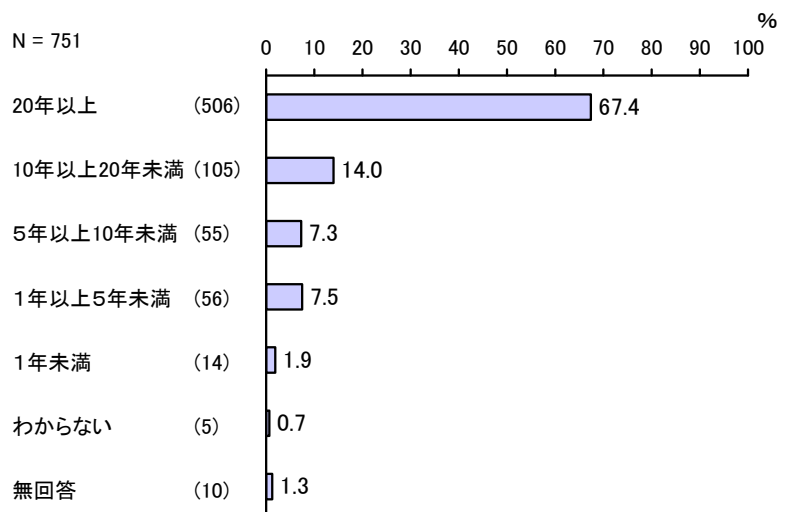
問5 子どもの状況

「中学生以下の同居人はいない」の割合が57.3%と最も高く、次いで「小学生」の割合が16.2%、「未就学児」の割合が15.6%となっています。



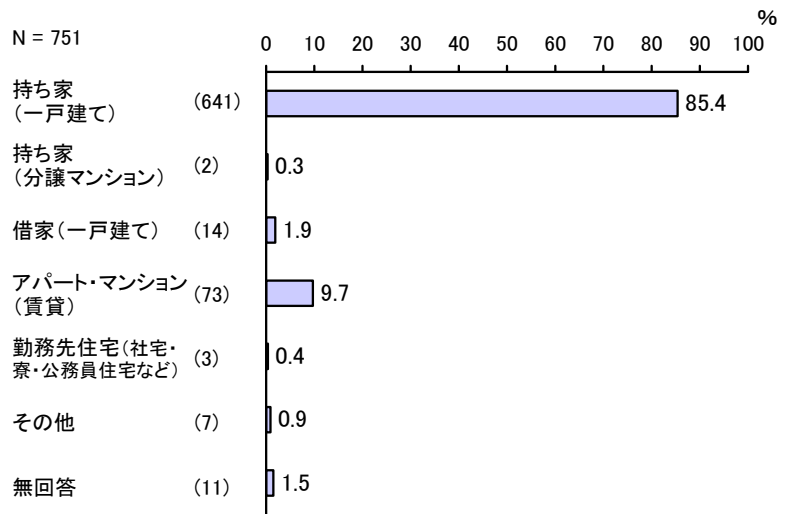
問6 居住年数

「20年以上」の割合が67.4%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」の割合が14.0%となっています。



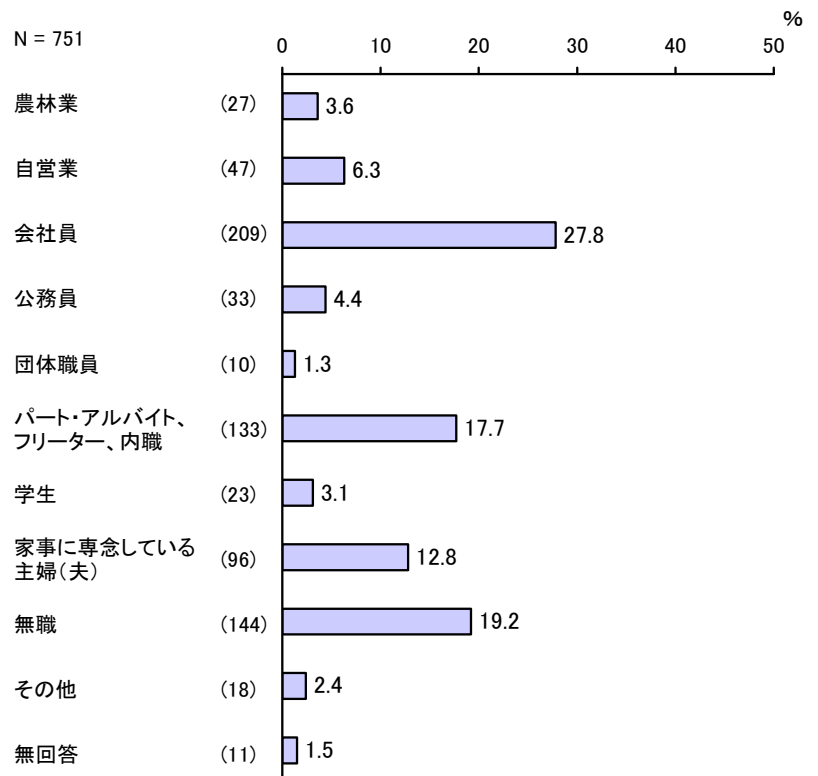
問7 住まいの状況

「持ち家（一戸建て）」の割合が 85.4%と最も高くなっています。



問8 職業

「会社員」の割合が 27.8%と最も高く、次いで「無職」の割合が 19.2%、「パート・アルバイト、フリーター、内職」の割合が 17.7%となっています。

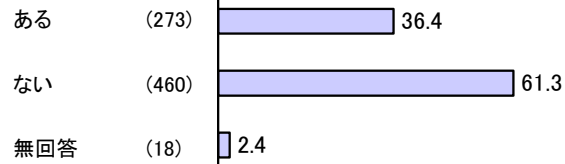


2 空き家

問9-1 近隣の空き家の状況

「ある」の割合が36.4%、「ない」の割合が61.3%となっています。

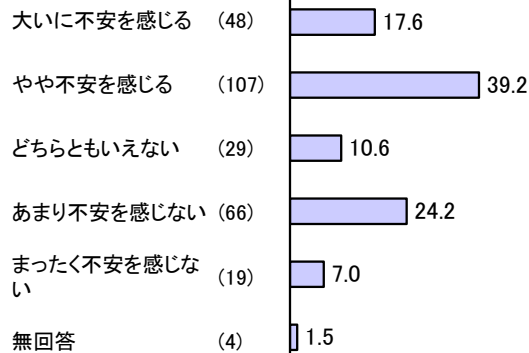
N = 751



問9-2 近隣にある空き家に関わる不安

「大いに不安を感じる」と「やや不安を感じる」をあわせた“不安を感じる”の割合が56.8%、「どちらともいえない」の割合が10.6%、「あまり不安を感じない」と「まったく不安を感じない」をあわせた“不安を感じない”の割合が31.2%となっています。

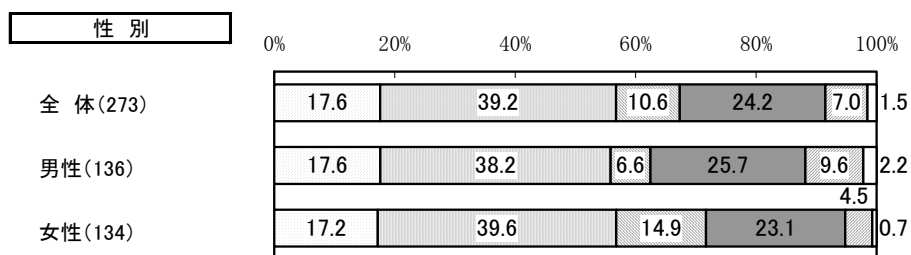
N = 273



①性別

性別でみると、女性に比べ、男性で“不安を感じない”の割合が高く、3割を超えています。

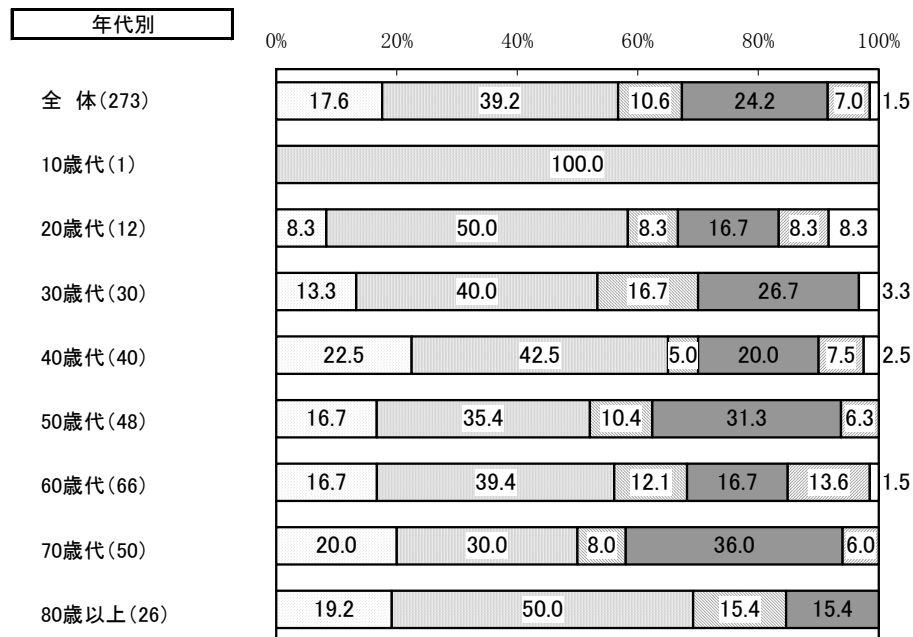
- 大いに不安を感じる
- やや不安を感じる
- どちらともいえない
- あまり不安を感じない
- まったく不安を感じない
- 無回答



②年代別（近隣にある空き地に関わる不安）

年代別でみると、他の年代に比べ、80歳以上で“不安を感じる”の割合が高く、約7割となっています。

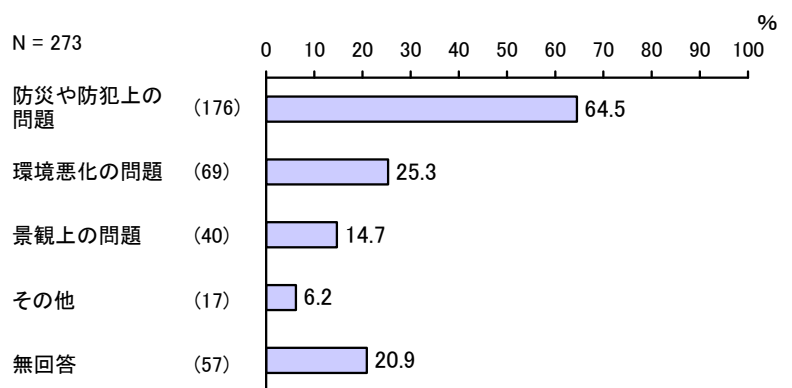
- 大いに不安を感じる □ やや不安を感じる
- どちらともいえない ■ あまり不安を感じない
- まったく不安を感じない □ 無回答



問9-3 近隣の空き家に関する不安の内容

「防災や防犯上の問題」の割合が64.5%と最も高く、次いで「環境悪化の問題」の割合が25.3%、「景観上の問題」の割合が14.7%となっています。

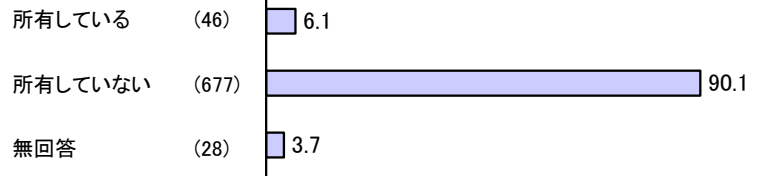
N = 273



問9-4 空き家の所有状況

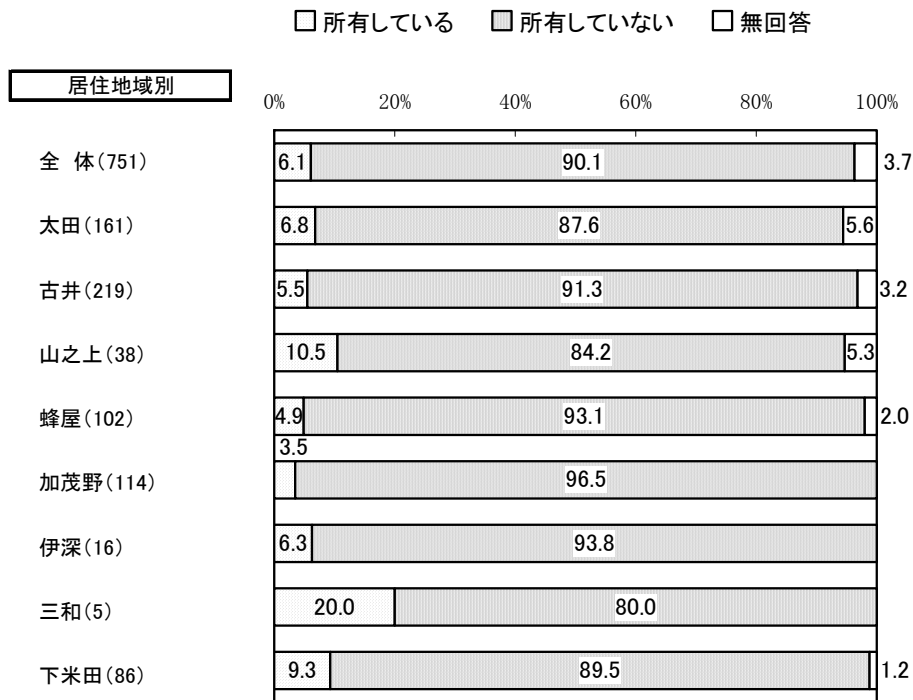
「所有している」の割合が6.1%、
「所有していない」の割合が90.1%
となっています。

N = 751



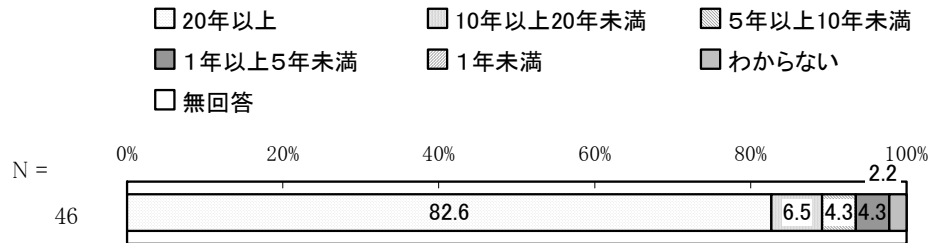
①居住地域別

居住地域別で見ると、他の地域に比べ、山之上で「所有している」の割合が高く、約1割となっています。



②空き家を所有している人の居住年数

空き家を所有している人の居住年数別をみると、「20年以上」の割合が82.6%と最も高くなっています。

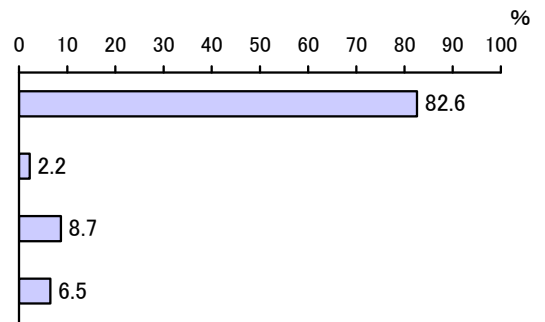


問9-5 空き家となっている建物の種類

「一戸建て」の割合が82.6%、「マンション等の集合住宅（空室）」の割合が2.2%となっています。

N = 46

一戸建て	(38)
マンション等の集合住宅(空室)	(1)
その他	(4)
無回答	(3)

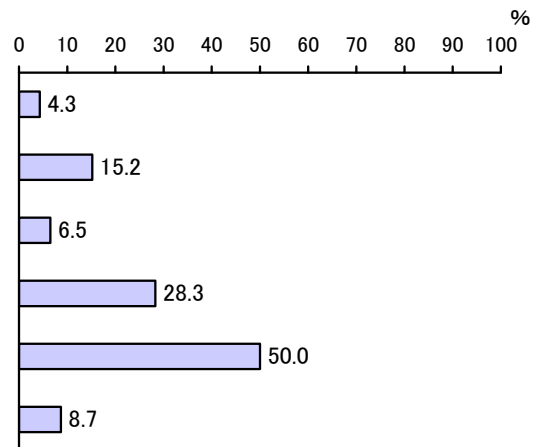


問9-6 空き家の今後の予定

「未定」の割合が50.0%と最も高く、次いで「取り壊し」の割合が28.3%、「売却」の割合が15.2%となっています。

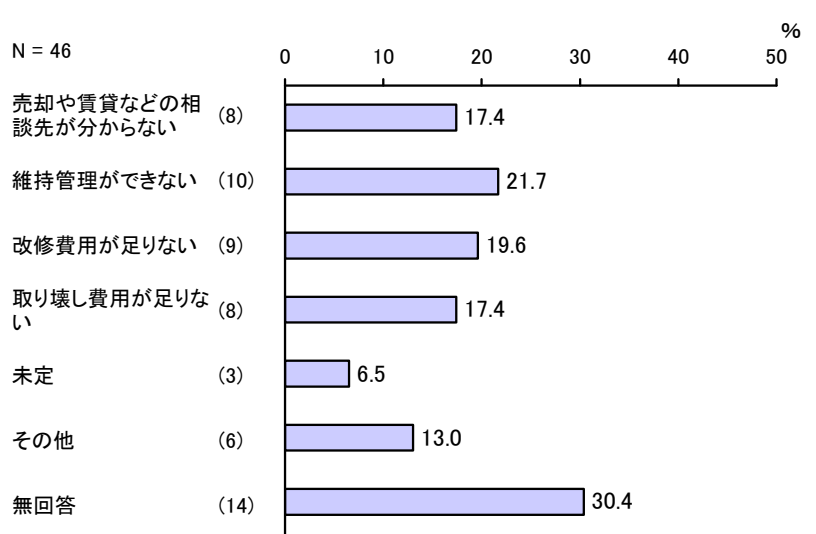
N = 46

将来居住予定	(2)
売却	(7)
賃貸	(3)
取り壊し	(13)
未定	(23)
無回答	(4)



問9-7 空き家に関する困り事

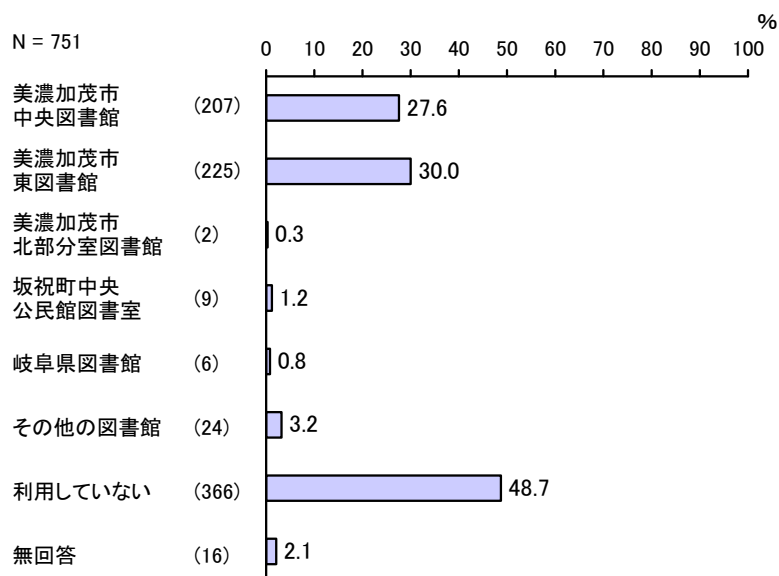
「維持管理ができない」の割合が21.7%と最も高く、次いで「改修費用が足りない」の割合が19.6%、「売却や賃貸などの相談先が分からない」、「取り壊し費用が足りない」の割合が17.4%となっています。



3 図書館の利用

問 10-1 利用する図書館

「利用していない」の割合が48.7%と最も高く、次いで「美濃加茂市東図書館」の割合が30.0%、「美濃加茂市中央図書館」の割合が27.6%となっています。



①居住地域別

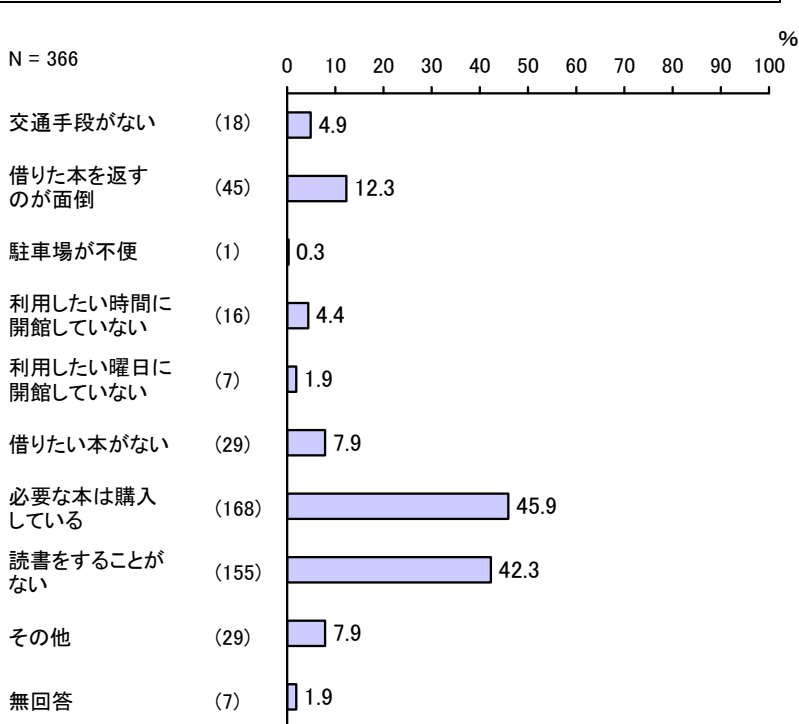
居住地域別で見ると、他の地域に比べ、伊深で「利用していない」の割合が高く、7割を超えています。また、古井で「美濃加茂市東図書館」の割合が、太田、加茂野で「美濃加茂市中央図書館」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	美濃加茂市 中央図書館	美濃加茂市 東図書館	美濃加茂市 北部分室図書館	坂祝町 中央公民館図書室	岐阜県 図書館	その他の 図書館	利用して いない	無回 答	
全体	751	27.6	30.0	0.3	1.2	0.8	3.2	48.7	2.1	
居住地域別	太田	161	39.1	5.6	—	1.2	0.6	1.9	53.4	4.3
	古井	219	20.1	49.8	0.5	0.5	0.9	1.8	41.1	0.5
	山之上	38	15.8	34.2	—	—	—	—	63.2	2.6
	蜂屋	102	32.4	31.4	—	2.0	1.0	5.9	54.9	—
	加茂野	114	39.5	13.2	—	2.6	0.9	7.9	48.2	1.8
	伊深	16	12.5	18.8	6.3	—	—	6.3	75.0	—
	三和	5	20.0	40.0	—	—	—	—	60.0	—
	下米田	86	10.5	41.9	—	—	1.2	—	46.5	3.5

問 10-2 図書館を利用しない理由

「必要な本は購入している」の割合が 45.9%と最も高く、次いで「読書をするのがない」の割合が 42.3%、「借りた本を返すのが面倒」の割合が 12.3%となっています。



①性別

性別でみると、男性に比べ、女性で「借りた本を返すのが面倒」「必要な本は購入している」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	交通手段がない	借りた本を返すのが面倒	駐車が不便	利用したい時間に開館していない	利用したい曜日に開館していない	借りたい本がない	必要な本は購入している	読書をするのがない	その他	無回答
全体	366	4.9	12.3	0.3	4.4	1.9	7.9	45.9	42.3	7.9	1.9
性別											
男性	185	4.3	8.6	0.5	6.5	2.2	9.2	42.7	44.3	9.2	1.6
女性	176	5.7	16.5	—	2.3	1.7	6.3	49.4	39.8	6.8	2.3

②年代別（図書館を利用しない理由）

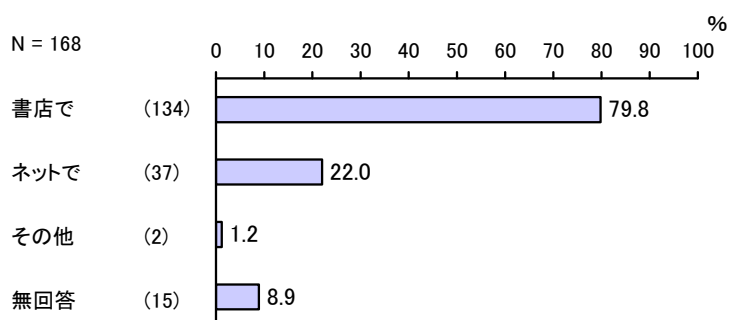
年代別でみると、他の年代に比べ、20歳代で「借りた本を返すのが面倒」、「借りたい本がない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	交通手段がない	借りた本を返すのが面倒	駐車が不便	利用したい時間に開館していない	利用したい曜日に開館していない	借りたい本がない	必要な本は購入している	読書をする必要がない	その他	無回答
全体	366	4.9	12.3	0.3	4.4	1.9	7.9	45.9	42.3	7.9	1.9
年代別	10歳代	2	—	—	—	—	—	—	50.0	—	50.0
	20歳代	31	—	32.3	—	6.5	3.2	25.8	51.6	38.7	6.5
	30歳代	47	2.1	14.9	—	4.3	4.3	8.5	36.2	42.6	14.9
	40歳代	44	4.5	9.1	—	6.8	—	2.3	52.3	45.5	4.5
	50歳代	51	2.0	7.8	—	7.8	2.0	3.9	43.1	41.2	7.8
	60歳代	86	2.3	12.8	1.2	3.5	2.3	7.0	55.8	34.9	8.1
	70歳代	64	10.9	7.8	—	3.1	1.6	6.3	48.4	43.8	6.3
	80歳以上	39	12.8	10.3	—	—	—	10.3	25.6	56.4	7.7

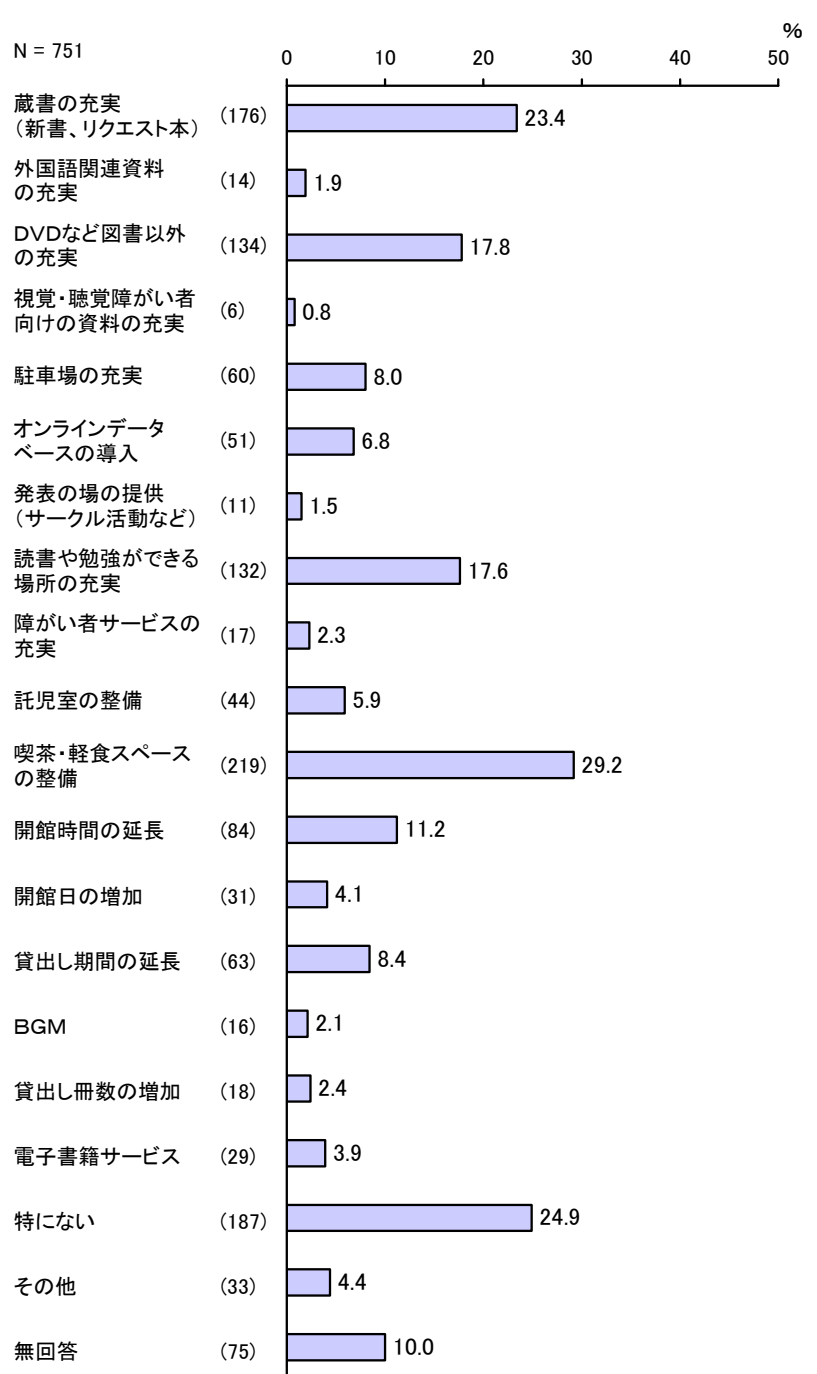
③必要な本の購入先

「書店で」の割合が79.8%、「ネットで」の割合が22.0%となっています。



問 10-3 図書館をより利用したくなる設備・サービス

「喫茶・軽食スペースの整備」の割合が 29.2%と最も高く、次いで「特にない」の割合が 24.9%、「蔵書の充実（新書、リクエスト本）」の割合が 23.4%となっています。



①性別・年代別（図書館をより利用したくなる設備・サービス）

性別で見ると、男性に比べ、女性で「読書や勉強ができる場所の充実」の割合が高く、約2割となっています。また、男性で「特にない」の割合が高く、約3割となっています。

年代別で見ると、他の年代に比べ、10歳代で「蔵書の充実（新書、リクエスト本）」の割合が高く、約7割となっています。また、20歳代から40歳代で「DVDなど図書以外の充実」の割合が高くなっています。

単位：%

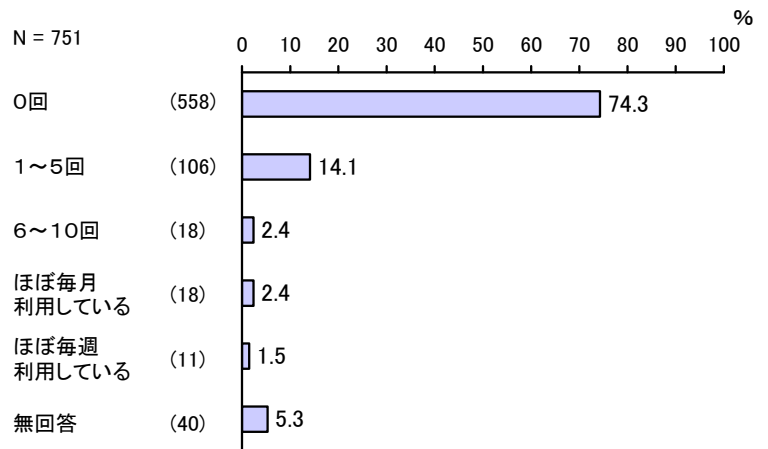
区分		有効回答数（件）	蔵書の充実（新書、リクエスト本）	外国語関連資料の充実	DVDなど図書以外の充実	視覚・聴覚障がい者向けの資料の充実	駐車場の充実	オンラインデータベースの導入	発表の場の提供（サークル活動など）	読書や勉強ができる場所の充実	障がい者サービスの充実	託児室の整備
全体		751	23.4	1.9	17.8	0.8	8.0	6.8	1.5	17.6	2.3	5.9
性別	男性	330	23.0	2.1	15.8	0.9	6.4	8.8	1.2	14.8	2.4	3.3
	女性	402	24.1	1.7	19.9	0.7	9.5	5.5	1.5	20.4	2.2	7.7
年代別	10歳代	12	66.7	16.7	16.7	8.3	—	16.7	—	75.0	8.3	—
	20歳代	62	29.0	4.8	27.4	1.6	9.7	6.5	1.6	24.2	3.2	12.9
	30歳代	112	33.9	2.7	30.4	—	11.6	15.2	—	29.5	0.9	18.8
	40歳代	127	26.0	0.8	27.6	0.8	11.0	6.3	3.1	23.6	3.9	4.7
	50歳代	115	24.3	2.6	23.5	0.9	8.7	10.4	2.6	15.7	3.5	4.3
	60歳代	142	19.0	—	12.0	0.7	9.9	4.9	1.4	9.2	1.4	1.4
	70歳代	115	15.7	1.7	1.7	0.9	1.7	0.9	0.9	7.8	1.7	0.9
	80歳以上	56	8.9	—	—	—	—	—	—	7.1	—	1.8

区分		喫茶・軽食スペースの整備	開館時間の延長	開館日の増加	貸出し期間の延長	BGM	貸出し冊数の増加	電子書籍サービス	特にない	その他	無回答
全体		29.2	11.2	4.1	8.4	2.1	2.4	3.9	24.9	4.4	10.0
性別	男性	27.6	11.5	4.5	5.8	2.1	2.4	6.1	28.5	8.8	5.5
	女性	31.3	10.4	4.0	10.2	2.2	2.5	2.2	21.9	10.0	3.7
年代別	10歳代	16.7	16.7	16.7	16.7	—	8.3	—	—	8.3	8.3
	20歳代	40.3	16.1	4.8	12.9	—	3.2	6.5	8.1	3.2	8.1
	30歳代	28.6	10.7	4.5	11.6	6.3	1.8	7.1	14.3	1.8	6.3
	40歳代	36.2	20.5	2.4	8.7	3.9	3.1	3.9	13.4	4.7	7.1
	50歳代	32.2	18.3	7.8	7.0	1.7	—	6.1	25.2	4.3	1.7
	60歳代	30.3	3.5	2.8	7.0	1.4	4.2	3.5	30.3	14.1	2.8
	70歳代	22.6	3.5	3.5	6.1	—	1.7	—	40.9	20.0	2.6
	80歳以上	14.3	1.8	1.8	3.6	—	1.8	—	50.0	21.4	3.6

4 生涯学習センター・交流センターの利用

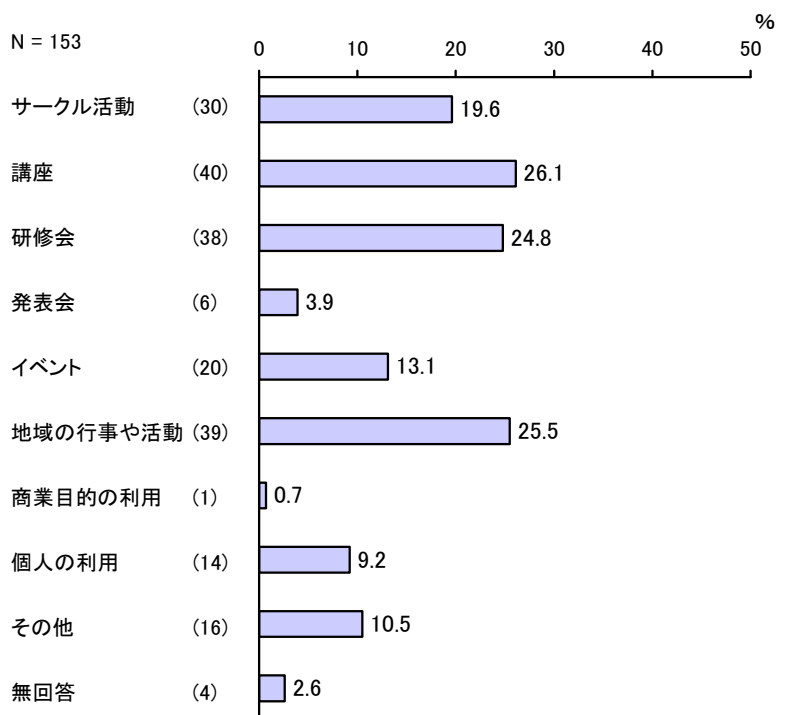
問 11-1 直近1年間の「生涯学習センター」利用回数

「0回」の割合が74.3%と最も高く、次いで「1～5回」の割合が14.1%となっています。



問 11-2 「生涯学習センター」の主な利用目的

「講座」の割合が26.1%と最も高く、次いで「地域の行事や活動」の割合が25.5%、「研修会」の割合が24.8%となっています。



①性別・年代別（「生涯学習センター」の主な利用目的）

性別で見ると、女性に比べ、男性で「研修会」「地域の行事や活動」「個人の利用」の割合が高くなっています。また、女性で「サークル活動」の割合が高くなっています。

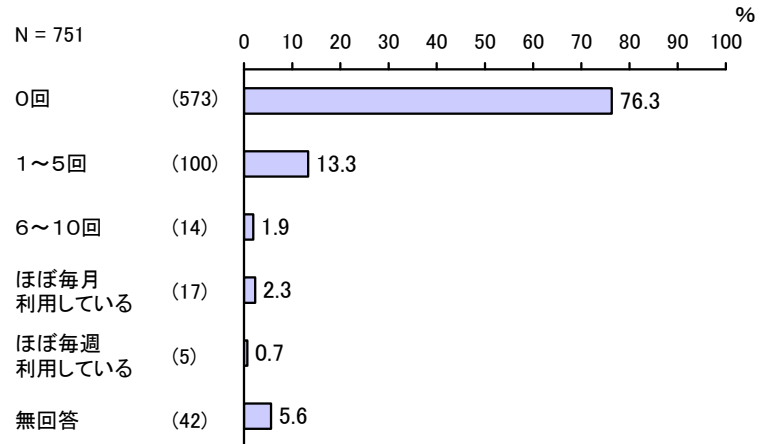
年代別で見ると、他の年代に比べ、50歳代で「地域の行事や活動」の割合が高く、約6割となっています。また、70歳代で「サークル活動」の割合が高く、3割を超えています。

単位：%

区分		有効回答数 (件)	サークル活動	講座	研修会	発表会	イベント	地域の行事や活動	商業目的の利用	個人の利用	その他	無回答
全体		153	19.6	26.1	24.8	3.9	13.1	25.5	0.7	9.2	10.5	2.6
性別	男性	58	13.8	25.9	34.5	3.4	12.1	32.8	1.7	13.8	1.7	1.7
	女性	90	23.3	25.6	20.0	4.4	14.4	22.2	—	5.6	15.6	3.3
年代別	10歳代	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	20歳代	5	20.0	20.0	20.0	—	—	20.0	—	20.0	—	20.0
	30歳代	24	16.7	41.7	20.8	8.3	12.5	12.5	—	12.5	20.8	—
	40歳代	27	14.8	11.1	18.5	—	11.1	22.2	—	3.7	18.5	7.4
	50歳代	16	—	12.5	25.0	—	6.3	56.3	6.3	—	18.8	—
	60歳代	31	19.4	32.3	29.0	—	16.1	16.1	—	9.7	3.2	—
	70歳代	38	34.2	23.7	28.9	10.5	18.4	28.9	—	10.5	5.3	—
	80歳以上	10	10.0	40.0	30.0	—	10.0	40.0	—	20.0	—	10.0

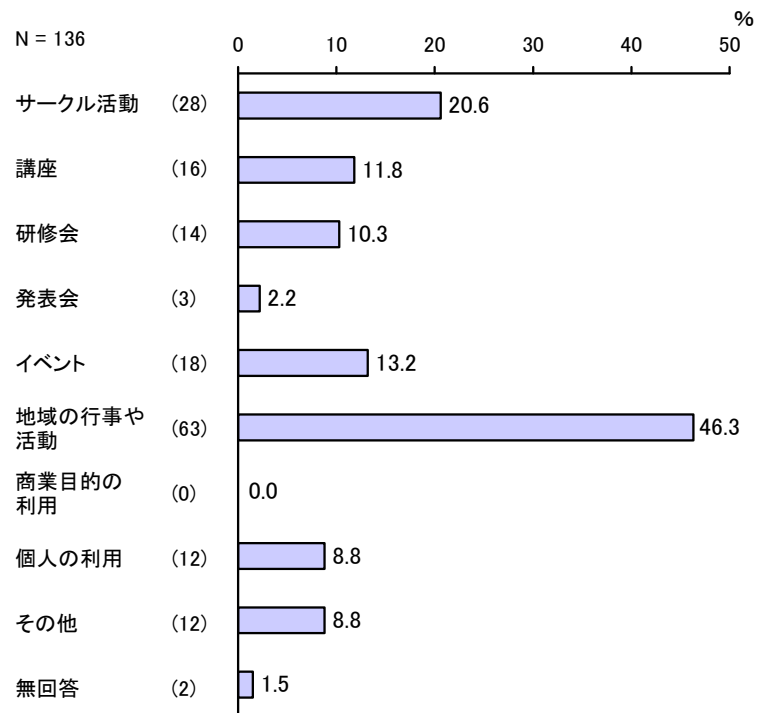
問 11-3 直近1年間での「交流センター」利用回数

「0回」の割合が76.3%と最も高く、次いで「1～5回」の割合が13.3%となっています。



問 11-4 「交流センター」の主な利用目的

「地域の行事や活動」の割合が46.3%と最も高く、次いで「サークル活動」の割合が20.6%、「イベント」の割合が13.2%となっています。



①性別・年代別（「交流センター」の主な利用目的）

性別で見ると、女性に比べ、男性で「地域の行事や活動」の割合が高く、約6割となっています。また、女性で「サークル活動」「イベント」の割合が高くなっています。

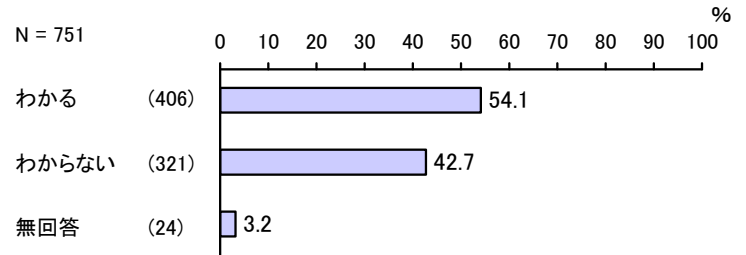
年代別で見ると、他の年代に比べ、60歳代で「地域の行事や活動」の割合が高く、約6割となっています。また、70歳代で「サークル活動」の割合が高くなっています。

単位：%

区分		有効回答数 (件)	サークル活動	講座	研修会	発表会	イベント	地域の行事や活動	商業目的の利用	個人の利用	その他	無回答
全体		136	20.6	11.8	10.3	2.2	13.2	46.3	-	8.8	8.8	1.5
性別	男性	57	14.0	8.8	10.5	3.5	8.8	59.6	-	8.8	5.3	-
	女性	73	26.0	12.3	11.0	1.4	17.8	37.0	-	9.6	11.0	1.4
年代別	10歳代	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	20歳代	4	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-
	30歳代	21	19.0	9.5	4.8	-	19.0	38.1	-	9.5	28.6	-
	40歳代	21	14.3	4.8	-	-	28.6	42.9	-	-	4.8	4.8
	50歳代	22	-	22.7	9.1	4.5	-	54.5	-	9.1	9.1	-
	60歳代	19	21.1	21.1	15.8	-	5.3	57.9	-	5.3	5.3	-
	70歳代	33	33.3	6.1	15.2	3.0	18.2	42.4	-	6.1	6.1	3.0
	80歳以上	13	23.1	7.7	23.1	7.7	7.7	53.8	-	23.1	-	-

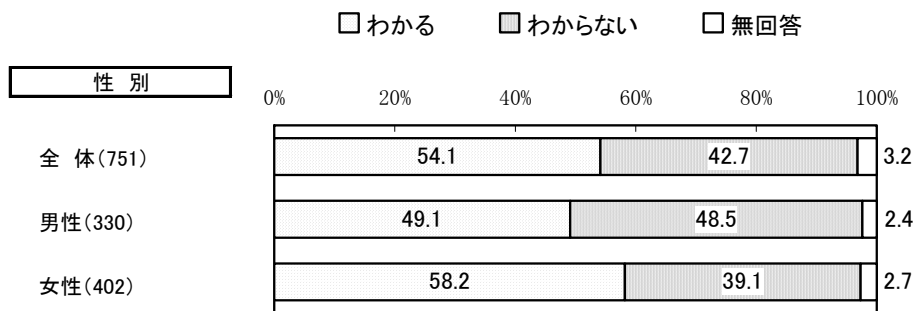
問 11-5 交流センターの場所の認知度

「わかる」の割合が 54.1%、「わからない」の割合が 42.7%となっています。



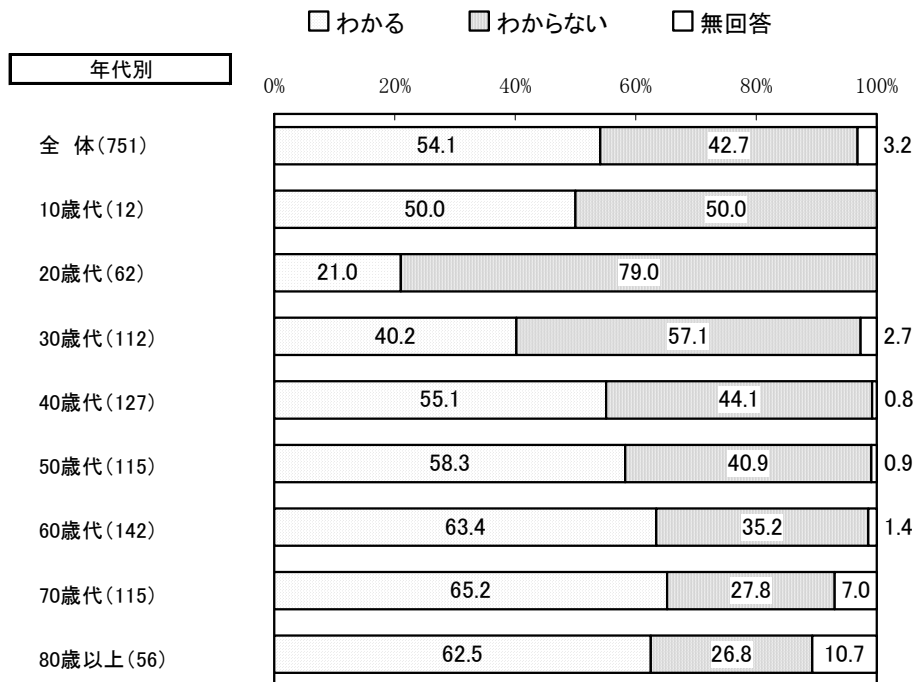
①性別

性別でみると、女性に比べ、男性で「わからない」の割合が高く、約5割となっています。



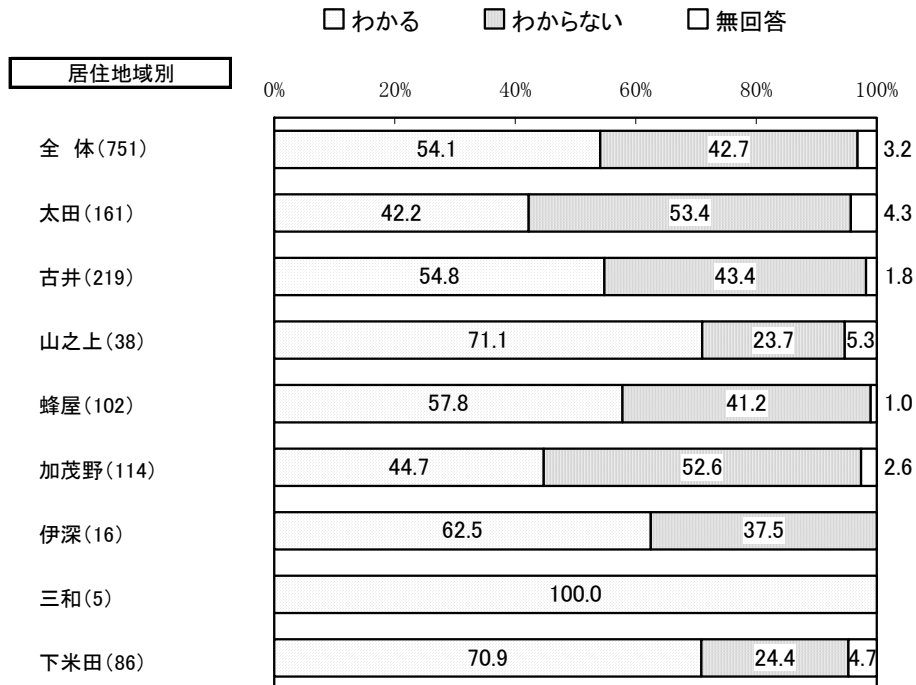
②年代別

年代別でみると、10歳代を除いて年代が低くなるに連れ「わからない」の割合が高くなっており、20歳代で約8割となっています。



③居住地域別（交流センターの場所の認知度）

居住地域別で見ると、他の地域に比べ、太田、加茂野で「わからない」の割合が高く、約5割となっています。



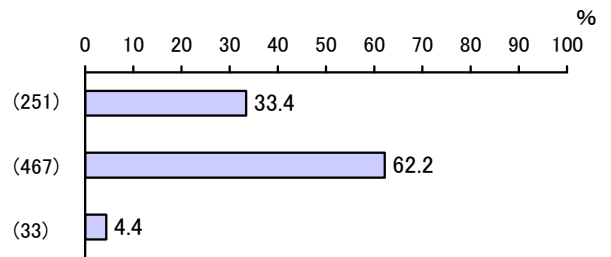
5 文化会館の利用

問 12-1 直近1年間の文化会館の利用の有無

「利用したことがない」の割合が62.2%、「利用したことがある」の割合が33.4%となっています。

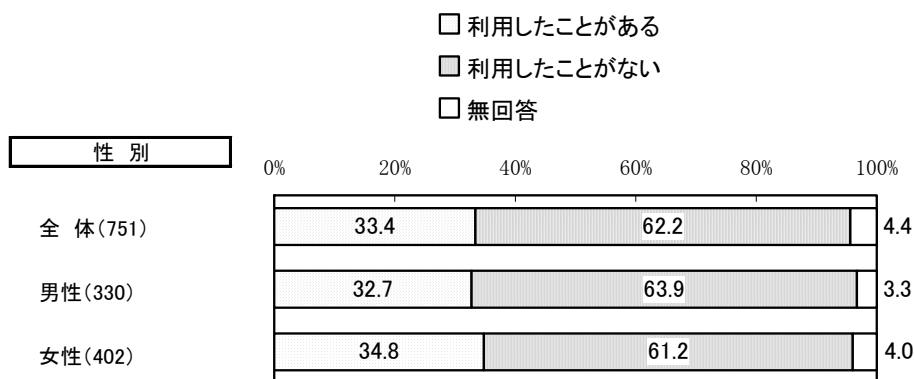
N = 751

利用したことがある
利用したことがない
無回答



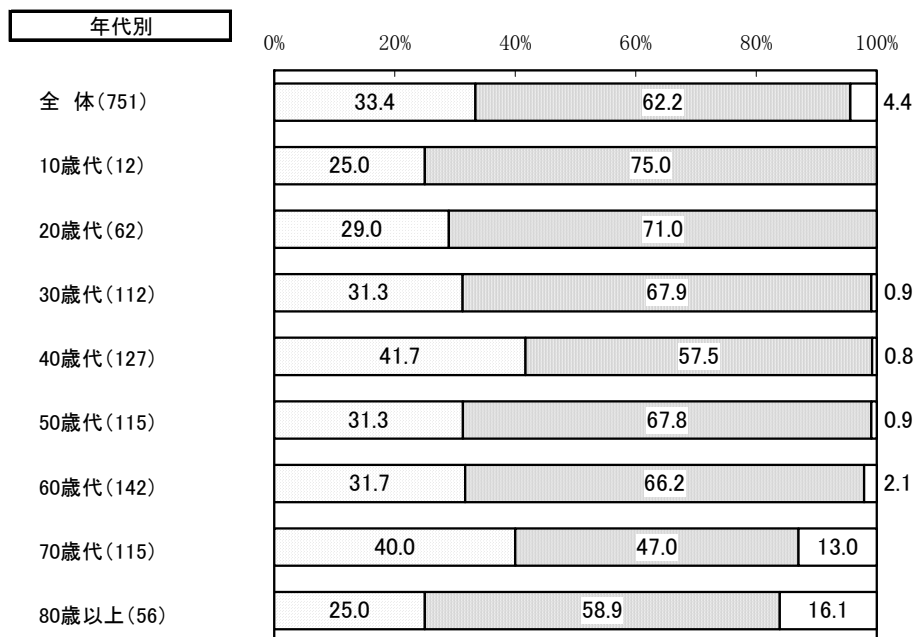
①性別

性別でみると、大きな差異はみられません。



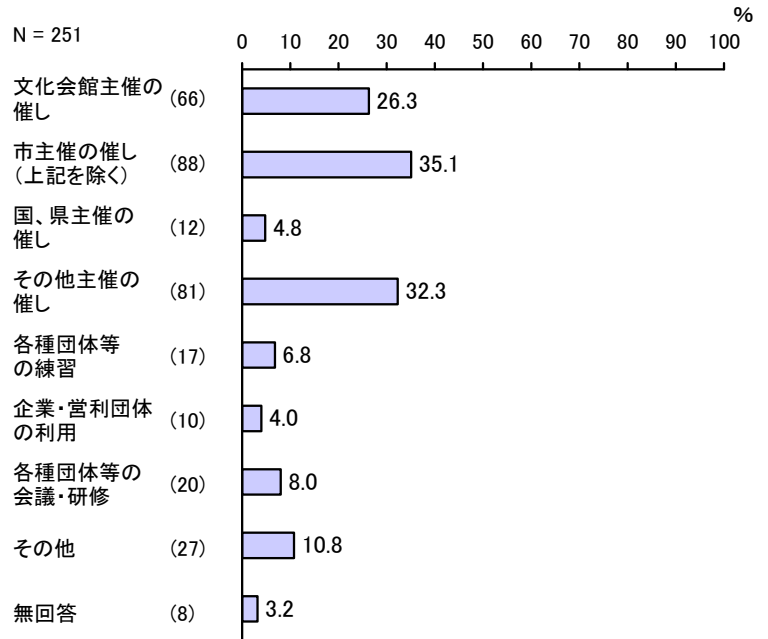
②年代別

年代別でみると、他の年代に比べ、40歳代、70歳代で「利用したことがある」の割合が高く、約4割となっています。



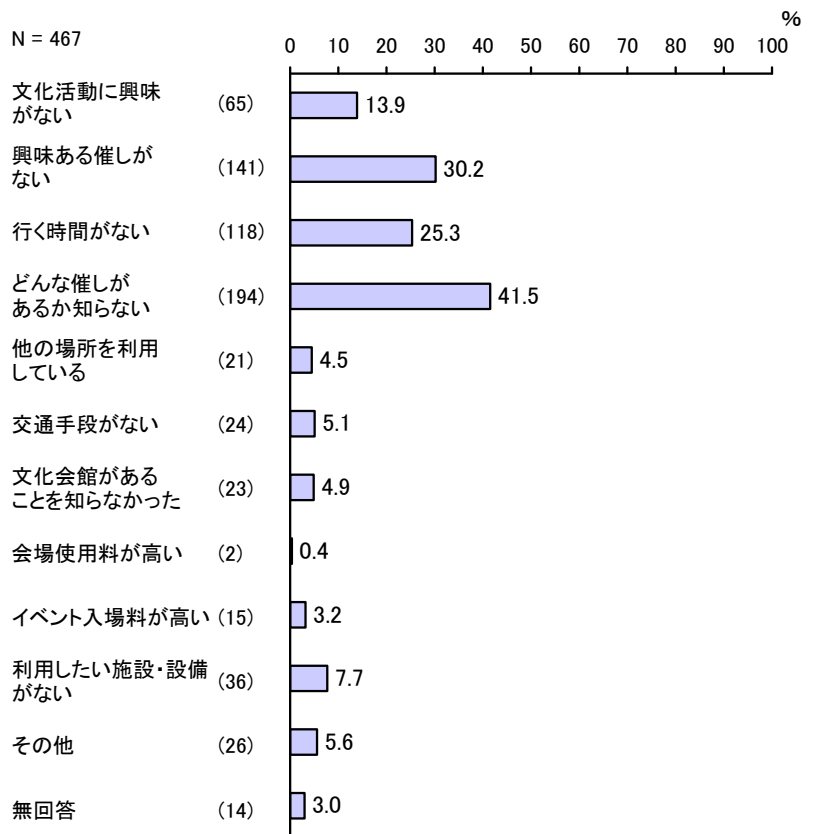
問 12-2 文化会館の主な利用目的

文化会館主催の催しを除いた「市の主催の催し」の割合が 35.1%と最も高く、次いで「その他主催の催し」の割合が 32.3%、「文化会館主催の催し」の割合が 26.3%となっています。



問 12-3 文化会館を利用しなかった理由

「どんな催しがあるか知らない」の割合が 41.5%と最も高く、次いで「興味ある催しがない」の割合が 30.2%、「行く時間がない」の割合が 25.3%となっています。



①性別・年代別（文化会館を利用しなかった理由）

性別で見ると、女性に比べ、男性で「文化活動に興味がない」「興味ある催しがない」の割合が高くなっています。また、女性で「行く時間がない」「どんな催しがあるか知らない」の割合が高くなっています。

年代別で見ると、他の年代に比べ、30歳代で「どんな催しがあるか知らない」の割合が高く、6割を超えています。また、20歳代で「利用したい施設・設備がない」の割合が高く、約3割となっています。

単位：％

区分		有効回答数 (件)	文化活動に興味がない	興味ある催しがない	行く時間がない	どんな催しがあるか知らない	他の場所を利用している	交通手段がない	文化会館があることを 知らなかった	会場使用料が高い	イベント入場料が高い	利用したい施設・設備がない	その他	無回答
全体		467	13.9	30.2	25.3	41.5	4.5	5.1	4.9	0.4	3.2	7.7	5.6	3.0
性別	男性	211	19.9	32.7	21.8	38.4	3.3	2.8	5.7	0.5	1.9	9.0	6.2	1.9
	女性	246	8.9	27.2	27.2	44.3	5.3	7.3	4.5	0.4	4.5	6.9	5.3	4.1
年代別	10歳代	9	22.2	33.3	33.3	44.4	11.1	11.1	11.1	—	11.1	22.2	—	—
	20歳代	44	15.9	31.8	36.4	50.0	4.5	4.5	9.1	—	—	27.3	4.5	2.3
	30歳代	76	9.2	15.8	11.8	65.8	3.9	—	14.5	—	5.3	10.5	3.9	1.3
	40歳代	73	12.3	31.5	32.9	50.7	—	—	5.5	—	—	4.1	6.8	1.4
	50歳代	78	11.5	34.6	28.2	37.2	3.8	2.6	1.3	—	6.4	6.4	6.4	—
	60歳代	94	14.9	39.4	30.9	30.9	7.4	3.2	—	2.1	3.2	2.1	6.4	3.2
	70歳代	54	14.8	33.3	13.0	31.5	3.7	16.7	1.9	—	1.9	3.7	1.9	11.1
	80歳以上	33	24.2	15.2	12.1	15.2	6.1	21.2	3.0	—	3.0	3.0	12.1	6.1

②居住地域別（文化会館を利用しなかった理由）

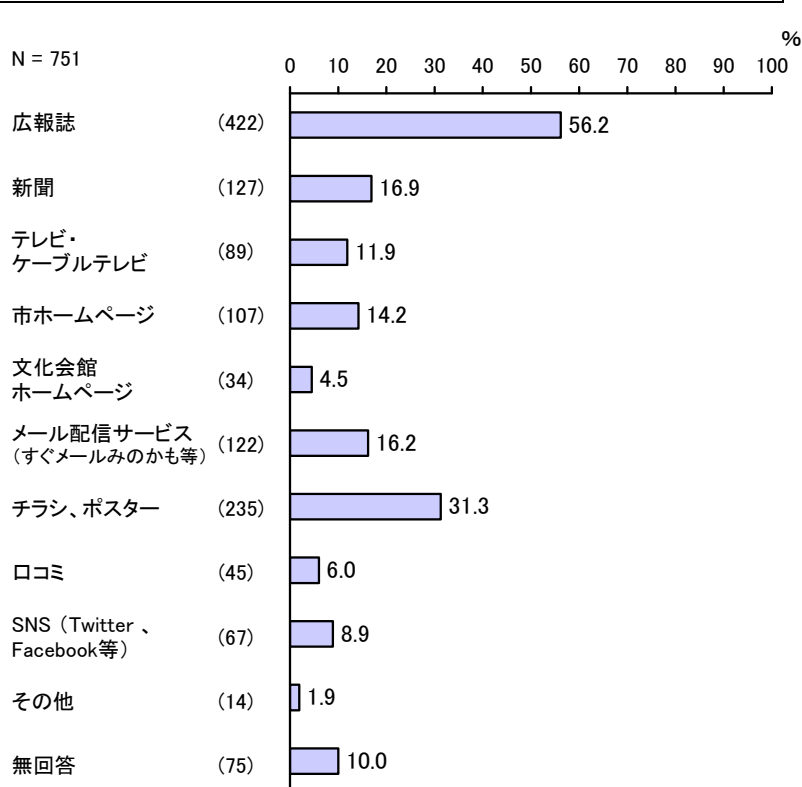
居住地域別別でみると、他の地域に比べ、加茂野で「どんな催しがあるか知らない」の割合が高く、約5割となっています。また、古井、蜂屋で「興味ある催しがない」の割合が高く、約4割となっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	文化活動に興味がない	興味ある催しがない	行く時間がない	どんな催しがあるか 知らない	他の場所を利用している	交通手段がない	文化会館があることを 知らなかった	会場使用料が高い	イベント入場料が高い	利用したい施設・設備が ない	その他	無回答	
全 体	467	13.9	30.2	25.3	41.5	4.5	5.1	4.9	0.4	3.2	7.7	5.6	3.0	
居住地域別	太田	100	19.0	21.0	23.0	37.0	2.0	5.0	5.0	1.0	3.0	7.0	5.0	4.0
	古井	132	14.4	37.9	18.9	40.9	6.1	4.5	3.8	0.8	3.8	8.3	2.3	3.8
	山之上	22	13.6	27.3	27.3	45.5	4.5	9.1	—	—	—	9.1	13.6	—
	蜂屋	57	14.0	36.8	21.1	40.4	3.5	1.8	7.0	—	1.8	12.3	8.8	1.8
	加茂野	82	12.2	24.4	32.9	51.2	4.9	4.9	8.5	—	3.7	6.1	4.9	1.2
	伊深	10	20.0	20.0	20.0	40.0	—	—	—	—	—	—	20.0	10.0
	三和	3	—	100.0	33.3	33.3	—	—	—	—	—	33.3	—	—
	下米田	57	7.0	29.8	33.3	38.6	5.3	10.5	3.5	—	5.3	5.3	7.0	3.5

問 12-4 入手しやすい文化会館の情報伝達方法

「広報誌」の割合が 56.2%と最も高く、次いで「チラシ、ポスター」の割合が 31.3%、「新聞」の割合が 16.9%となっています。



①性別

性別でみると、女性に比べ、男性で「市ホームページ」の割合が高く、約2割となっています。また、女性で「メール配信サービス (すぐメールみのかも等)」の割合が高く、約2割となっています。

単位：%

区分		有効回答数 (件)	広報誌	新聞	テレビ・ケーブルテレビ	市ホームページ	文化会館ホームページ	メール配信サービス (すぐメールみのかも等)	チラシ、ポスター	口コミ	SNS (Twitter、Facebook等)	その他	無回答
全体		751	56.2	16.9	11.9	14.2	4.5	16.2	31.3	6.0	8.9	1.9	10.0
性別	男性	330	55.5	16.7	14.5	17.3	5.2	12.4	33.0	6.1	10.0	2.1	7.6
	女性	402	57.0	16.9	10.0	11.9	4.0	19.7	30.1	6.0	8.2	1.7	11.4

②年代別（入手しやすい文化会館の情報伝達方法）

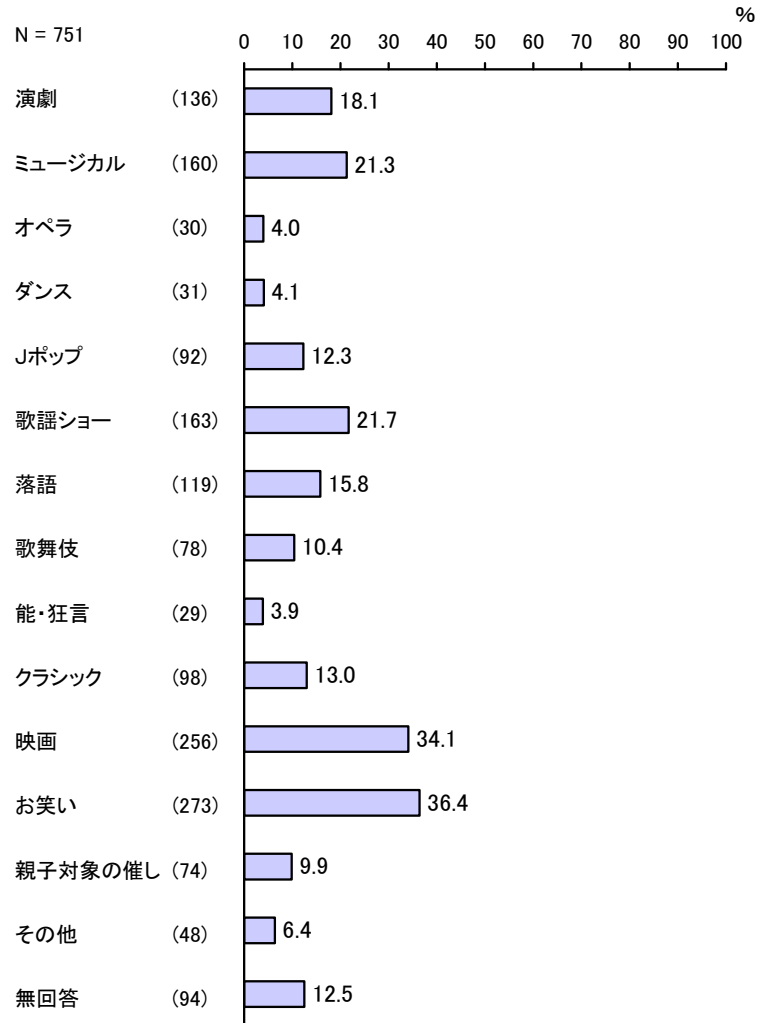
年代別でみると、他の年代に比べ、60歳代で「広報誌」の割合が高く、約7割となっています。また、30歳代、40歳代で「メール配信サービス（すぐメールみのかも等）」の割合が、10歳代、20歳代で「SNS（Twitter、Facebook等）」の割合が高く、約3割となっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	広報誌	新聞	テレビ・ケーブルテレビ	市ホームページ	文化会館ホームページ	メール配信サービス (すぐメールみのかも等)	チラシ、ポスター	口コミ	SNS (Twitter、 Facebook等)	その他	無回答	
全体	751	56.2	16.9	11.9	14.2	4.5	16.2	31.3	6.0	8.9	1.9	10.0	
年代別	10歳代	12	41.7	8.3	16.7	—	—	8.3	16.7	8.3	33.3	8.3	8.3
	20歳代	62	43.5	12.9	6.5	19.4	8.1	17.7	32.3	8.1	29.0	3.2	1.6
	30歳代	112	49.1	8.9	15.2	23.2	1.8	31.3	29.5	4.5	17.9	2.7	3.6
	40歳代	127	53.5	16.5	18.1	18.9	3.9	28.3	27.6	5.5	9.4	1.6	4.7
	50歳代	115	56.5	17.4	19.1	13.0	5.2	16.5	40.9	8.7	6.1	—	6.1
	60歳代	142	67.6	25.4	7.7	11.3	7.7	10.6	31.7	4.9	4.2	2.8	9.9
	70歳代	115	61.7	15.7	7.8	10.4	3.5	3.5	32.2	6.1	—	0.9	20.0
	80歳以上	56	51.8	19.6	1.8	1.8	1.8	1.8	26.8	5.4	—	1.8	28.6

問 12-5 行きたいと思う文化会館での開催事業

「お笑い」の割合が 36.4%と最も高く、次いで「映画」の割合が 34.1%、「歌謡ショー」の割合が 21.7%となっています。



①性別・年代別（行きたいと思う文化会館での開催事業）

性別で見ると、女性に比べ、男性で「落語」の割合が高くなっています。また、女性で「演劇」「ミュージカル」「歌舞伎」「映画」の割合が高くなっています。

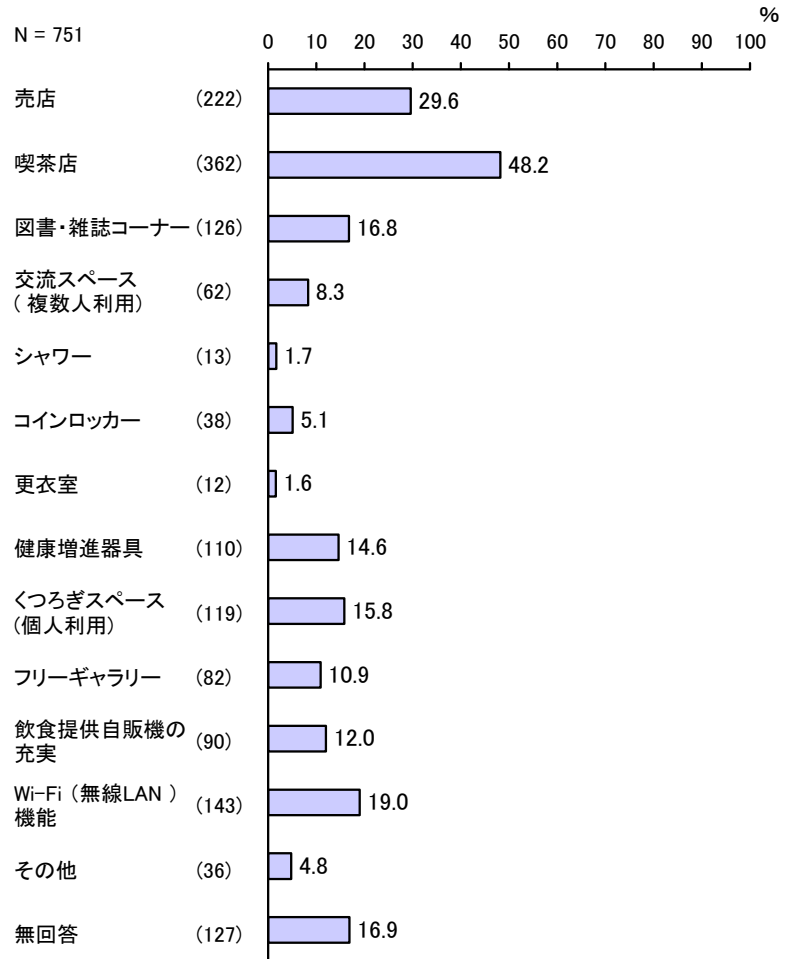
年代別で見ると、他の年代に比べ、10歳代で「ミュージカル」の割合が、40歳代で「お笑い」の割合が高く、約5割となっています。また、60歳代以上で「歌謡ショー」の割合が高く、3割を超えています。

単位：%

区分		有効回答数 (件)	演劇	ミュージカル	オペラ	ダンス	Jポップ	歌謡ショー	落語	歌舞伎	能・狂言	クラシック	映画	お笑い	親子対象の催し	その他	無回答
全体		751	18.1	21.3	4.0	4.1	12.3	21.7	15.8	10.4	3.9	13.0	34.1	36.4	9.9	6.4	12.5
性別	男性	330	15.5	10.9	2.4	3.0	10.6	24.2	20.9	6.1	3.6	13.0	27.3	35.8	7.3	7.6	12.4
	女性	402	20.6	30.1	5.0	5.2	13.2	19.7	11.4	13.9	4.2	12.9	40.3	37.1	11.9	5.5	11.9
年代別	10歳代	12	25.0	50.0	8.3	8.3	16.7	—	16.7	16.7	8.3	8.3	25.0	8.3	—	8.3	16.7
	20歳代	62	17.7	41.9	8.1	4.8	22.6	4.8	14.5	11.3	3.2	17.7	41.9	45.2	16.1	8.1	3.2
	30歳代	112	15.2	25.0	7.1	10.7	24.1	4.5	8.9	11.6	2.7	12.5	42.0	39.3	35.7	8.0	4.5
	40歳代	127	16.5	22.8	7.9	7.1	20.5	3.9	9.4	8.7	2.4	15.0	44.9	48.8	14.2	4.7	8.7
	50歳代	115	19.1	29.6	1.7	2.6	13.0	23.5	21.7	10.4	5.2	12.2	34.8	42.6	4.3	9.6	10.4
	60歳代	142	19.7	18.3	0.7	1.4	3.5	37.3	21.8	11.3	4.9	17.6	26.8	35.2	0.7	6.3	10.6
	70歳代	115	20.9	7.8	2.6	0.9	1.7	43.5	19.1	10.4	5.2	8.7	28.7	24.3	—	4.3	19.1
	80歳以上	56	16.1	1.8	—	—	—	33.9	10.7	8.9	1.8	3.6	14.3	14.3	—	3.6	37.5

問 12-6 文化会館にあるとよい設備・機能

「喫茶店」の割合が 48.2%と最も高く、次いで「売店」の割合が 29.6%、「Wi-Fi（無線 LAN）機能」の割合が 19.0%となっています。



①性別・年代別（文化会館にあるとよい設備・機能）

性別で見ると、男性に比べ、女性で「喫茶店」「図書・雑誌コーナー」「くつろぎスペース（個人利用）」の割合が高くなっています。

年代別で見ると、他の年代に比べ、60歳代で「喫茶店」の割合が高く、約6割となっています。また、10歳代で「Wi-Fi（無線LAN）機能」の割合が、40歳代で「売店」の割合が高く、約4割となっています。

単位：%

区分		有効回答数 (件)	売店	喫茶店	図書・雑誌 コーナー	交流スペース (複数人利用)	シャワー	コインロッカー	更衣室	健康増進器具	くつろぎスペース (個人利用)	フリーギャラリ	飲食提供自販機の 充実	Wi-Fi (無線LAN) 機能	その他	無回答
全体		751	29.6	48.2	16.8	8.3	1.7	5.1	1.6	14.6	15.8	10.9	12.0	19.0	4.8	16.9
性別	男性	330	27.0	45.8	12.7	7.0	3.3	5.2	2.4	15.5	11.8	9.7	14.2	22.1	4.5	18.2
	女性	402	31.6	51.2	20.6	9.7	0.5	5.2	1.0	14.2	19.4	11.9	10.2	17.2	4.7	15.4
年代別	10歳代	12	25.0	33.3	25.0	—	—	—	—	8.3	—	8.3	8.3	41.7	25.0	—
	20歳代	62	27.4	45.2	27.4	12.9	—	8.1	—	14.5	16.1	14.5	12.9	35.5	6.5	4.8
	30歳代	112	28.6	47.3	28.6	12.5	4.5	5.4	2.7	17.0	22.3	8.9	15.2	34.8	7.1	7.1
	40歳代	127	41.7	44.1	15.7	7.1	3.1	4.7	4.7	15.7	22.0	7.9	19.7	31.5	1.6	14.2
	50歳代	115	29.6	52.2	17.4	13.0	1.7	8.7	1.7	16.5	18.3	15.7	8.7	20.0	3.5	12.2
	60歳代	142	28.2	57.7	15.5	7.0	1.4	4.9	0.7	14.8	10.6	12.7	9.2	9.2	5.6	15.5
	70歳代	115	26.1	46.1	7.0	4.3	—	3.5	—	12.2	11.3	12.2	10.4	0.9	5.2	27.8
	80歳以上	56	19.6	41.1	5.4	1.8	—	—	—	10.7	12.5	1.8	7.1	—	1.8	44.6

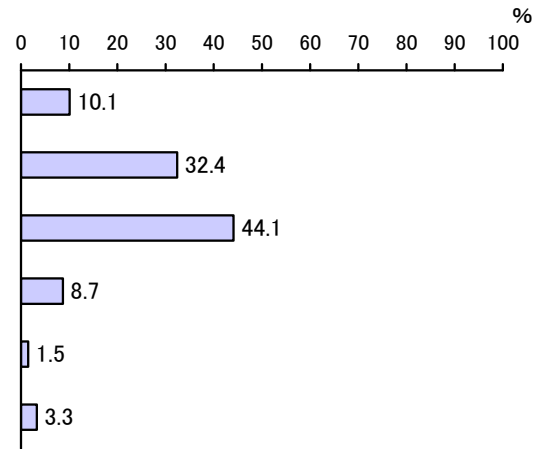
6 情報入手

問 13-1 携帯電話・スマートフォンの利用状況

「スマートフォンのみ利用している」の割合が44.1%と最も高く、次いで「携帯電話(スマートフォンを除く)のみ利用している」の割合が32.4%、「両方利用している」の割合が10.1%となっています。

N = 751

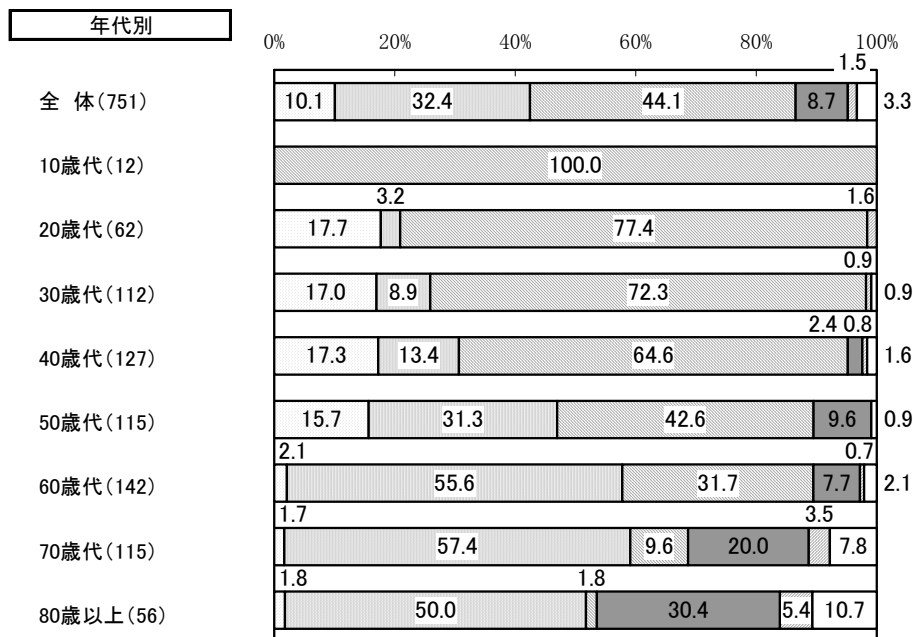
両方利用している (76)
 携帯電話(スマートフォンを除く)のみ利用している (243)
 スマートフォンのみ利用している (331)
 両方利用していない (65)
 その他/わからない (11)
 無回答 (25)



①年代別

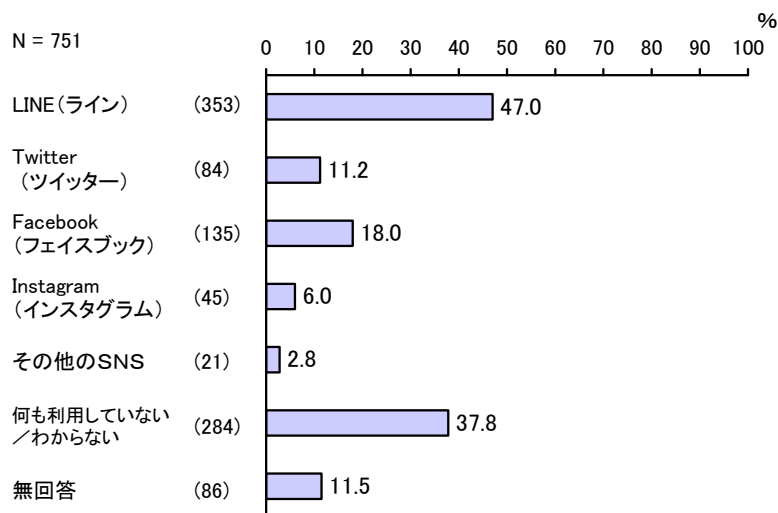
年代別でみると、年代が低くなるにつれ「スマートフォンのみ利用している」の割合が高く、10歳代で100.0%となっています。また、70歳代以上で「両方利用していない」の割合が高く、特に80歳以上で約3割となっています。

- 両方利用している
- 携帯電話(スマートフォンを除く)のみ利用している
- スマートフォンのみ利用している
- 両方利用していない
- その他/わからない
- 無回答



問 13-2 利用しているSNS

「LINE(ライン)」の割合が47.0%と最も高く、次いで「何も利用していない／わからない」の割合が37.8%、「Facebook (フェイスブック)」の割合が18.0%となっています。



①年代別

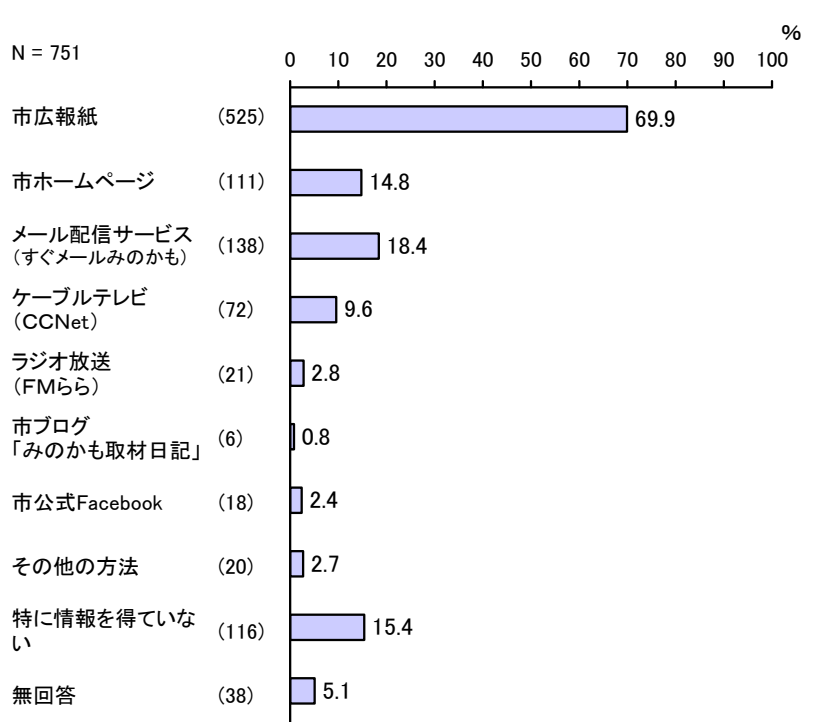
年代別でみると、年齢が低くなるにつれ「LINE(ライン)」「Twitter (ツイッター)」「Facebook (フェイスブック)」「Instagram (インスタグラム)」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他の年代に比べ、60歳代以上で「何も利用していない／わからない」の割合が高く、約6割となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	LINE (ライン)	Twitter (ツイッター)	Facebook (フェイスブック)	Instagram (インスタグラム)	その他のSNS	何も利用していない／ わからない	無回答	
全体	751	47.0	11.2	18.0	6.0	2.8	37.8	11.5	
年代別	10歳代	12	100.0	75.0	8.3	16.7	—	—	—
	20歳代	62	95.2	38.7	50.0	25.8	1.6	3.2	—
	30歳代	112	84.8	19.6	41.1	17.0	0.9	10.7	0.9
	40歳代	127	71.7	13.4	26.0	3.1	7.1	17.3	3.1
	50歳代	115	47.0	2.6	10.4	1.7	2.6	42.6	8.7
	60歳代	142	22.5	4.2	7.7	0.7	2.1	62.7	10.6
	70歳代	115	6.1	0.9	0.9	0.9	3.5	62.6	27.8
	80歳以上	56	3.6	3.6	—	—	—	57.1	37.5

問 13-3 市の情報の入手手段

「市広報紙」の割合が 69.9%と最も高く、次いで「メール配信サービス（すぐメールみのかも）」の割合が 18.4%、「特に情報を得ていない」の割合が 15.4%となっています。



①年代別

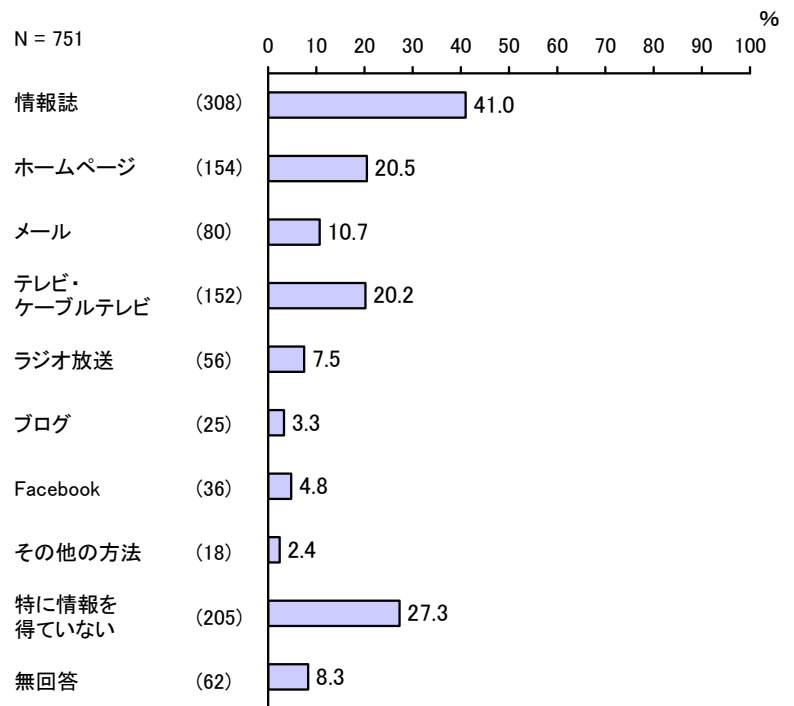
年代別でみると、他の年代に比べ、50歳代から70歳代で「市広報紙」の割合が高く、約8割となっています。また、40歳代で「メール配信サービス（すぐメールみのかも）」の割合が高く、約4割となっているほか、10歳代で「特に情報を得ていない」の割合が高く、約6割となっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	市広報紙	市ホームページ	メール配信サービス (すぐメールみのかも)	ケーブルテレビ (CCNet)	ラジオ放送 (FMらら)	市ブログ 「みのかも取材日記」	市公式Facebook	その他の方法	特に情報を得ていない	無回答
10歳代	12	16.7	16.7	—	—	—	—	8.3	16.7	58.3	—
20歳代	62	46.8	11.3	4.8	6.5	4.8	3.2	4.8	4.8	40.3	—
30歳代	112	62.5	24.1	26.8	10.7	1.8	—	3.6	5.4	21.4	0.9
40歳代	127	63.8	15.7	43.3	12.6	1.6	—	2.4	0.8	11.0	2.4
50歳代	115	79.1	16.5	20.0	13.0	4.3	0.9	2.6	3.5	12.2	0.9
60歳代	142	82.4	16.9	12.0	6.3	4.9	—	1.4	1.4	9.9	4.2
70歳代	115	80.0	6.1	5.2	11.3	1.7	0.9	1.7	1.7	9.6	10.4
80歳以上	56	64.3	5.4	7.1	1.8	—	3.6	—	—	12.5	21.4

問 13-4 民間事業者の情報の入手手段

「情報誌」の割合が 41.0%と最も高く、次いで「特に情報を得ていない」の割合が 27.3%、「ホームページ」の割合が 20.5%となっています。



①年代別（民間事業者の情報の入手手段）

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代から40歳代で「ホームページ」の割合が、50歳代、70歳代で「テレビ・ケーブルテレビ」の割合が高く、約3割となっています。また、10歳代、60歳代で「特に情報を得ていない」の割合が高く、約4割となっています。

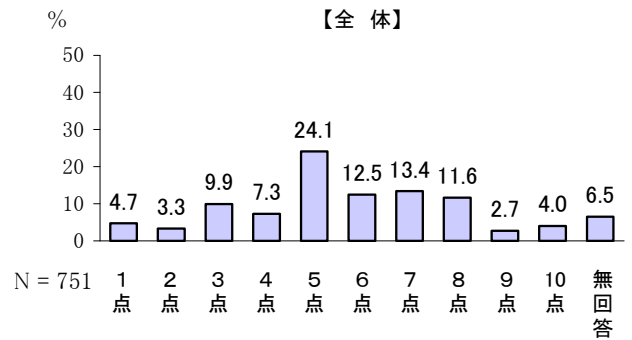
単位：%

区分	有効回答数 (件)	情報誌	ホームページ	メール	テレビ・ ケーブルテレビ	ラジオ放送	ブログ	Facebook	その他の方法	特に情報を得ていない	無回答	
全 体	751	41.0	20.5	10.7	20.2	7.5	3.3	4.8	2.4	27.3	8.3	
年 代 別	10歳代	12	25.0	33.3	16.7	—	—	8.3	8.3	8.3	41.7	—
	20歳代	62	46.8	33.9	14.5	24.2	4.8	8.1	16.1	1.6	22.6	—
	30歳代	112	41.1	32.1	12.5	13.4	0.9	4.5	10.7	4.5	31.3	2.7
	40歳代	127	43.3	30.7	19.7	18.9	9.4	3.9	7.1	1.6	19.7	3.9
	50歳代	115	41.7	21.7	11.3	27.8	8.7	2.6	1.7	2.6	27.0	3.5
	60歳代	142	43.0	14.8	7.7	18.3	9.2	2.8	1.4	1.4	38.0	5.6
	70歳代	115	39.1	2.6	3.5	26.1	8.7	1.7	—	2.6	23.5	18.3
	80歳以上	56	30.4	5.4	3.6	14.3	8.9	—	—	1.8	23.2	32.1

7 美濃加茂市の印象

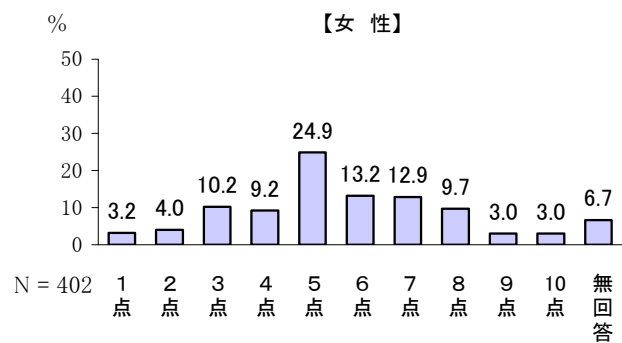
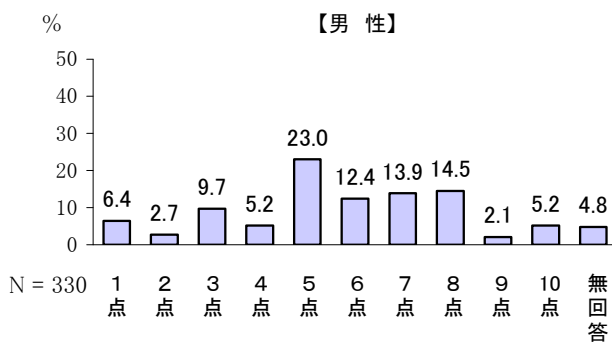
問 14-1 美濃加茂市のことを知人・友人にすすめる程度

「5点」の割合が24.1%と最も高く、次いで「7点」の割合が13.4%、「6点」の割合が12.5%となっており、5点から6点で5割を占めています。



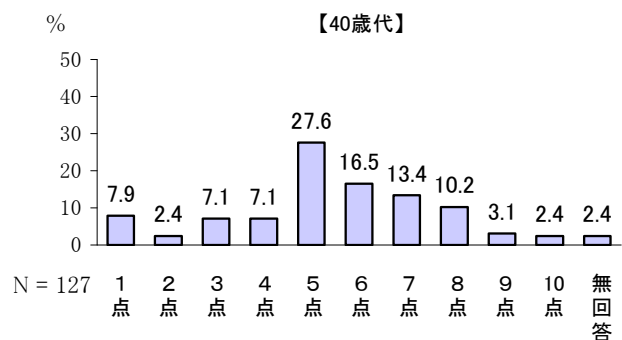
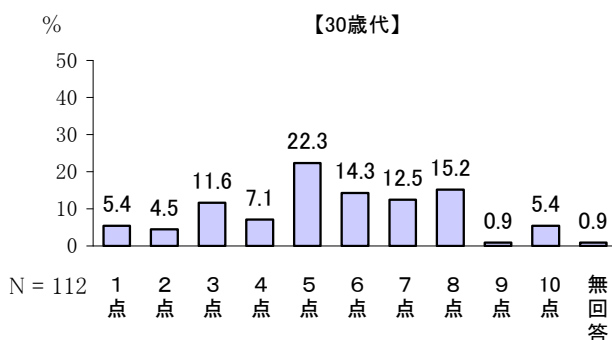
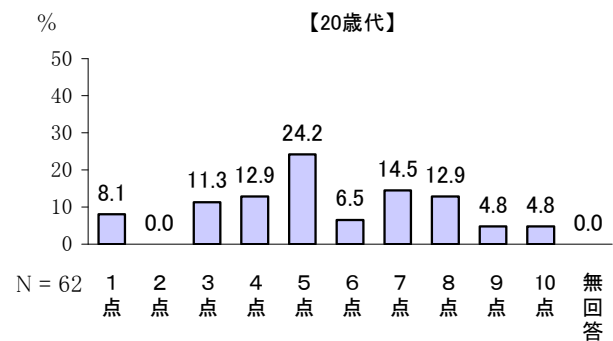
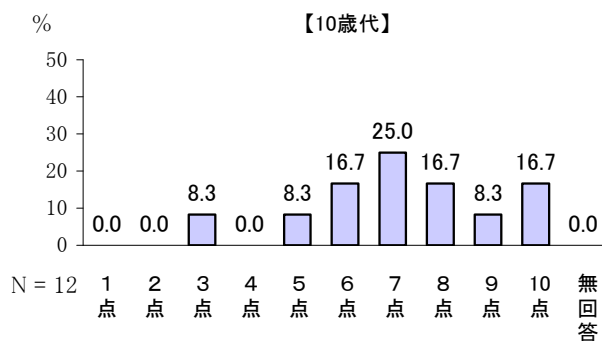
①性別

性別でみると、大きな差異はみられません。

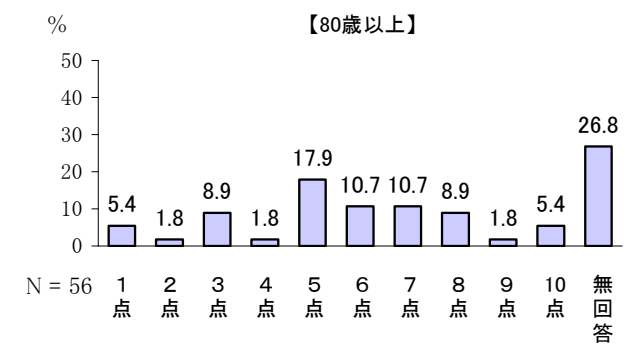
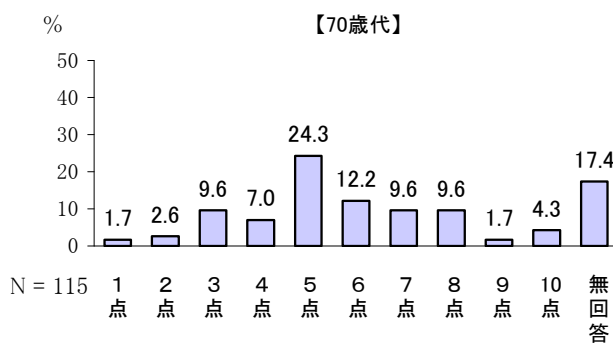
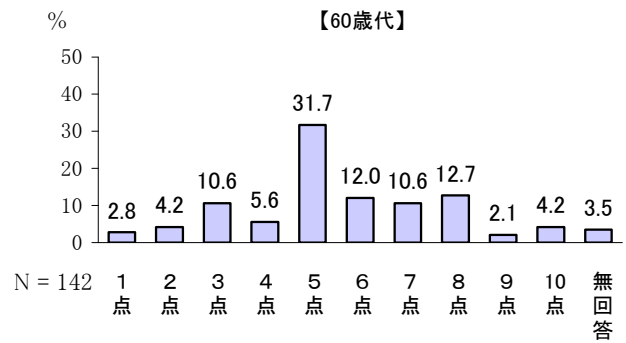
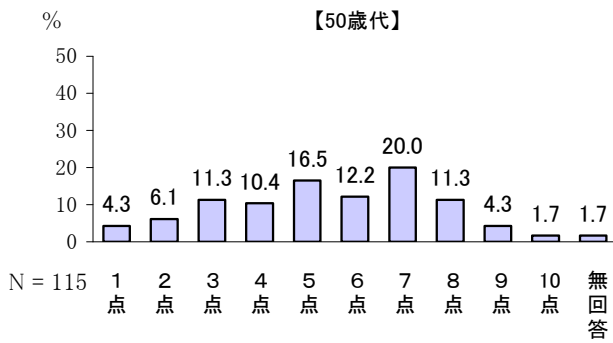


②年代別

年代別でみると、他の年代に比べ、10歳代で「10点」の割合が高くなっています。

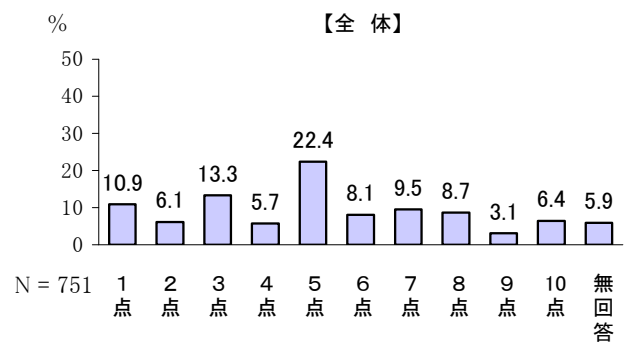


②年代別（美濃加茂市のことを知人・友人にすすめる程度 つづき）



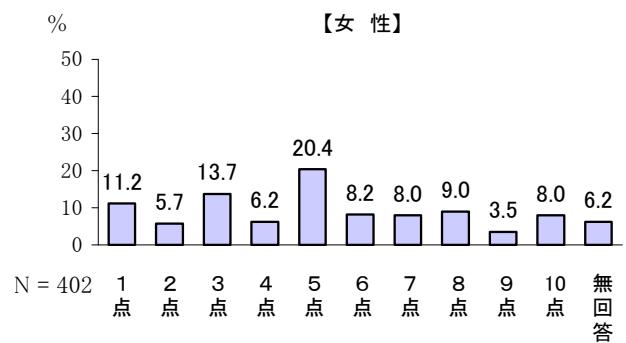
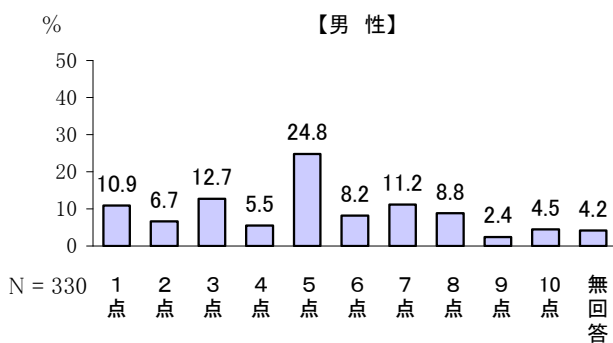
問 14-2 市民活動へ参加したい程度

「5点」の割合が22.4%と最も高く、次いで「3点」の割合が13.3%、「1点」の割合が10.9%となっています。



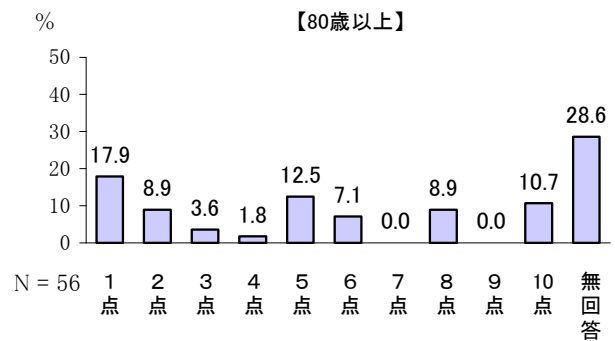
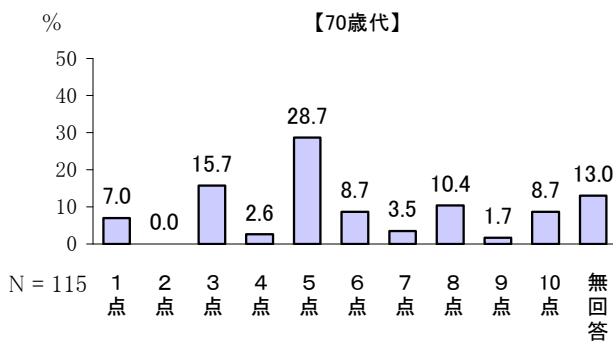
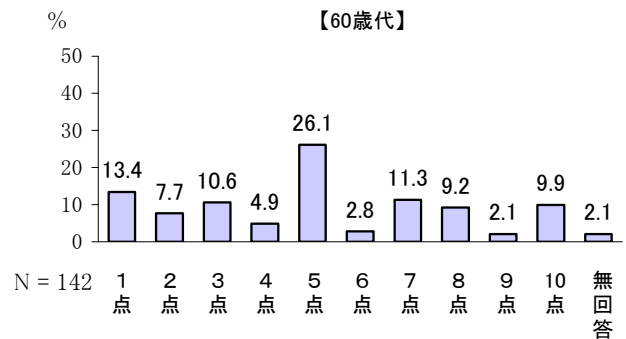
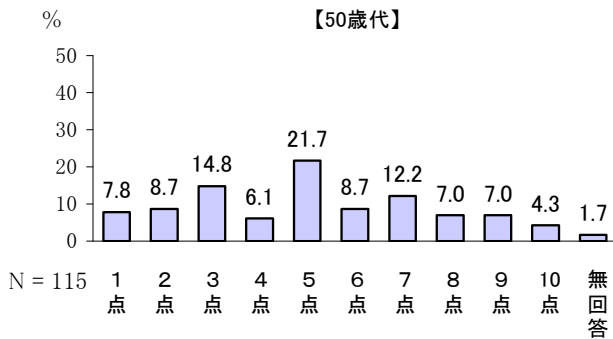
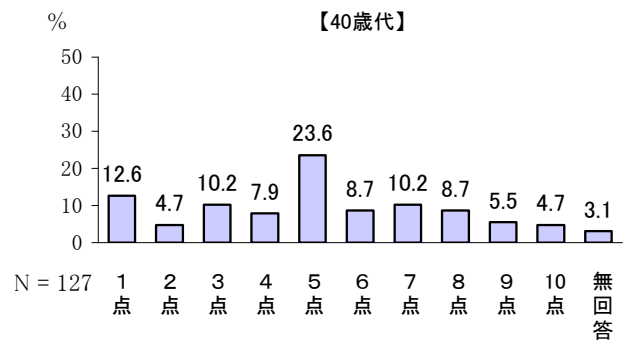
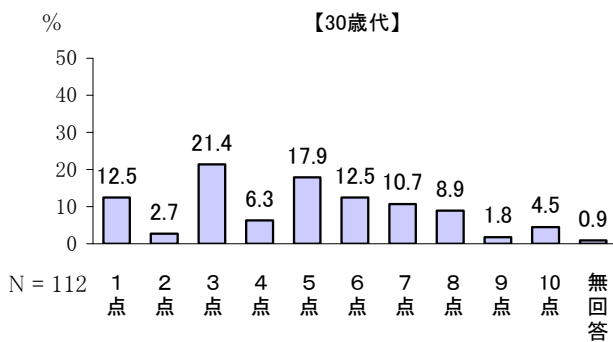
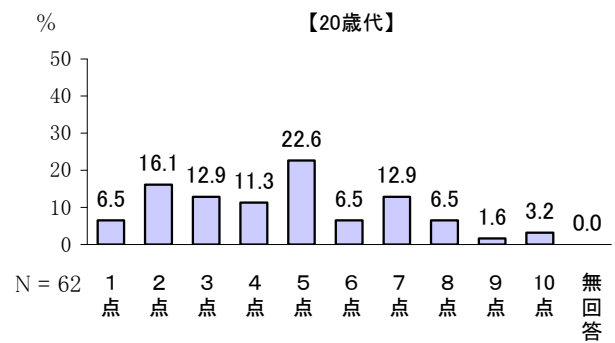
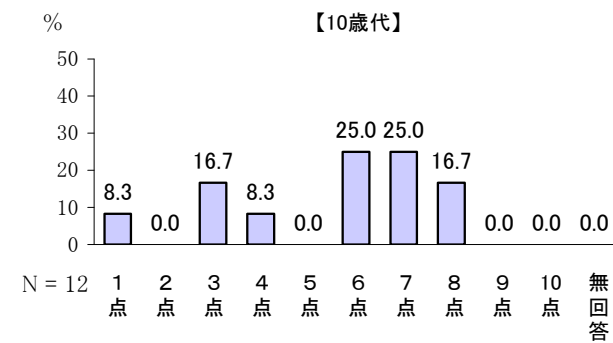
①性別

性別で見ると、大きな差異はみられません。



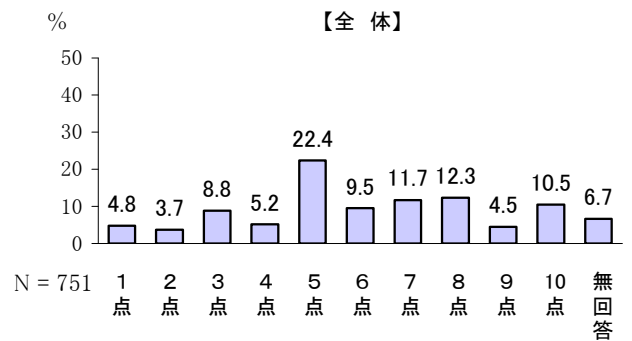
②年代別（市民活動へ参加したい程度）

年代別でみると、他の年代に比べ、20歳代で「2点」の割合が高くなっています。



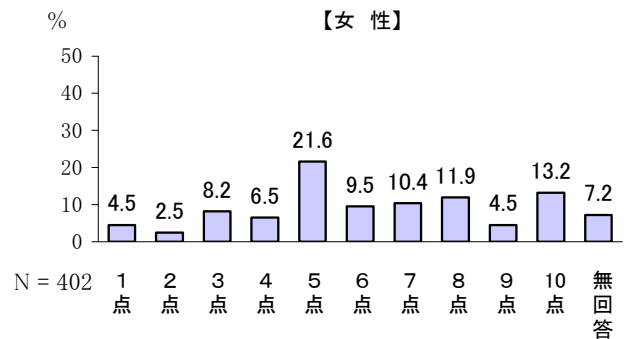
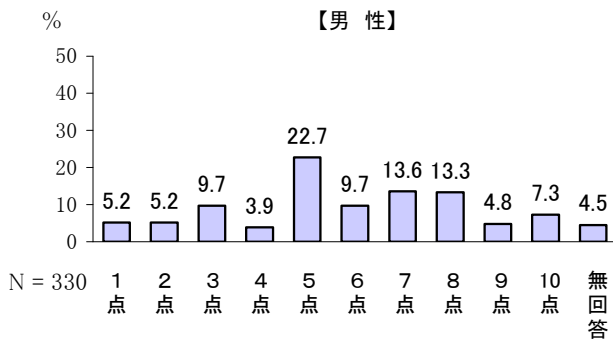
問 14-3 市民活動への応援の程度

「5点」の割合が22.4%と最も高く、次いで「8点」の割合が12.3%、「7点」の割合が11.7%となっています。



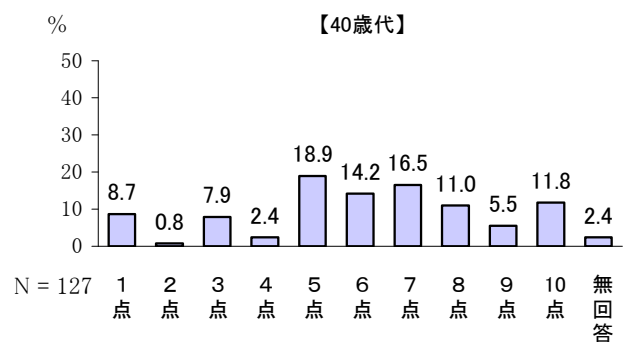
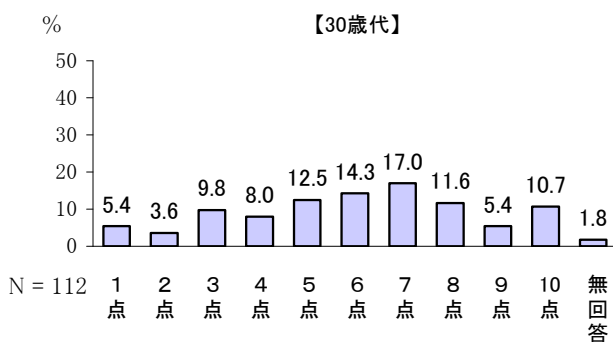
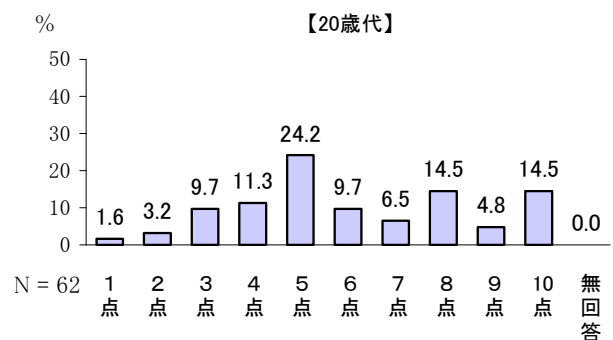
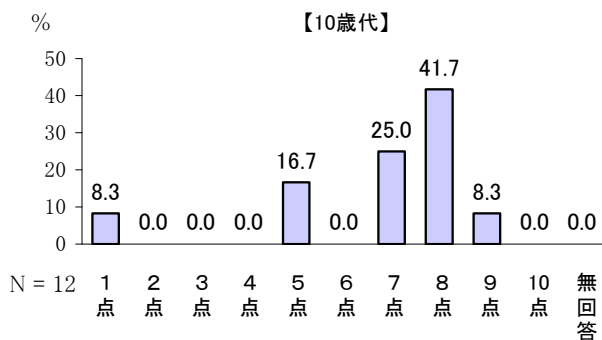
①性別

性別で見ると、男性に比べ、女性で「10点」の割合が高くなっています。

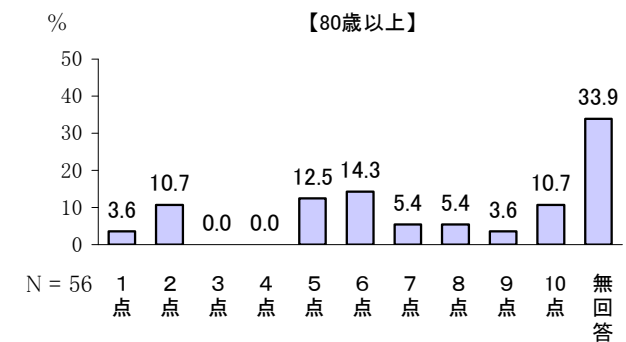
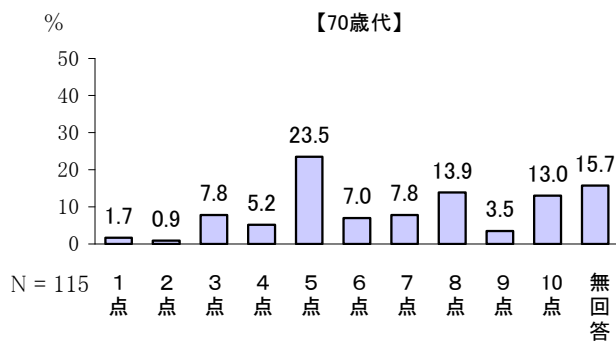
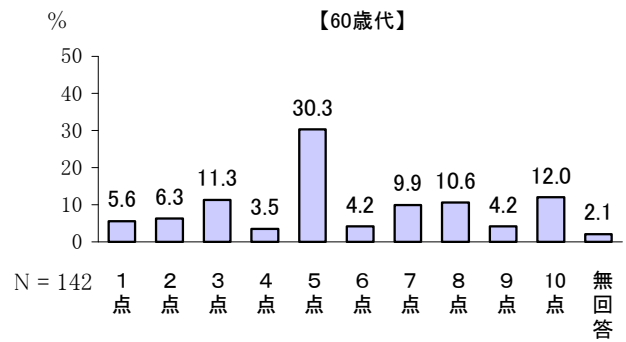
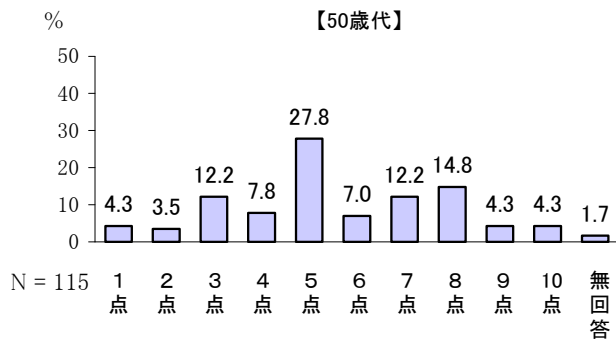


②年代別

年代別で見ると、他の年代に比べ、10歳代で「8点」の割合が高く、約4割となっています。



②年代別（市民活動への応援の程度 つづき）

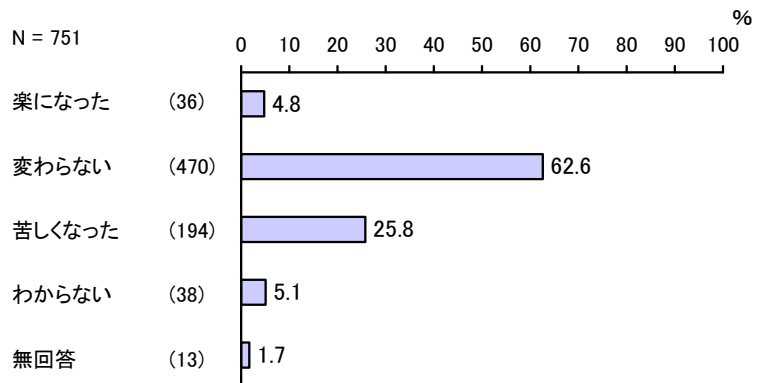


8 暮らし向き

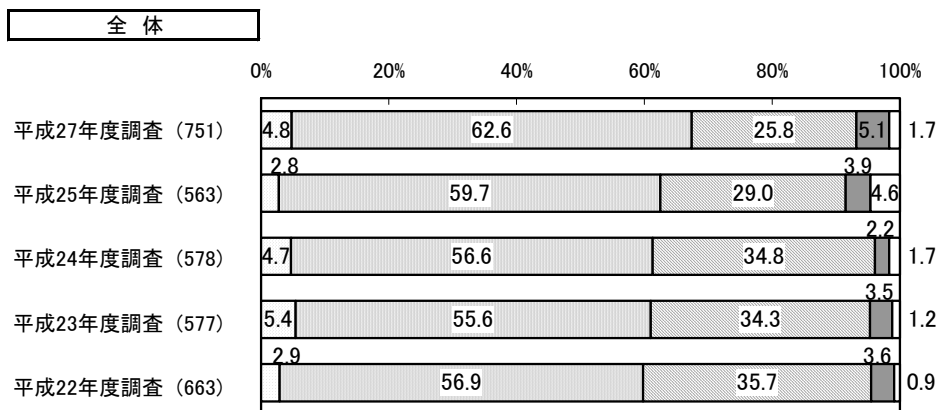
問 15 去年のくらしとの比較

「変わらない」の割合が 62.6%と最も高く、次いで「苦しくなった」の割合が 25.8%となっています。

前回調査と比較すると、「苦しくなった」の割合が 3.2 ポイント減少しています。



□ 楽になった □ 変わらない ■ 苦しくなった ■ わからない □ 無回答

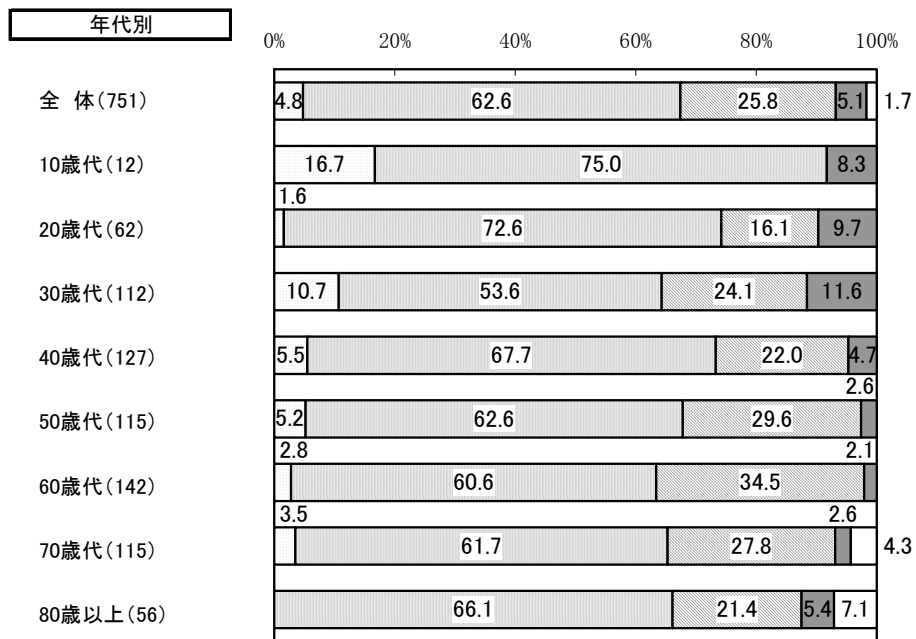
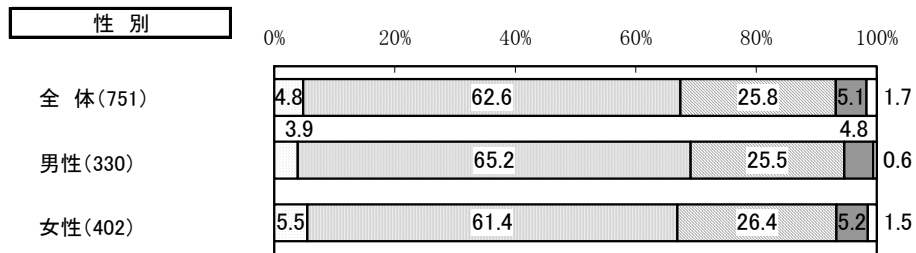


①性別（去年のくらしとの比較）

性別でみると、大きな差異はみられません。

年代別でみると、他の年代に比べ、60歳代で「苦しくなった」の割合が高く、3割を超えています。また、10歳代で「楽になった」の割合が高く、約2割となっています。

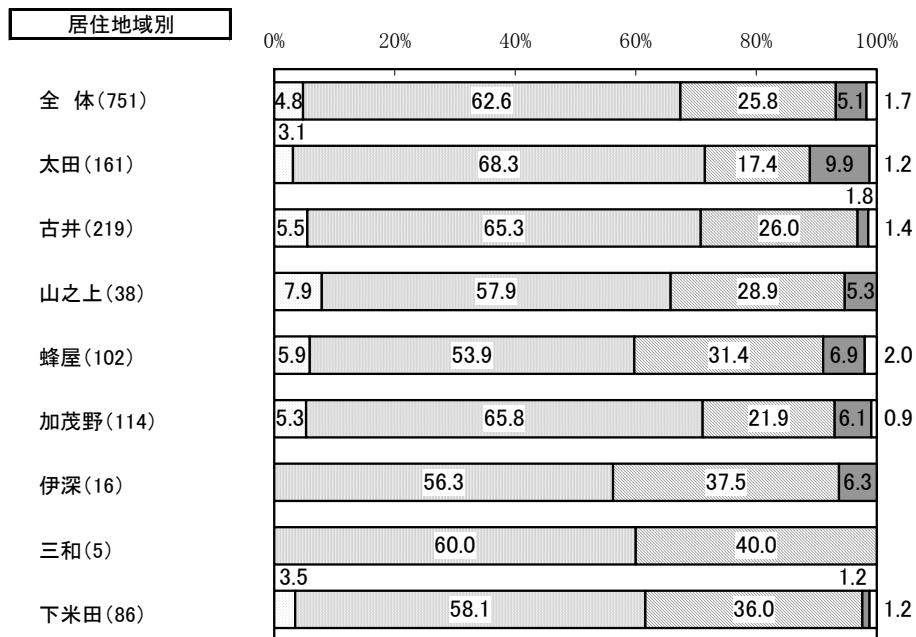
□ 楽になった □ 変わらない □ 苦しくなった □ わからない □ 無回答



②居住地域別（去年のくらしとの比較）

居住地域別で見ると、他の地域に比べ、伊深、下米田で「苦しくなった」の割合が高く、約4割となっています。

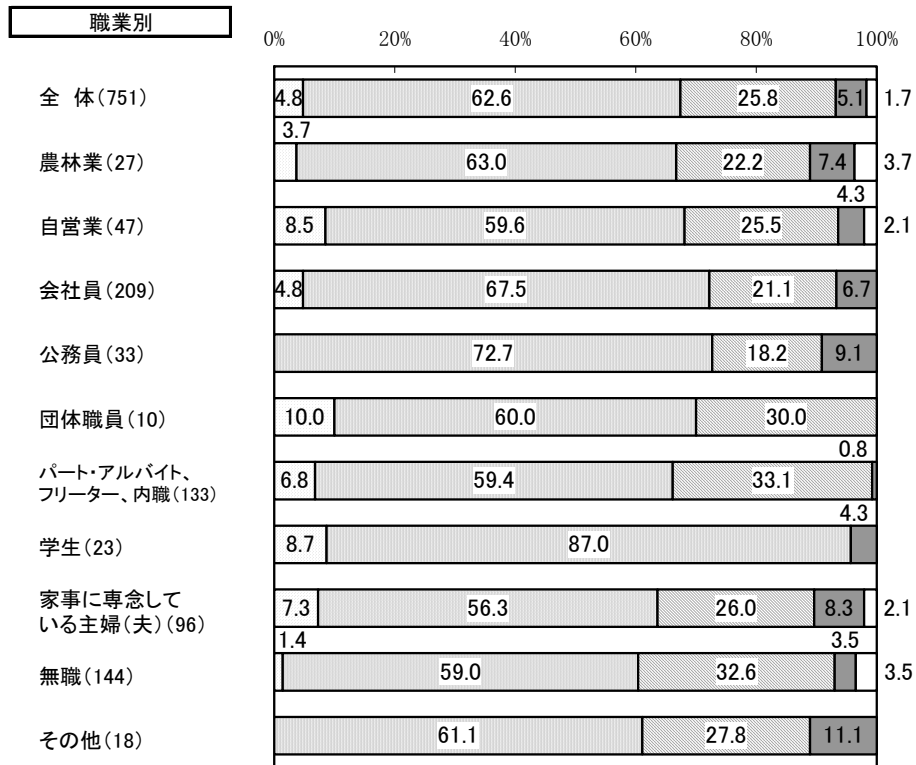
□ 楽になった □ 変わらない □ 苦しくなった □ わからない □ 無回答



④職業別（去年の暮らしとの比較）

職業別でみると、他に比べ、団体職員、パート・アルバイト、フリーター、内職、無職で「苦しくなった」の割合が高く、3割以上となっています。

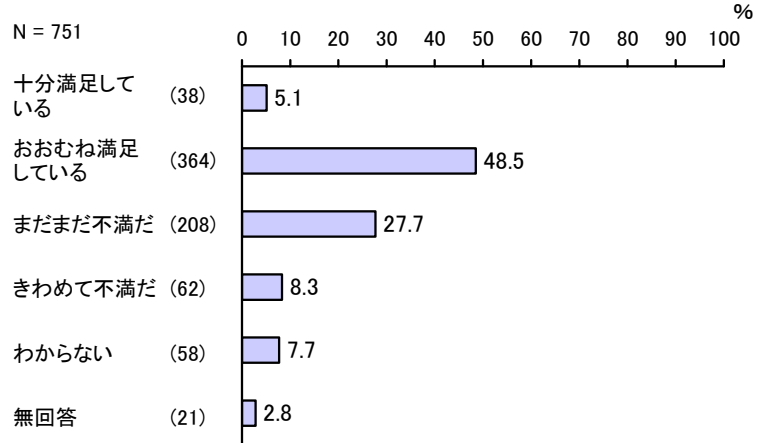
□ 楽になった □ 変わらない □ 苦しくなった □ わからない □ 無回答



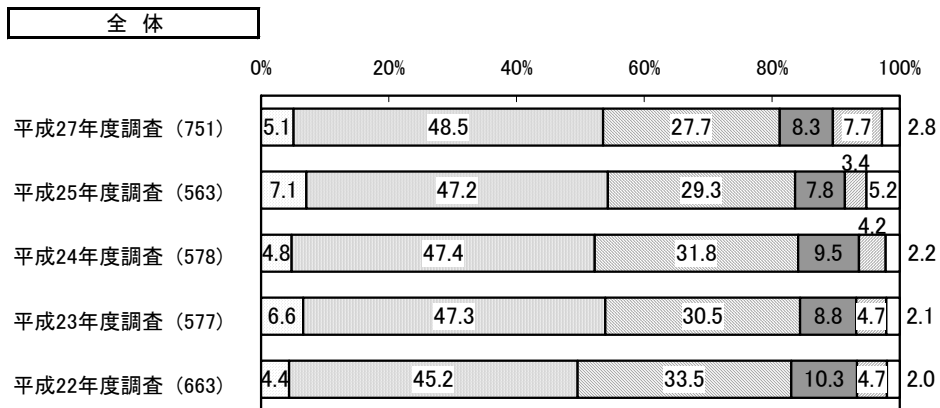
問 16 今の暮らしについて思うこと

「十分満足している」と「おおむね満足している」をあわせた“満足”の割合が53.6%、「まだまだ不満だ」と「きわめて不満だ」をあわせた“不満”の割合が36.0%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差異はみられません。



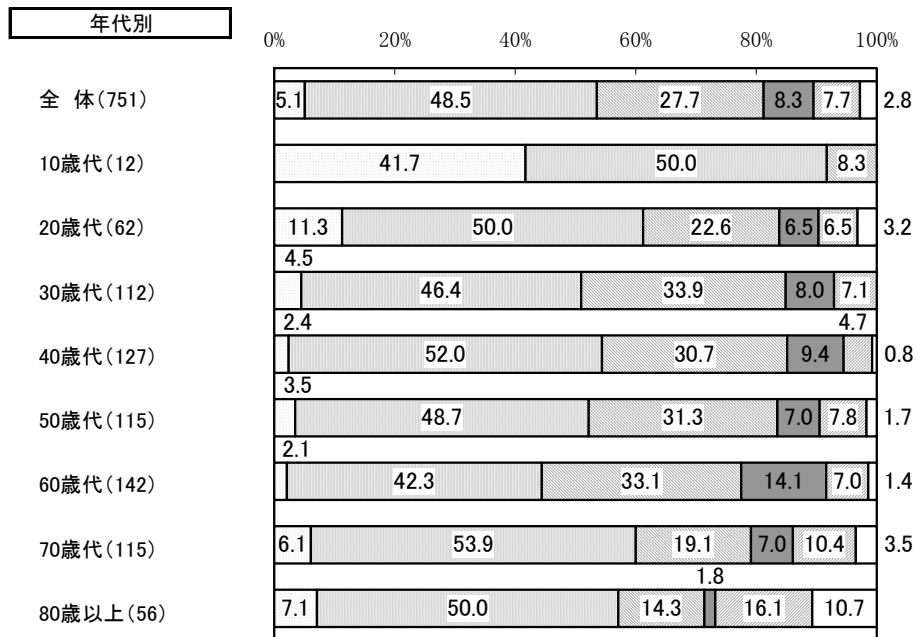
十分満足している おおむね満足している まだまだ不満だ
 きわめて不満だ わからない 無回答



①年代別（今の暮らしについて思うこと）

年代別で見ると、他の年代に比べ、10歳代で“満足している”の割合が高く、約9割となっています。また、60歳代で“不満”の割合が高く、約5割となっています。

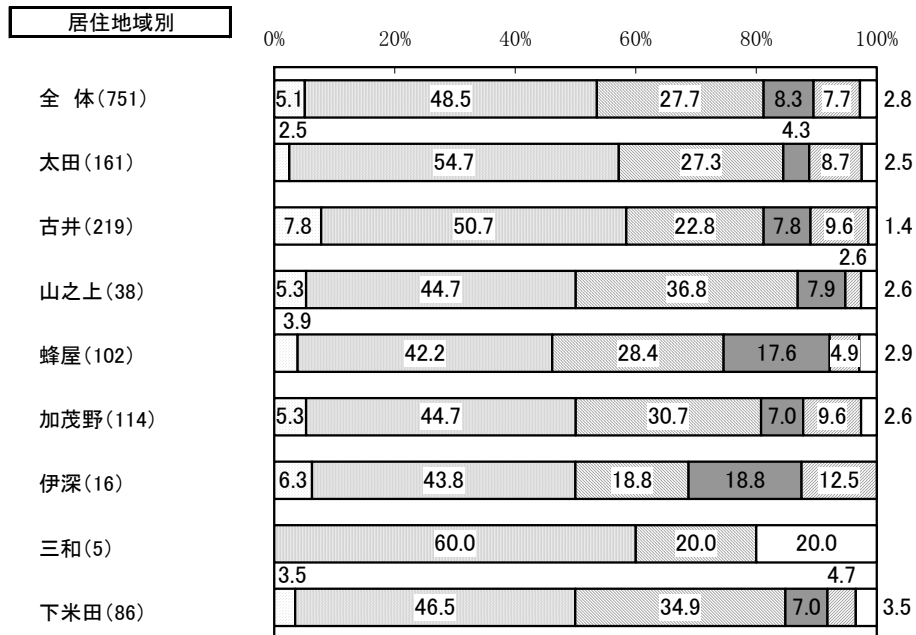
□ 十分満足している □ おおむね満足している □ まだまだ不満だ
 ■ きわめて不満だ □ わからない □ 無回答



②居住地域別（今の暮らしについて思うこと）

居住地域別で見ると、他の地域に比べ、蜂屋で“満足している”の割合が低く、5割未満となっています。また、蜂屋、伊深で「きわめて不満だ」の割合が高く、約2割となっています。

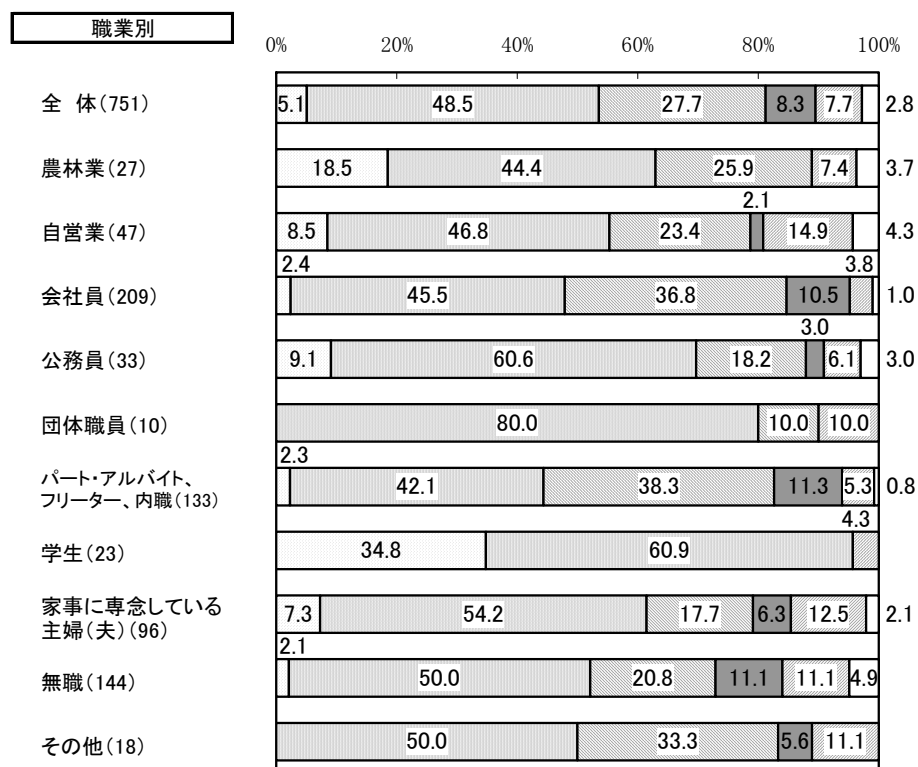
- 十分満足している
- おおむね満足している
- まだまだ不満だ
- きわめて不満だ
- わからない
- 無回答



③職業別（今の暮らしについて思うこと）

職業別でみると、他に比べ、学生で“満足している”の割合が高く、9割を超えています。また、会社員、パート・アルバイト、フリーター、内職で“不満”の割合が高く、約5割となっています。

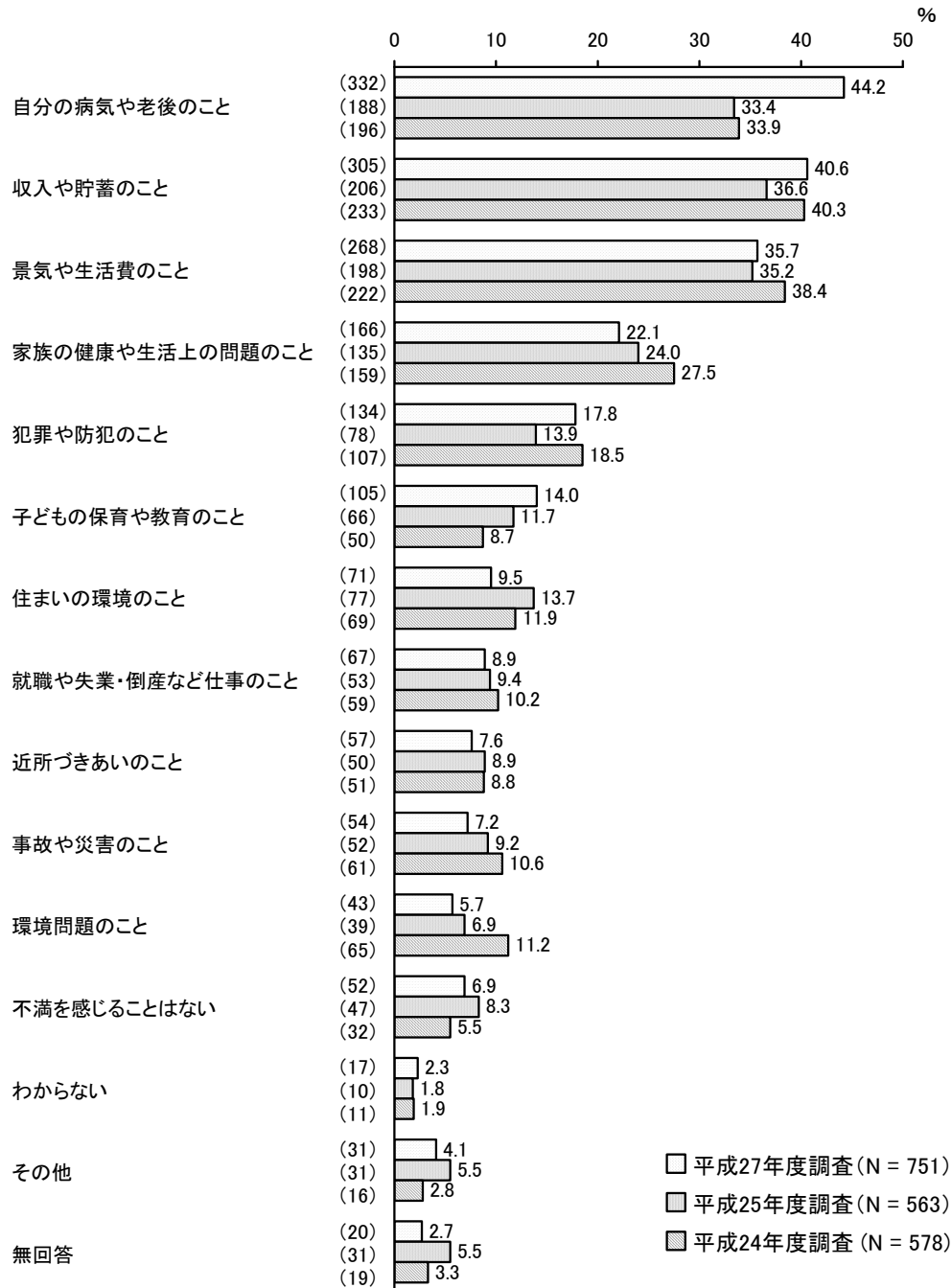
十分満足している おおむね満足している まだまだ不満だ
 きわめて不満だ わからない 無回答



問 17 日ごろの暮らしの中で不満を感じていること

「自分の病気や老後のこと」の割合が44.2%と最も高く、次いで「収入や貯蓄のこと」の割合が40.6%、「景気や生活費のこと」の割合が35.7%となっています。

前回調査と比較すると、「自分の病気や老後のこと」の割合が10.8ポイント、「収入や貯蓄のこと」の割合が4.0ポイント増加しています。一方、「住まいの環境のこと」の割合が4.2ポイント減少しています。



①性別・年代別（日ごろの暮らしの中で不満を感じていること）

性別で見ると、男性に比べ、女性で「収入や貯蓄のこと」の割合が高く、4割を超えています。

年代別で見ると、他の年代に比べ、60歳代以上で「自分の病気や老後のこと」の割合が高く、6割を超えています。また、20歳代で「収入や貯蓄のこと」の割合が高く、約6割となっています。

単位：%

区分		有効回答数 (件)	収入や貯蓄のこと	景気や生活費のこと	就職や失業・倒産など 仕事のこと	家族の健康や生活上の 問題のこと	自分の病気や老後のこと	子どもの保育や教育のこと	近所づきあいのこと	住まいの環境のこと	環境問題のこと	犯罪や防犯のこと	事故や災害のこと	不満を感じることはない	わからない	その他	無回答
全体		751	40.6	35.7	8.9	22.1	44.2	14.0	7.6	9.5	5.7	17.8	7.2	6.9	2.3	4.1	2.7
性別	男性	330	35.5	36.1	9.7	22.1	46.1	11.8	8.8	10.6	6.7	18.5	8.5	5.8	2.1	6.1	1.8
	女性	402	44.8	35.3	8.5	21.9	43.0	16.4	7.0	8.7	5.0	17.9	6.5	8.0	2.5	2.7	2.5
年代別	10歳代	12	16.7	50.0	41.7	8.3	16.7	25.0	16.7	25.0	16.7	16.7	8.3	16.7	16.7	16.7	—
	20歳代	62	59.7	41.9	17.7	14.5	9.7	16.1	9.7	9.7	3.2	17.7	8.1	8.1	4.8	6.5	1.6
	30歳代	112	48.2	42.9	8.0	14.3	25.0	36.6	8.9	6.3	2.7	21.4	7.1	4.5	0.9	5.4	1.8
	40歳代	127	48.8	42.5	16.5	16.5	29.1	29.1	7.9	12.6	4.7	20.5	7.1	3.9	1.6	5.5	0.8
	50歳代	115	43.5	32.2	11.3	23.5	53.9	8.7	9.6	13.0	6.1	16.5	3.5	5.2	1.7	4.3	1.7
	60歳代	142	43.0	39.4	5.6	23.9	57.0	1.4	9.2	8.5	7.7	14.1	6.3	5.6	1.4	3.5	1.4
	70歳代	115	22.6	26.1	—	33.0	67.0	1.7	2.6	7.8	7.8	17.4	9.6	11.3	0.9	1.7	3.5
	80歳以上	56	16.1	10.7	—	32.1	64.3	—	3.6	3.6	5.4	19.6	12.5	14.3	7.1	—	7.1

②子どもの年代別（日ごろの暮らしの中で不満を感じていること）

子どもの年代別でみると、他に比べ、未就学児で「子どもの保育や教育のこと」の割合が、小学生で「収入や貯蓄のこと」の割合が、中学生で「景気や生活費のこと」の割合が高く、約5割となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	収入や貯蓄のこと	景気や生活費のこと	就職や失業・倒産など 仕事のこと	家族の健康や生活上の 問題のこと	自分の病気や老後のこと	子どもの保育や教育のこと	近所づきあいのこと	
全 体	751	40.6	35.7	8.9	22.1	44.2	14.0	7.6	
子どもの年代別	未就学児	117	44.4	39.3	7.7	14.5	26.5	47.9	11.1
	小学生	122	50.8	43.4	11.5	16.4	33.6	34.4	9.0
	中学生	63	31.7	47.6	9.5	15.9	34.9	25.4	11.1
	中学生以下の同居人はいない	430	39.1	32.3	9.8	25.1	48.8	3.7	7.0

区分	住まいの環境のこと	環境問題のこと	犯罪や防犯のこと	事故や災害のこと	不満を感じることはない	わからない	その他	無回答
全 体	9.5	5.7	17.8	7.2	6.9	2.3	4.1	2.7
子どもの年代別	未就学児	6.0	7.7	22.2	8.5	6.8	0.9	2.6
	小学生	10.7	9.0	24.6	6.6	4.1	0.8	2.5
	中学生	7.9	11.1	25.4	9.5	6.3	—	3.2
	中学生以下の同居人はいない	10.0	5.8	14.9	6.0	7.7	3.3	2.3

③職業別（日ごろの暮らしの中で不満を感じていること）

職業別でみると、他に比べ、無職で「自分の病気や老後のこと」の割合が高く、約7割となっています。また、パート・アルバイト、フリーター、内職で「収入や貯蓄のこと」の割合が高く、約5割となっています。

単位：%

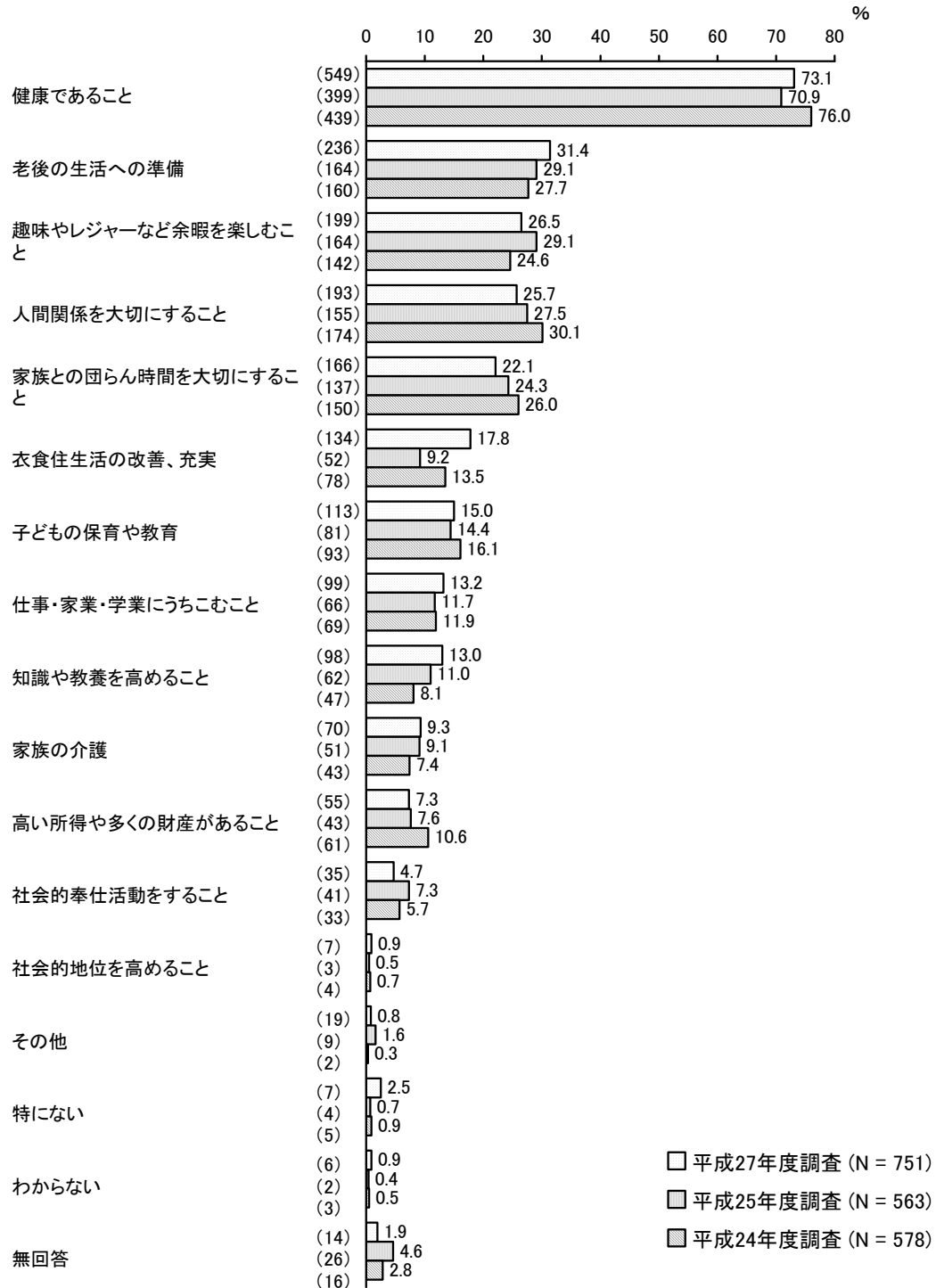
区分	有効回答数 (件)	収入や貯蓄のこと	景気や生活費のこと	就職や失業・倒産など仕事のこと	家族の健康や生活上の問題のこと	自分の病気や老後のこと	子どもの保育や教育のこと	近所づきあいのこと	
全体	751	40.6	35.7	8.9	22.1	44.2	14.0	7.6	
職業別	農林業	27	14.8	22.2	3.7	33.3	63.0	11.1	7.4
	自営業	47	31.9	36.2	8.5	21.3	46.8	6.4	6.4
	会社員	209	48.8	43.5	12.0	15.8	34.0	20.1	7.2
	公務員	33	48.5	24.2	6.1	30.3	18.2	15.2	9.1
	団体職員	10	40.0	50.0	10.0	30.0	60.0	30.0	—
	パート・アルバイト、フリーター、内職	133	52.6	40.6	12.8	18.8	44.4	15.0	13.5
	学生	23	21.7	34.8	26.1	8.7	8.7	8.7	13.0
	家事に専念している主婦(夫)	96	38.5	34.4	6.3	18.8	41.7	22.9	6.3
	無職	144	26.4	24.3	2.8	32.6	71.5	2.1	4.9
	その他	18	55.6	44.4	5.6	27.8	11.1	11.1	—

区分	住まいの環境のこと	環境問題のこと	犯罪や防犯のこと	事故や災害のこと	不満を感じることはない	わからない	その他	無回答
全体	9.5	5.7	17.8	7.2	6.9	2.3	4.1	2.7
職業別	農林業	11.1	11.1	7.4	7.4	7.4	—	7.4
	自営業	6.4	8.5	21.3	4.3	12.8	2.1	4.3
	会社員	11.5	5.3	17.2	6.7	3.3	2.4	6.7
	公務員	3.0	6.1	24.2	6.1	9.1	—	6.1
	団体職員	10.0	10.0	20.0	—	—	—	—
	パート・アルバイト、フリーター、内職	13.5	8.3	21.8	4.5	3.0	1.5	0.8
	学生	8.7	4.3	17.4	8.7	21.7	8.7	21.7
	家事に専念している主婦(夫)	4.2	2.1	17.7	10.4	10.4	3.1	2.1
	無職	7.6	4.2	15.3	10.4	9.0	2.1	3.5
	その他	16.7	5.6	22.2	5.6	11.1	—	—

問 18 今後暮らしの中で力を入れていきたいと思うこと

「健康であること」の割合が 73.1%と最も高く、次いで「老後の生活への準備」の割合が 31.4%、「趣味やレジャーなど余暇を楽しむ」の割合が 26.5%となっています。

前回調査と比較すると、「衣食住生活の改善、充実」の割合が 8.6 ポイント増加しています。



①性別・年代別（今後くらしの中で力を入れていきたいと思うこと）

性別で見ると、男性に比べ、女性で「仕事・家業・学業にうちこむ」「家族との団らんの時間」「子どもの保育や教育」「生活（衣食住）の改善、充実」「人間関係を大切にする」の割合が高くなっています。

年代別で見ると、他の年代に比べ、50歳代以上で「健康であること」の割合が高く、8割を超えています。また、30歳代で「家族との団らんの時間」「子どもの保育や教育」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		有効回答数 (件)	高い所得や多くの 財産がある	社会的地位を高め る	仕事・家業・学業に うちこむ	知識や教養を深め る	健康であること	老後の生活への準 備	家族の介護	家族との団らんの 時間
全体		751	7.3	0.9	13.2	13.0	73.1	31.4	9.3	22.1
性別	男性	330	10.0	1.8	10.3	13.3	74.2	31.8	11.2	17.6
	女性	402	5.5	0.2	15.9	12.9	72.9	31.1	7.5	26.4
年代別	10歳代	12	25.0	8.3	50.0	41.7	50.0	8.3	8.3	33.3
	20歳代	62	16.1	1.6	43.5	24.2	53.2	9.7	1.6	29.0
	30歳代	112	16.1	3.6	18.8	18.8	59.8	9.8	4.5	39.3
	40歳代	127	11.0	0.8	21.3	18.1	60.6	18.9	3.9	29.1
	50歳代	115	3.5	—	5.2	8.7	83.5	52.2	13.9	20.9
	60歳代	142	3.5	—	6.3	8.5	84.5	48.6	12.0	9.9
	70歳代	115	0.9	—	2.6	8.7	87.0	34.8	11.3	14.8
	80歳以上	56	—	—	—	1.8	80.4	35.7	19.6	12.5

区分		子どもの保育や教 育	生活（衣食住）の改 善、充実	趣味やレジャーな ど余暇を楽しむ	社会的奉仕活動	人間関係を大切に する	特にな い	わからない	その他	無回 答
全体		15.0	17.8	26.5	4.7	25.7	2.5	0.9	0.8	1.9
性別	男性	10.3	13.9	31.5	4.8	22.7	2.7	1.8	1.2	0.9
	女性	19.4	20.4	22.9	4.7	28.4	2.5	0.2	0.5	1.7
年代別	10歳代	8.3	16.7	41.7	16.7	25.0	—	8.3	—	—
	20歳代	22.6	19.4	21.0	3.2	27.4	3.2	1.6	1.6	—
	30歳代	44.6	28.6	30.4	0.9	18.8	1.8	—	0.9	—
	40歳代	32.3	18.9	18.1	3.9	26.8	0.8	2.4	1.6	0.8
	50歳代	3.5	24.3	33.0	6.1	20.9	0.9	—	0.9	—
	60歳代	0.7	11.3	39.4	5.6	19.7	2.8	0.7	—	1.4
	70歳代	0.9	13.9	22.6	6.1	35.7	0.9	—	0.9	2.6
	80歳以上	1.8	5.4	7.1	5.4	39.3	14.3	1.8	—	7.1

②子どもの年代別（今後くらしの中で力を入れていきたいと思うこと）

子どもの年代別でみると、他に比べ、未就学児で「家族との団らんの時間」「子どもの保育や教育」の割合が高くなっています。

単位：%

区分		有効回答数（件）	高い所得や多くの財産がある	社会的地位を高める	仕事・家業・学業にうちこむ	知識や教養を深める	健康であること	老後の生活への準備	家族の介護	家族との団らんの時間
全 体		751	7.3	0.9	13.2	13.0	73.1	31.4	9.3	22.1
子どもの年代別	未就学児	117	7.7	0.9	21.4	7.7	65.0	17.1	6.0	45.3
	小学生	122	8.2	3.3	19.7	11.5	67.2	17.2	3.3	38.5
	中学生	63	9.5	3.2	17.5	11.1	71.4	20.6	6.3	31.7
	中学生以下の同居人はいない	430	7.2	0.5	12.6	14.7	74.2	34.9	10.5	15.6
区分		子どもの保育や教育	充実した生活（衣食住）の改善、余暇を楽しむ	趣味やレジャーなど	社会的奉仕活動	人間関係を大切にする	特になし	わからない	その他	無回答
全 体		15.0	17.8	26.5	4.7	25.7	2.5	0.9	0.8	1.9
子どもの年代別	未就学児	60.7	24.8	22.2	1.7	17.1	—	0.9	—	0.9
	小学生	42.6	19.7	25.4	4.1	26.2	1.6	—	—	1.6
	中学生	27.0	9.5	33.3	3.2	30.2	1.6	1.6	—	3.2
	中学生以下の同居人はいない	2.1	16.7	29.1	6.3	28.4	3.3	1.2	1.4	1.2

③職業別（今後くらしの中で力を入れていきたいと思うこと）

職業別でみると、他に比べ、農林業、家事に専念している主婦（夫）、無職で「健康であること」の割合が高く、8割を超えています。また、団体職員で「家族との団らんの時間」の割合が高く、6割となっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	高い所得や多くの財産がある	社会的地位を高める	仕事・家業・学業にうちこむ	知識や教養を深める	健康であること	老後の生活への準備	家族の介護	家族との団らんの時間
全体	751	7.3	0.9	13.2	13.0	73.1	31.4	9.3	22.1
職業別	農林業	27	—	—	3.7	11.1	81.5	40.7	14.8
	自営業	47	10.6	—	14.9	8.5	68.1	44.7	12.8
	会社員	209	14.4	1.0	16.3	17.7	67.0	26.8	7.7
	公務員	33	6.1	9.1	24.2	21.2	66.7	21.2	12.1
	団体職員	10	—	—	—	10.0	90.0	40.0	10.0
	パート・アルバイト、フリーター、内職	133	6.0	0.8	15.0	9.0	72.2	38.3	6.8
	学生	23	17.4	4.3	52.2	39.1	47.8	8.7	4.3
	家事に専念している主婦（夫）	96	2.1	—	7.3	10.4	82.3	28.1	5.2
	無職	144	1.4	—	2.8	6.9	85.4	34.7	16.7
その他	18	11.1	—	33.3	16.7	50.0	11.1	—	

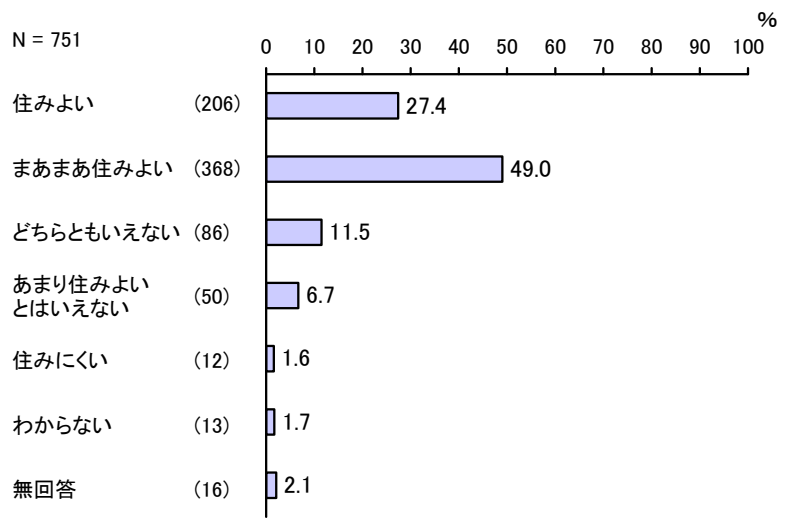
区分	子どもの保育や教育	生活（衣食住）の改善、充実	趣味やレジャーなど余暇を楽しむ	社会的奉仕活動	人間関係を大切に	特にな	わからない	その他	無回答
全体	15.0	17.8	26.5	4.7	25.7	2.5	0.9	0.8	1.9
職業別	農林業	3.7	11.1	22.2	3.7	37.0	—	—	3.7
	自営業	8.5	14.9	27.7	2.1	21.3	2.1	—	4.3
	会社員	21.1	17.2	32.5	2.9	22.0	1.9	1.9	0.5
	公務員	15.2	18.2	24.2	12.1	9.1	—	—	6.1
	団体職員	30.0	—	10.0	10.0	20.0	—	—	—
	パート・アルバイト、フリーター、内職	18.8	22.6	29.3	4.5	21.8	1.5	0.8	—
	学生	4.3	17.4	26.1	8.7	34.8	4.3	4.3	—
	家事に専念している主婦（夫）	28.1	21.9	20.8	6.3	34.4	1.0	1.0	2.1
	無職	—	11.8	22.2	4.2	30.6	6.3	—	0.7
その他	11.1	50.0	27.8	5.6	27.8	5.6	—	—	

9 定住意向

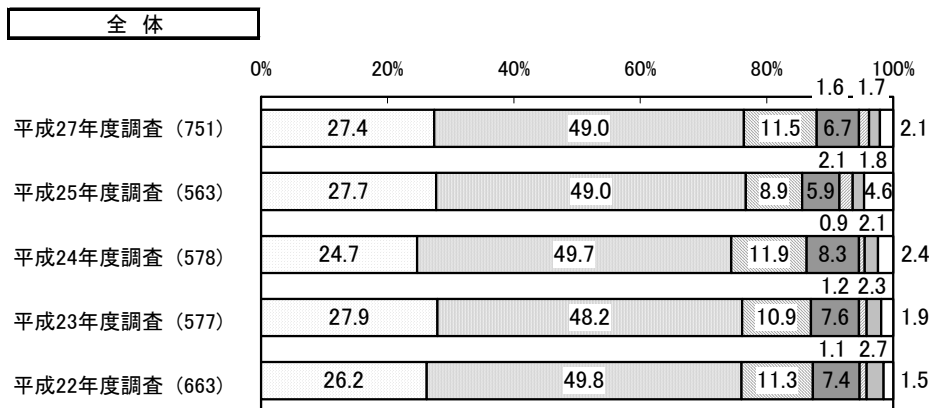
問 19 美濃加茂市の住みやすさ

「住みよい」と「まあまあ住みよい」をあわせた“住みよい”の割合が76.4%、「あまり住みよいとはいえない」と「住みにくい」をあわせた“住みにくい”の割合が8.3%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差異はみられません。



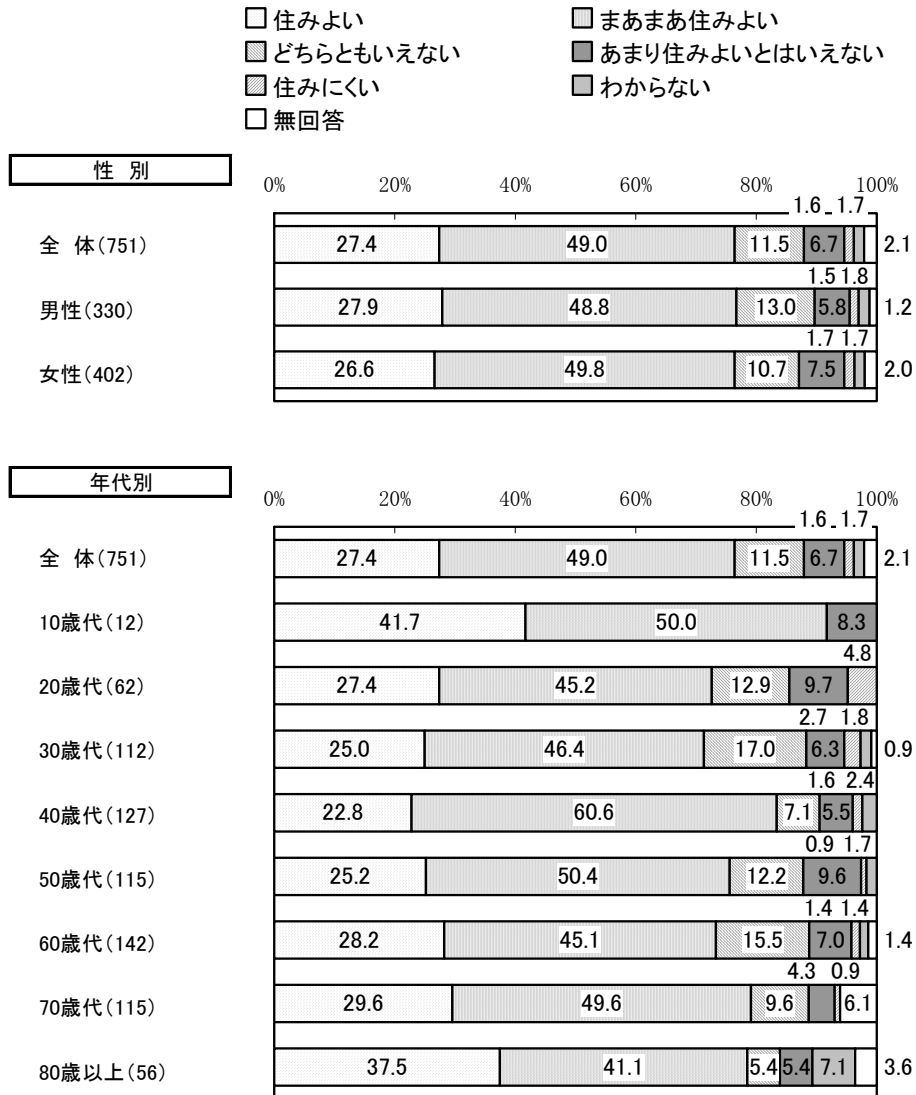
- 住みよい
- どちらともいえない
- 住みにくい
- 無回答
- まあまあ住みよい
- あまり住みよいとはいえない
- わからない



①性別・年代別（美濃加茂市の住みやすさ）

性別で見ると、大きな差異はみられません。

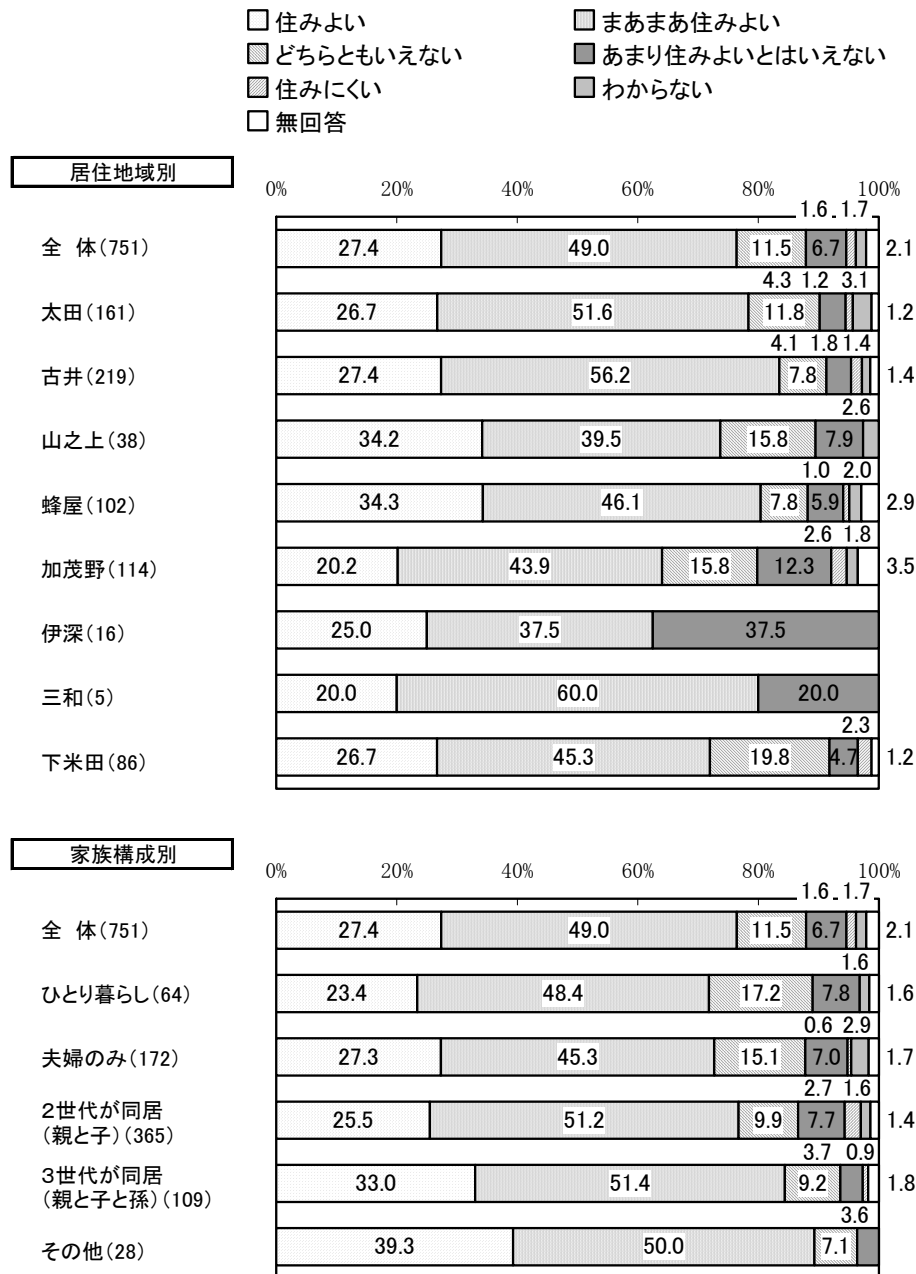
年代別で見ると、他の年代に比べ、10歳代で“住みよい”の割合が高く、約9割となっています。



②居住地域別（美濃加茂市の住みやすさ）

居住地域別でみると、他の地域に比べ、古井、蜂屋で“住みよい”の割合が高く、約8割となっています。また、伊深で「あまり住みよいとはいえない」の割合が高く、約4割となっています。

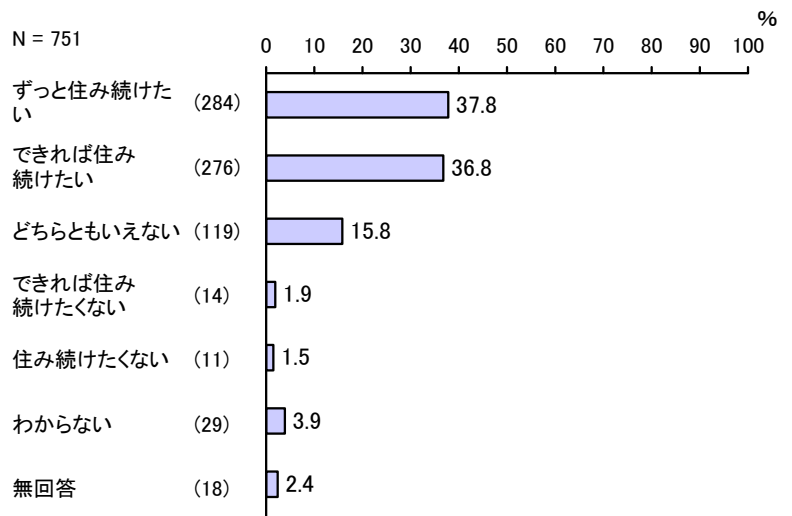
家族構成別でみると、他に比べ、3世代が同居（親と子と孫）で“住みよい”の割合が高く、8割を超えています。



問 20 美濃加茂市に住みたいか

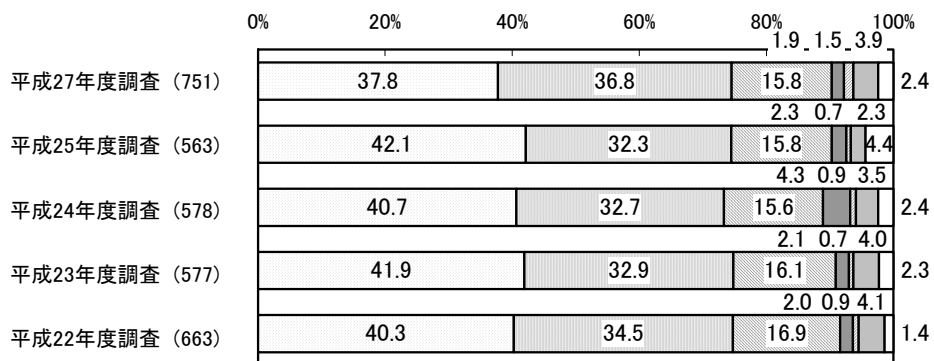
「ずっと住みたい」と「できれば住みたい」をあわせた“住みたい”の割合が74.6%、「できれば住み続けたくない」と「住み続けたくない」をあわせた“住み続けたくない”の割合が3.4%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差異はみられません。



- ずっと住みたい
- できれば住みたい
- どちらともいえない
- できれば住み続けたくない
- 住み続けたくない
- わからない
- 無回答

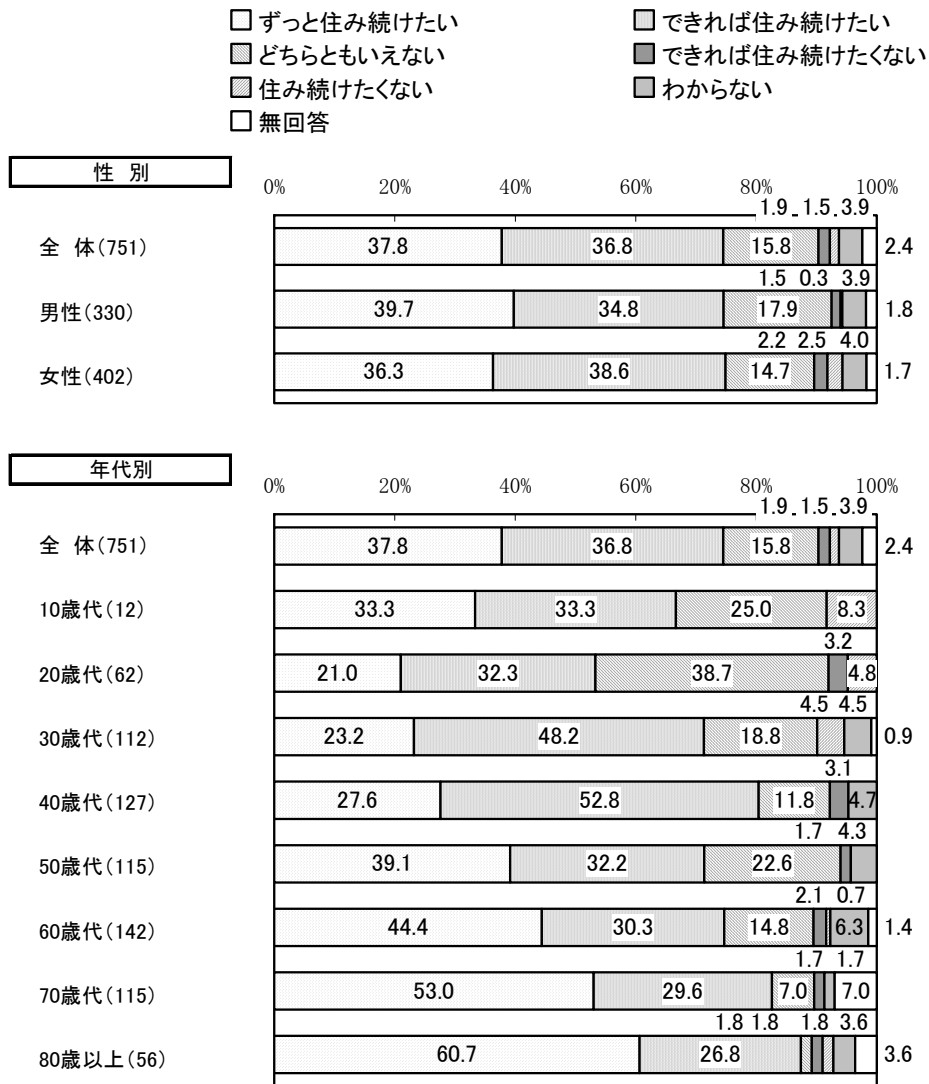
全体



①性別・年代別（美濃加茂市に住みたいか）

性別で見ると、大きな差異はみられません。

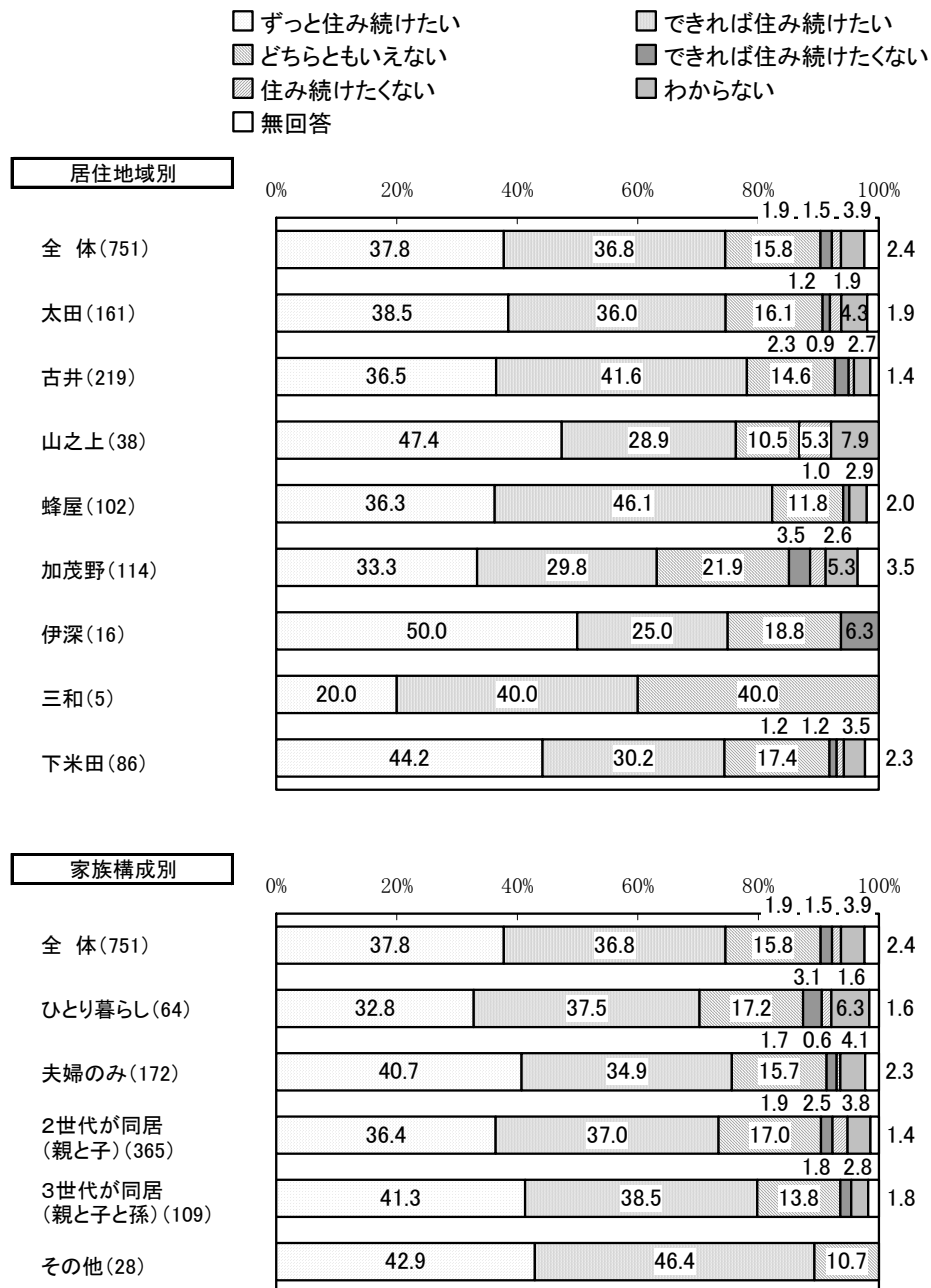
年代別で見ると、他に比べ、40歳代、70歳代以上で“住みたい”の割合が高く、8割を超えています。



②居住地域別・家族構成別（美濃加茂市に住みたいか）

居住地域別で見ると、他の地域に比べ、古井、蜂屋で“住みたい”の割合が高く、約8割となっています。

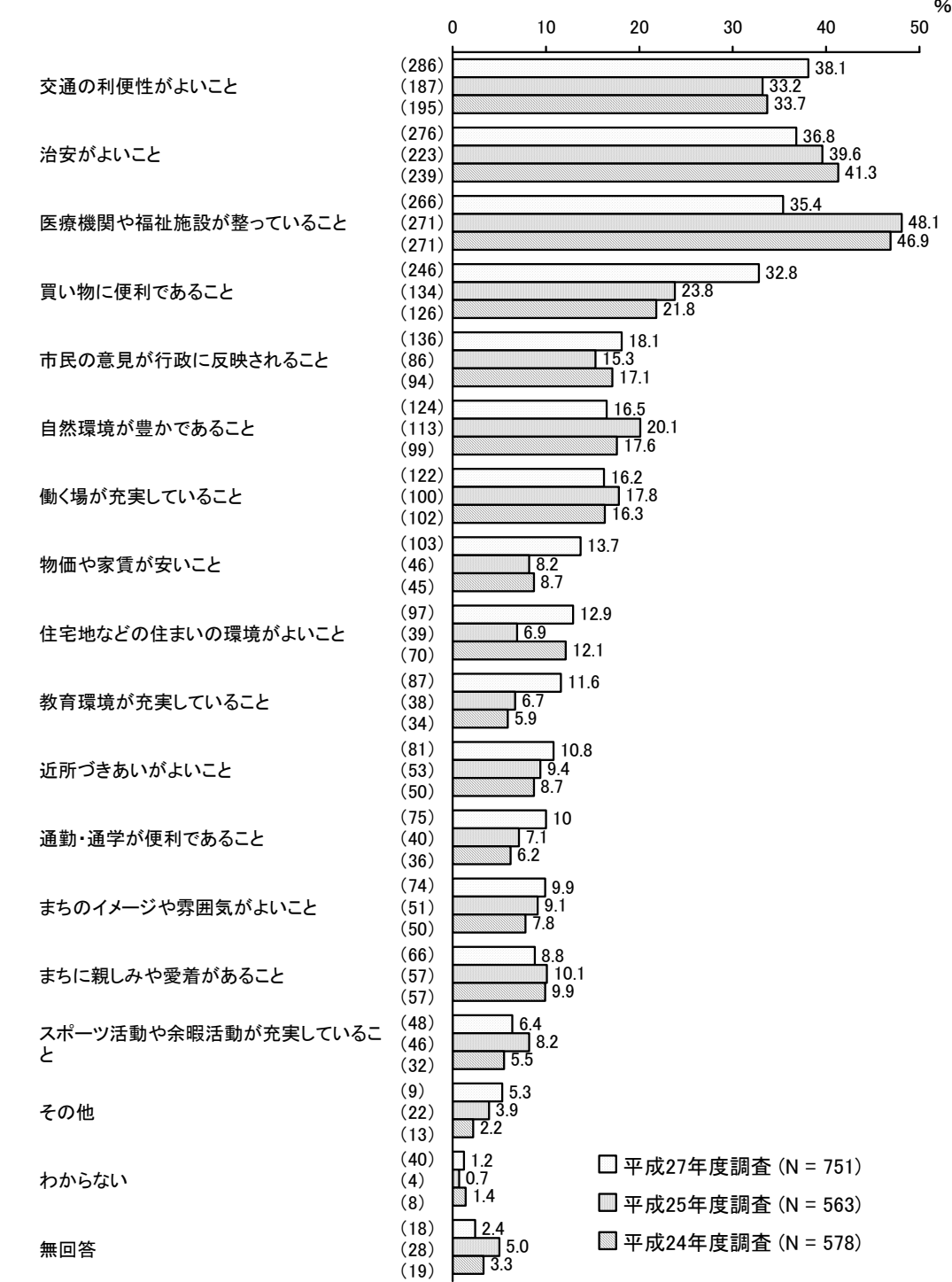
家族構成別で見ると、他に比べ、3世代が同居（親と子と孫）で“住みたい”の割合が高く、約8割となっています。



問 21 美濃加茂市に住み続けるために必要なこと

「交通の利便性がよいこと」の割合が38.1%と最も高く、次いで「治安がよいこと」の割合が36.8%、「医療機関や福祉施設が整っていること」の割合が35.4%となっています。

前回調査と比較すると、「買い物に便利であること」の割合が9.0ポイント、「住宅地などの住まいの環境がよいこと」の割合が6.0ポイント、「物価や家賃が安いこと」の割合が5.5ポイント、「交通の利便性がよいこと」「教育環境が充実していること」の割合が4.9ポイント増加しています。一方、「医療機関や福祉施設が整っていること」が12.7ポイント減少しています。



①性別・年代別（美濃加茂市に住み続けるために必要なこと）

性別で見ると、女性に比べ、男性で「自然環境が豊かであること」「まちのイメージや雰囲気が良いこと」の割合が高くなっています。また、女性で「交通の利便性がよいこと」「買い物に便利であること」「働く場所が充実していること」「教育環境が充実していること」の割合が高くなっています。

年代別で見ると、他の年代に比べ、20歳代で「交通の利便性がよいこと」の割合が高く、約6割となっています。また、40歳代で「治安がよいこと」の割合が高く、約5割となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	自然環境が豊かであること	交通の利便性がよいこと	住宅地などの住まいの環境がよいこと	まちのイメージや雰囲気がよいこと	買い物に便利であること	治安がよいこと	近所づきあいがよいこと	働く場所が充実していること	通勤・通学が便利であること	
全体	751	16.5	38.1	12.9	9.9	32.8	36.8	10.8	16.2	10.0	
性別	男性	330	22.1	35.8	14.2	13.0	29.7	35.2	10.0	13.6	7.6
	女性	402	12.4	40.8	11.7	7.5	36.1	38.8	11.9	18.7	11.7
年代別	10歳代	12	25.0	50.0	8.3	16.7	41.7	25.0	16.7	25.0	16.7
	20歳代	62	12.9	56.5	14.5	12.9	37.1	32.3	8.1	24.2	19.4
	30歳代	112	14.3	36.6	11.6	13.4	31.3	39.3	8.9	20.5	17.9
	40歳代	127	16.5	37.0	12.6	10.2	33.1	47.2	7.9	20.5	19.7
	50歳代	115	18.3	33.0	11.3	12.2	31.3	37.4	9.6	21.7	8.7
	60歳代	142	12.0	40.1	21.1	8.5	29.6	35.2	6.3	12.0	2.8
	70歳代	115	21.7	36.5	10.4	6.1	36.5	38.3	13.9	8.7	—
	80歳以上	56	21.4	30.4	5.4	5.4	35.7	19.6	32.1	1.8	1.8

区分	医療機関や福祉施設が整っていること	教育環境が充実していること	スポーツ活動や余暇活動が充実していること	物価や家賃が安いこと	まちに親しみや愛着があること	市民の意見が行政に反映されること	わからない	その他	無回答	
全体	35.4	11.6	6.4	13.7	8.8	18.1	1.2	5.3	2.4	
性別	男性	34.8	8.2	7.6	14.2	8.8	18.5	1.2	0.9	5.5
	女性	36.1	14.4	5.5	13.7	8.7	18.2	1.2	2.2	5.2
年代別	10歳代	25.0	16.7	25.0	25.0	16.7	—	—	25.0	
	20歳代	27.4	22.6	12.9	19.4	12.9	16.1	—	11.3	
	30歳代	21.4	27.7	8.0	18.8	8.0	22.3	—	8.0	
	40歳代	23.6	15.7	6.3	14.2	5.5	11.0	1.6	7.1	
	50歳代	41.7	8.7	11.3	12.2	13.0	17.4	1.7	4.3	
	60歳代	46.5	3.5	2.1	13.4	8.5	26.1	1.4	0.7	1.4
	70歳代	45.2	2.6	1.7	9.6	6.1	20.9	—	6.1	2.6
	80歳以上	39.3	3.6	3.6	5.4	5.4	7.1	5.4	10.7	3.6

②居住地域別（美濃加茂市に住み続けるために必要なこと）

居住地域別でみると、他の地域に比べ、伊深で「自然環境が豊かであること」の割合が高く、約4割となっています。また、太田で「住宅地などの住まいの環境がよいこと」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	自然環境が豊かであること	交通の利便性がよいこと	住宅地などの住まいの環境がよいこと	まちのイメージや雰囲気が良いこと	買い物に便利であること	治安が良いこと	近所づきあいがよいこと	働く場所が充実していること	通勤・通学が便利であること	
全体	751	16.5	38.1	12.9	9.9	32.8	36.8	10.8	16.2	10.0	
居住地域別	太田	161	11.8	32.3	22.4	8.7	30.4	37.3	6.2	15.5	8.7
	古井	219	18.7	37.9	10.0	13.2	29.7	42.5	10.5	14.6	7.3
	山之上	38	21.1	50.0	10.5	5.3	39.5	34.2	15.8	15.8	10.5
	蜂屋	102	13.7	31.4	7.8	7.8	40.2	39.2	12.7	15.7	8.8
	加茂野	114	12.3	46.5	13.2	7.9	36.0	29.8	14.0	14.0	14.9
	伊深	16	43.8	50.0	12.5	—	18.8	18.8	18.8	18.8	12.5
	三和	5	20.0	20.0	20.0	—	60.0	—	—	40.0	—
	下米田	86	19.8	40.7	9.3	12.8	31.4	36.0	11.6	23.3	12.8

区分	医療機関や福祉施設が整っていること	教育環境が充実していること	スポーツ活動や余暇活動が充実していること	物価や家賃が安いこと	まちに親しみや愛着があること	市民の意見が行政に反映されること	わからない	その他	無回答	
全体	35.4	11.6	6.4	13.7	8.8	18.1	1.2	5.3	2.4	
居住地域別	太田	35.4	9.9	5.6	13.7	12.4	19.3	1.9	1.9	5.6
	古井	31.1	12.3	9.1	14.2	7.8	17.4	0.9	2.7	5.9
	山之上	42.1	5.3	5.3	7.9	7.9	10.5	2.6	—	2.6
	蜂屋	37.3	12.7	4.9	16.7	5.9	17.6	2.9	1.0	4.9
	加茂野	40.4	15.8	7.0	14.9	10.5	19.3	—	2.6	7.0
	伊深	25.0	6.3	—	—	12.5	12.5	—	6.3	6.3
	三和	40.0	—	—	—	—	—	—	—	20.0
	下米田	36.0	9.3	3.5	14.0	4.7	23.3	—	1.2	1.2

③家族構成別・子どもの年代別（美濃加茂市に住み続けるために必要なこと）

家族構成別で見ると、他に比べ、ひとり暮らしで「買い物に便利であること」の割合が、2世代が同居（親と子）で「治安がよいこと」の割合が、3世代が同居（親と子と孫）で「交通の利便性がよいこと」の割合が高く、4割を超えています。

子どもの年代別で見ると、他に比べ、中学生で「治安がよいこと」の割合が高く、約5割となっています。また、未就学児で「教育環境が充実していること」の割合が高く、3割を超えています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	自然環境が豊かであること	交通の利便性がよいこと	住宅地などの住まいの環境がよいこと	まちのイメージや雰囲気が良いこと	買い物に便利であること	治安がよいこと	近所づきあいがよいこと	働く場所が充実していること	通勤・通学が便利であること	
全体	751	16.5	38.1	12.9	9.9	32.8	36.8	10.8	16.2	10.0	
子どもの年代別	ひとり暮らし	64	12.5	31.3	10.9	9.4	48.4	34.4	14.1	1.6	
	夫婦のみ	172	16.3	38.4	14.0	8.7	33.1	33.1	12.2	2.9	
	2世代が同居(親と子)	365	16.4	38.9	13.4	11.2	29.9	40.3	9.9	15.1	
	3世代が同居(親と子と孫)	109	15.6	43.1	10.1	6.4	33.0	34.9	8.3	8.3	
	その他	28	32.1	25.0	17.9	10.7	32.1	28.6	10.7	10.7	
	未就学児	117	17.9	28.2	17.1	8.5	23.9	41.9	12.8	21.4	20.5
	小学生	122	16.4	33.6	10.7	9.8	30.3	44.3	13.1	17.2	18.9
	中学生	63	20.6	38.1	12.7	12.7	20.6	52.4	11.1	20.6	9.5
	中学生以下の同居人はいない	430	16.3	42.3	13.7	10.7	35.6	34.9	10.5	14.2	7.7

区分	医療機関や福祉施設が整っていること	教育環境が充実していること	スポーツ活動や余暇活動が充実していること	物価や家賃が安いこと	まちに親しみや愛着があること	市民の意見が行政に反映されること	わからない	その他	無回答	
全体	35.4	11.6	6.4	13.7	8.8	18.1	1.2	5.3	2.4	
子どもの年代別	ひとり暮らし	31.3	—	3.1	17.2	4.7	12.5	1.6	6.3	3.1
	夫婦のみ	38.4	4.1	4.7	12.8	7.0	20.9	0.6	1.7	4.1
	2世代が同居(親と子)	33.4	18.1	8.2	13.4	9.6	18.9	1.4	1.1	6.3
	3世代が同居(親と子と孫)	38.5	10.1	4.6	12.8	8.3	17.4	1.8	1.8	4.6
	その他	39.3	7.1	7.1	21.4	17.9	14.3	—	3.6	10.7
	未就学児	29.9	35.0	5.1	16.2	10.3	20.5	—	1.7	8.5
	小学生	30.3	27.9	9.0	9.0	9.0	21.3	—	1.6	4.9
	中学生	39.7	15.9	9.5	6.3	7.9	19.0	1.6	1.6	6.3
	中学生以下の同居人はいない	35.8	5.3	6.5	14.7	9.1	16.0	1.4	1.4	5.1

④職業別（美濃加茂市に住み続けるために必要なこと）

職業別でみると、他に比べ、学生で「交通の利便性がよいこと」の割合が高く、約6割となっています。また、公務員で「治安がよいこと」の割合が高く、5割を超えています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	自然環境が豊かであること	交通の利便性がよいこと	住宅地などの住まいの環境がよいこと	まちのイメージや雰囲気が良いこと	買い物に便利であること	治安がよいこと	近所づきあいがよいこと	働く場所が充実していること	通勤・通学が便利であること	
全体	751	16.5	38.1	12.9	9.9	32.8	36.8	10.8	16.2	10.0	
職業別	農林業	27	44.4	29.6	3.7	7.4	14.8	22.2	18.5	11.1	3.7
	自営業	47	8.5	19.1	12.8	23.4	25.5	38.3	6.4	14.9	4.3
	会社員	209	18.7	38.8	15.3	11.0	27.8	43.1	6.7	16.3	12.0
	公務員	33	18.2	36.4	9.1	12.1	33.3	54.5	3.0	18.2	27.3
	団体職員	10	20.0	50.0	—	—	40.0	20.0	10.0	60.0	10.0
	パート・アルバイト、フリーター、内職	133	11.3	39.1	19.5	9.0	35.3	35.3	10.5	22.6	16.5
	学生	23	13.0	60.9	8.7	13.0	43.5	13.0	13.0	30.4	17.4
	家事に専念している主婦(夫)	96	15.6	42.7	10.4	6.3	32.3	41.7	17.7	18.8	8.3
	無職	144	17.4	34.0	10.4	8.3	40.3	31.3	15.3	5.6	0.7
	その他	18	5.6	66.7	11.1	5.6	55.6	33.3	—	11.1	5.6

区分	医療機関や福祉施設が整っていること	教育環境が充実していること	スポーツ活動や余暇活動が充実していること	物価や家賃が安いこと	まちに親しみや愛着があること	市民の意見が行政に反映されること	わからない	その他	無回答	
全体	35.4	11.6	6.4	13.7	8.8	18.1	1.2	5.3	2.4	
職業別	農林業	37.0	11.1	—	—	7.4	22.2	7.4	3.7	3.7
	自営業	36.2	6.4	4.3	2.1	10.6	27.7	—	6.4	6.4
	会社員	27.8	14.4	8.6	18.7	8.1	16.7	0.5	—	8.6
	公務員	24.2	18.2	9.1	6.1	3.0	18.2	—	—	9.1
	団体職員	50.0	10.0	—	—	—	30.0	—	—	—
	パート・アルバイト、フリーター、内職	35.3	12.8	5.3	18.8	9.8	17.3	1.5	0.8	3.8
	学生	21.7	13.0	21.7	17.4	17.4	13.0	—	—	17.4
	家事に専念している主婦(夫)	42.7	16.7	4.2	13.5	9.4	19.8	2.1	1.0	3.1
	無職	45.8	2.1	4.9	11.1	7.6	16.7	0.7	5.6	2.1
	その他	33.3	27.8	5.6	16.7	5.6	16.7	5.6	—	—

参考資料

みなさんの意見でまちづくりを進めます

美濃加茂市にお住まいの皆さまが日常生活の中でどのようなことを感じているかを、この「市民満足度調査」を通じてお聞きし、その結果を今後の行政サービスへつなげて行きたいと考えております。

ご多忙のことと存じますが、調査を通じた市政へのご参画とご協力をよろしくお願い申し上げます。



平成28年3月

美濃加茂市長 藤井 浩人

【ご記入にあたって】

この調査は、18歳以上の市民の皆さまの中から1,500人の方を無作為に抽出させていただきました。回答は、可能な限り封筒の宛て名のご本人がお答えください。

- この調査は無記名でご回答いただけます。また、他の目的には使用しませんので、ご回答いただいた方にご迷惑をおかけすることはありません。
- 番号に○印をつけていただく形式の設問では、該当する番号1つに○印をつけていただく場合と、複数の番号に○印をつけていただく場合があります。
- 「その他」にあてはまる場合には、その番号に○印をつけて（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ平成28年3月25日（金）までに郵便ポストに投函してください。返信用切手は不要です。
- 調査内容や記入の仕方など、ご不明な点がございましたら、下記のお問合せ先までご連絡ください。

スマホやパソコンからでも回答できます
<https://www.city.minokamo.gifu.jp/isiki/>



【お問合せ先】
 美濃加茂市役所
 経営企画部市政情報課
 電話0574-25-2111
 内線243, 244

あなたご自身のことについておたずねします

問1 あなたの性別はどちらですか（○は1つ）

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの年代は次のどれですか（○は1つ）

- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 10歳代 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 | 4. 40歳代 |
| 5. 50歳代 | 6. 60歳代 | 7. 70歳代 | 8. 80歳以上 |

問3 あなたのお住まいの地区は次のどこですか（○は1つ）

- | | | | |
|--------|-------|--------|--------------|
| 1. 太田 | 2. 古井 | 3. 山之上 | 4. 蜂屋(中部台含む) |
| 5. 加茂野 | 6. 伊深 | 7. 三和 | 8. 下米田 |

問4 あなたの家族構成はどのようになっていますか（○は1つ）

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. ひとり暮らし | 2. 夫婦のみ |
| 3. 2世代が同居（親と子） | 4. 3世代が同居（親と子と孫） |
| 5. その他（ ） | |

問5 ご家族に中学生以下のお子さんがみえますか（○は複数可）

- | | |
|---------|------------------|
| 1. 未就学児 | 2. 小学生 |
| 3. 中学生 | 4. 中学生以下の同居人はいない |

問6 あなたは美濃加茂市に住んで何年になりますか（○は1つ）

- | | | |
|-------------|---------------|--------------|
| 1. 20年以上 | 2. 10年以上20年未満 | 3. 5年以上10年未満 |
| 4. 1年以上5年未満 | 5. 1年未満 | 6. わからない |

問7 あなたのお住まいは次のどれに当てはまりますか（○は1つ）

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 持ち家（一戸建て） | 2. 持ち家（分譲マンション） |
| 3. 借家（一戸建て） | 4. アパート、マンション（賃貸） |
| 5. 勤務先住宅（社宅、寮、公務員住宅など） | 6. その他（ ） |

問8 あなたの主な職業は何ですか（○は1つ）

- | | |
|---------|-----------------------|
| 1. 農林業 | 2. 自営業 |
| 3. 会社員 | 4. 公務員 |
| 5. 団体職員 | 6. パート・アルバイト、フリーター、内職 |
| 7. 学生 | 8. 家事に専念している主婦（夫） |
| 9. 無職 | 10. その他（ ） |

次ページにお進みください

空家について（都市計画課）

「空家等対策の推進に関する特別措置法」が施行されたことを受け、市では適正に維持管理されていない空家の所有者の方などに対し、必要に応じた指導や勧告を検討しています。

以下の質問にお答えください（あてはまる番号に○をつけてください）

問 9-1 お住まいの近くに空家がありますか（○は1つ）

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. ある（問 9-2 へ） | 2. ない・わからない（問 9-4 へ） |
|----------------|----------------------|

問 9-2 空家があることについて不安を感じることがありますか（○は1つ）

- | | |
|-------------------------|---------------|
| 1. 大いに不安を感じる | 2. やや不安を感じる |
| 3. どちらともいえない | 4. あまり不安を感じない |
| 5. まったく不安を感じない（問 9-4 へ） | |

問 9-3 どのような点で不安を感じますか（○は複数可）

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 防災や防犯上の問題 | 2. 環境悪化の問題 |
| 3. 景観上の問題 | 4. その他（具体的に) |

問 9-4 市内に空家、または将来空家になりそうな建物を所有していますか（○は1つ）

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1. 所有している（問 9-5 へ） | 2. 所有していない（次ページにお進みください） |
|--------------------|--------------------------|

※以下の3問は問 9-4 で「1. 所有している」を選択した方におたずねします。

問 9-5 建物の種類はなんですか（○は複数可）

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 一戸建て | 2. マンション等の集合住宅（空室） |
| 3. その他
（具体的に) | |

問 9-6 建物の今後について計画はありますか（○は複数可）

- | | |
|-----------------|---------|
| 1. 将来居住予定（__年後） | 2. 売却 |
| 3. 賃貸 | 4. 取り壊し |
| 5. 未定 | |

問 9-7 所有している空家、または将来空家になりそうな建物についてお困りのことはありますか（○は複数可）

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 売却や賃貸などの相談先が分からない | 2. 維持管理ができない |
| 3. 改修費用が足りない | 4. 取り壊し費用が足りない |
| 5. 相続などの権利関係が複雑で整理できない | 6. その他
（具体的に) |

次ページにお進みください

図書館の利用について（生涯学習課）

以下の質問にお答えください（あてはまる番号に○をつけてください）

問 10-1 あなたは、主にどこの図書館を利用していますか（○は複数可）

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1. 美濃加茂市中央図書館 | 2. 美濃加茂市東図書館 |
| 3. 美濃加茂市北部分室図書館 | 4. 坂祝町中央公民館図書室 |
| 5. 岐阜県図書館 | 6. その他の図書館 |
| 7. 利用していない（問 10-2 へ） | （具体的に： _____） |

※問 10-1 で「7. 利用していない」を選択した方におたずねします。

問 10-2 利用しなかった理由は何ですか（○は3つまで）

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 1. 交通手段がない | 2. 借りた本を返すのが面倒 |
| 3. 駐車場が不便 | 4. 利用したい時間に開館していない |
| 5. 利用したい曜日に開館していない | 6. 借りたい本がない |
| 7. 必要な本は購入している（↓該当にチェック） | 8. 読書をすることができない |
| □a 書店で □b ネットで □c その他 | |
| 9. その他 | |
| （具体的に _____） | |

問 10-3 図書館にどのようなサービス・機能があれば、利用したい・より利用したいと考えますか（○は3つまで）

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 蔵書の充実（新書、リクエスト本） | 2. 外国語関連資料の充実 |
| 3. DVD など図書以外の充実 | 4. 視覚・聴覚障がい者向けの資料の充実 |
| 5. 駐車場の充実 | 6. オンラインデータベースの導入(*) |
| 7. 発表の場の提供（サークル活動など） | 8. 読書や勉強ができる場所の充実 |
| 9. 障がい者サービスの充実 | 10. 託児室の整備 |
| 11. 喫茶・軽食スペースの整備 | 12. 開館時間の延長 |
| 13. 開館日の増加 | 14. 貸出し期間の延長 |
| 15. BGM | 16. 貸出し冊数の増加 |
| 17. 電子書籍サービス | 18. 特にない |
| 19. その他 | |
| （具体的に _____） | |

(*)最新の書籍・新聞等の情報を検索できるしくみ

次ページにお進みください

生涯学習センター・交流センターの利用について（生涯学習課）

以下の質問にお答えください（あてはまる番号に○をつけてください）

※市内には、太田・下古井・上古井・山之上・蜂屋・加茂野・伊深・三和・下米田・牧野の各地区に交流センターがあります。

問 11-1 この1年間で「生涯学習センター」を何回利用しましたか（○は1つ）

- | | | |
|-----------------|---------------|----------|
| 1. 0回（問 11-3 へ） | 2. 1～5回 | 3. 6～10回 |
| 4. ほぼ毎月利用している | 5. ほぼ毎週利用している | |

問 11-2 「生涯学習センター」の主な利用目的を教えてください（○は複数可）

- | | | |
|------------|----------|-------------|
| 1. サークル活動 | 2. 講座 | 3. 研修会 |
| 4. 発表会 | 5. イベント | 6. 地域の行事や活動 |
| 7. 商業目的の利用 | 8. 個人の利用 | 9. その他 |
| () | | |

問 11-3 この1年間で「交流センター」を何回利用しましたか（○は1つ）

- | | | |
|-----------------|---------------|----------|
| 1. 0回（問 11-5 へ） | 2. 1～5回 | 3. 6～10回 |
| 4. ほぼ毎月利用している | 5. ほぼ毎週利用している | |

問 11-4 「交流センター」の主な利用目的を教えてください（○は複数可）

- | | | |
|------------|----------|-------------|
| 1. サークル活動 | 2. 講座 | 3. 研修会 |
| 4. 発表会 | 5. イベント | 6. 地域の行事や活動 |
| 7. 商業目的の利用 | 8. 個人の利用 | 9. その他 |
| () | | |

問 11-5 あなたのお住まいの地域のどこに交流センターがあるかわかりますか（○は1つ）

- | | |
|--------|----------|
| 1. わかる | 2. わからない |
|--------|----------|

問 11-6 こんな生涯学習センターや交流センターだったら利用したいな、と思うことを自由に記入してください

（例）小さい子どもが遊べるスペースがある、談話スペースがある、・・・など

次ページにお進みください

文化会館の利用について（生涯学習課）

以下の質問にお答えください（あてはまる番号に○をつけてください）

問 12-1 過去 1 年間で文化会館を利用したことがありますか（○は 1 つ）

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 利用したことがある（問 12-2 へ） | 2. 利用したことがない（問 12-3 へ） |
|------------------------|------------------------|

※問 12-1 で「1. 利用したことがある」を選択した方におたずねします。

問 12-2 どのような目的で利用されましたか（○は複数可）

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 文化会館主催の催し | 2. 市主催の催し（1 を除く） |
| 3. 国、県主催の催し | 4. その他主催の催し |
| 5. 各種団体等の練習 | 6. 企業・営利団体の利用 |
| 7. 各種団体等の会議・研修 | 8. その他（ ） |

問 12-4 にお進み下さい

※問 12-1 で「2. 利用したことがない」を選択した方におたずねします。

問 12-3 利用しなかった理由は何ですか（○は複数可）

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 文化活動に興味がない | 2. 興味ある催しがない |
| 3. 行く時間がない | 4. どんな催しがあるか知らない |
| 5. 他の場所を利用している | 6. 交通手段がない |
| 7. 文化会館があることを知らなかった | 8. 会場使用料が高い |
| 9. イベント入場料が高い | 10. 利用したい施設・設備がない |
| 11. その他（ ） | |

問 12-4 文化会館での催しの情報は、どのような方法だと入手しやすいですか（○は複数可）

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| 1. 広報紙 | 2. 新聞 |
| 3. テレビ・ケーブルテレビ | 4. 市ホームページ |
| 5. 文化会館ホームページ | 6. メール配信サービス（すぐメールみのかも等） |
| 7. チラシ、ポスター | 8. 口コミ |
| 9. SNS（Twitter、Facebook 等） | 10. その他 |
| SNS: ソーシャルネットワーキングサービス | （ ） |

問 12-5 今後、文化会館でどのような催しものがあると行きたいと思いますか（○は複数可）

- | | | | |
|-------------|-----------|--------|---------|
| 1. 演劇 | 2. ミュージカル | 3. オペラ | 4. ダンス |
| 5. J ポップ | 6. 歌謡ショー | 7. 落語 | 8. 歌舞伎 |
| 9. 能・狂言 | 10. クラシック | 11. 映画 | 12. お笑い |
| 13. 親子対象の催し | 14. その他 | | |
| | （ ） | | |

問 12-6 文化会館にあるといいと思う設備や機能は何ですか（○は複数可）

- | | | |
|------------------|----------------|---------------------|
| 1. 売店 | 2. 喫茶店 | 3. 図書・雑誌コーナー |
| 4. 交流スペース（複数人利用） | 5. シャワー | 6. コインロッカー |
| 7. 更衣室 | 8. 健康増進器具 | 9. くつろぎスペース（個人利用） |
| 10. フリーギャラリー | 11. 飲食提供自販機の充実 | 12. Wi-Fi（無線 LAN）機能 |
| 13. その他 | | |
| （ ） | | |

次ページにお進み下さい

情報入手について（市政情報課）

以下の質問にお答えください（あてはまる番号に○をつけてください）

問 13-1 携帯電話やスマートフォンを利用していますか（○は1つ）

- | | |
|--------------------|-----------------------------|
| 1. 両方利用している | 2. 携帯電話(スマートフォンを除く)のみ利用している |
| 3. スマートフォンのみ利用している | 4. 両方利用していない |
| 5. その他／わからない | |

問 13-2 どんなSNS（*）を利用していますか（○は複数可）

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. LINE（ライン） | 2. Twitter（ツイッター） |
| 3. Facebook（フェイスブック） | 4. Instagram（インスタグラム） |
| 5. その他のSNS（ ） | |
| 6. 何も利用していない／わからない | |

（*）SNS：ソーシャルネットワーキングサービス

問 13-3 市が発信する情報を、どのような方法で入手されていますか（○は複数可）

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1. 市広報紙 | 2. 市ホームページ |
| 3. メール配信サービス（すぐメールみのかも） | 4. ケーブルテレビ（CCNet） |
| 5. ラジオ放送（FMらら） | 6. 市ブログ「みのかも取材日記」 |
| 7. 市公式 Facebook | 8. その他の方法（ ） |
| 9. 特に情報を得ていない | |

問 13-4 民間事業者が発信する情報を、どのような方法で入手されていますか（○は複数可）

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 情報誌 | 2. ホームページ |
| 3. メール | 4. テレビ・ケーブルテレビ |
| 5. ラジオ放送 | 6. ブログ |
| 7. Facebook | 8. その他の方法（ ） |
| 9. 特に情報を得ていない | |

美濃加茂市の印象について（市政情報課）

以下の質問にお答えください（10点満点で評価し、あてはまる数字に○をつけてください）

問 14-1 あなたは、美濃加茂市のことを知人・友人にどの程度の思いをもってすすめますか（○は1つ）

- | | | | | | | | | | |
|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|-------|
| ←弱い思い | | | | | | | | | 強い思い→ |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |

問 14-2 あなたは、美濃加茂市内で行われる市民活動（*）に参加したいと思えますか（参加していますか）（○は1つ）

- | | | | | | | | | | |
|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|--------|
| ←参加したくない | | | | | | | | | 参加したい→ |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |

（*）市民活動：市民が主導する行事やクリーン作戦、お祭りなど、各地域主催の活動も含まれます。

問 14-3 あなたは、美濃加茂市内で行われる市民活動について応援（*）したいと思えますか（○は1つ）

- | | | | | | | | | | |
|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|--------|
| ←応援したくない | | | | | | | | | 応援したい→ |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |

（*）応援：その活動に感謝したり誰かに伝えたりすること。

次ページにお進み下さい

今後の定住意向についておたずねします

以下の質問にお答えください（あてはまる番号に○をつけてください）

問 19 あなたにとって、美濃加茂市は住みよいまちですか（○は1つ）

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 住みよい | 2. まあまあ住みよい |
| 3. どちらともいえない | 4. あまり住みよいとはいえない |
| 5. 住みにくい | 6. わからない |

問 20 あなたは、これからも美濃加茂市に住み続けたいですか（○は1つ）

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. ずっと住み続けたい | 2. できれば住み続けたい |
| 3. どちらともいえない | 4. できれば住み続けたくない |
| 5. 住み続けたくない | 6. わからない |

問 21 これから美濃加茂市で住み続けていくためには、何があったらよいと思いますか（○は3つまで）

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 自然環境が豊かであること | 2. 交通の利便性がよいこと |
| 3. 住宅地など住まいの環境がよいこと | 4. まちのイメージや雰囲気が良いこと |
| 5. 買い物に便利であること | 6. 治安がよいこと |
| 7. 近所づきあいがよいこと | 8. 働く場所が充実していること |
| 9. 通勤・通学が便利なこと | 10. 医療機関や福祉施設が整っていること |
| 11. 教育環境が充実していること | 12. スポーツ活動や余暇が充実していること |
| 13. 物価や家賃が安いこと | 14. まちに親しみや愛着があること |
| 15. 市民の意見が行政に反映されること | 16. わからない |
| 17. その他
() | |

質問項目は以上です。貴重なお時間をいただきありがとうございました。

ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ平成28年3月25日（金）までに郵便ポストに投函してください。返信用切手は不要です。

平成 27 年度
美濃加茂市市民満足度調査
報告書

発行 美濃加茂市 経営企画部 企画課

〒505-8606 岐阜県美濃加茂市太田町 3431-1

TEL : 0574-25-2111

FAX : 0574-25-3917

E-mail : kikakuka@city.minokamo.lg.jp

平成 27 年度
美濃加茂市市民満足度調査

その他意見報告書

平成 28 年 6 月

美濃加茂市

目次

1	基本属性.....	1
2	空き家.....	2
3	図書館の利用.....	3
4	生涯学習センター・交流センターの利用.....	5
5	文化会館の利用.....	10
6	情報入手.....	13
7	暮らし向き.....	14
8	定住意向.....	15

1 基本属性

問4 家族構成

【主なその他の意見】

- ・ 4世代（子、孫、ひ孫）
- ・ 彼と同居
- ・ 夫婦とその兄弟
- ・ 母と弟と3人
- ・ 夫婦と子
- ・ 二人暮らし（同居人）

問7 住まいの状況

【主なその他の意見】

- ・ 持ち家、2世帯住宅
- ・ ニ戸建
- ・ 寺院
- ・ 市営住宅

問8 職業

【主なその他の意見】

- ・ 臨床検査技師
- ・ 精神科
- ・ 会社役員
- ・ 医療関係を開院
- ・ 農業
- ・ 会社役員
- ・ 言語指導員
- ・ 役員
- ・ 自営業で事務をしている
- ・ 看護師
- ・ 専従員
- ・ 求職活動中
- ・ 医師
- ・ 寺庭婦人
- ・ 外務員

2 空き家

問9-3 近隣の空き家に関する不安の内容

【主なその他の意見】

- ・ 倒壊の恐れがあること。
- ・ 高齢化による過疎（人口減少）。
- ・ 台風のと看、家の一部が飛んでこないか。
- ・ 駅北にの犯罪者の家があること。
- ・ 隣が親戚の家だから。
- ・ 世相をもろに反映している。
- ・ 個人業者を（会社）増やしてほしくない。
- ・ 野良猫のふん尿
- ・ あるいはぐまなど住みつくこと。
- ・ 管理を完全にしてほしい
- ・ 借家にするか安く売ってほしい。
- ・ まちがすたれた印象が強まる
- ・ 不審なバイクや車の放置
- ・ 遊び場になりそう。
- ・ 外国人が出入りしている。

問9-5 空き家となっている建物の種類

【主なその他の意見】

- ・ 古い家で2世帯の居住で一方にだけ住んでいる。
- ・ 事務所の2階が住宅
- ・ 親類の家

問9-7 空き家に関しての困り事

【主なその他の意見】

- ・ 自分があと何年生きられるか。急死したらどうしたらよいか。
- ・ 固定資産税が上がること。
- ・ 庭の木・草はのび放題、2階の窓があげっぱなしなど。

3 図書館の利用

問 10-1 利用する図書館

【主なその他の意見】

- ・ みのかも文化の森
- ・ 関市わかくさ・プラザ
- ・ 可児市図書館
- ・ 各務原市図書館
- ・ 富加町図書館
- ・ タウンホールとみか
- ・ 友人等に借用
- ・ 川辺町図書館
- ・ 学校の図書館

問 10-2 図書館を利用しない理由

【主なその他の意見】

- ・ 家に本があるので借りる必要がない。
- ・ 毎日の生活で精一杯。本を読む暇がない。
- ・ 白内障で見にくい。
- ・ 車に乗れない。
- ・ ネットで済ませてしまうことが多い。
- ・ 足が悪いため行けない。
- ・ 酸素療養中のため、時間的に利用しづらい。
- ・ 来たばかりで知らなかった。
- ・ 便利近い、加茂のまちの端だから関の方が行きやすい。
- ・ 図書そのものに離れて行っている。老眼になってから。
- ・ 雰囲気
- ・ 生活圏が西方面(各務原方面)だから。
- ・ 高齢者のため。
- ・ 本の種類が少ない。
- ・ 本は購入する。
- ・ 子どもがまだ小さい。
- ・ 利用する必要が無いため。
- ・ 新聞広告に目を通すくらい。
- ・ 図書館がどこにあるか知らない。
- ・ 小さい字が読みにくい。

問 10-3 図書館をより利用したくなる設備・サービス

【主なその他の意見】

- ・ お手洗いをいつも清潔にしておいてほしいです。
- ・ 司書の方で感じの悪い人がいるので困ります。
- ・ 高齢のため、図書の宅配（貸出、返却サービス）をしてほしい。
- ・ 昔は移動図書館バスが公民館で止まってくれましたので車がなくても借りられました。月に1回でよいから曜日、時間を決めて、バスの移動図書館が来てもらえたらいいなと思います。
- ・ 閉まるのが早すぎる。
- ・ 手軽
- ・ 借りたい本がすぐに入ること。
- ・ るるぶなど旅行誌の利用希望。
- ・ 乳幼児連れだと気兼ねしてしまう。
- ・ 学術雑誌の導入
- ・ プライベートスペースの充実
- ・ 返却時のポストサービス
- ・ 西図書館をつかってほしい、加茂野地区人口増。
- ・ 複合施設だとよい。
- ・ もっと近くなら利用する。
- ・ 保育所があった方がいい。
- ・ 子どもが多少、声を出してもいいスペース（子ども用の本を借りる部屋）がほしい。
- ・ 貸館（中央2階）がもっと気軽に借りられたらよい
- ・ 広さにゆとりがほしい。（美濃加茂市の図書館はいつも人が多く、人との距離が近すぎる。
- ・ 目的の本をすぐ探せるしくみ
- ・ サラリーマンで通えるような経営学の本の充実。子どもが集まるイベント（映画や人形劇など）
- ・ 子どもを連れて行っても苦にならない環境
- ・ 専門書を入れてほしい。
- ・ 雑誌と絵本の充実
- ・ 配達サービス、返却ポストの増設（アピタや市役所、郵便局等）
- ・ 常に話題の作品は毎月定期的に購入する。話題の新作コーナー設置、その時代の話題作。
- ・ 社会人は仕事終了後に図書館が使えない。20時まであけてほしい、かつWi-Fi使用、机を増やす、学習スペースがほしい。

4 生涯学習センター・交流センターの利用

問 11-2 「生涯学習センター」の主な利用目的

【主なその他の意見】

- ・ 筋肉トレーニング
- ・ 乳幼児学級
- ・ 楽習ひろばに子どもが参加している。
- ・ 会議・打ち合わせ
- ・ 30年前はサークルの活動、研修に利用しました。
- ・ ボランティア活動
- ・ 子どもの習いごと
- ・ サッカー（スポ少）での集まり
- ・ 市民活動サポートセンター

問 11-4 「交流センター」の主な利用目的

【主なその他の意見】

- ・ 確定申告等
- ・ 組の総会（自治会）
- ・ 山之上サロン子育てフリーマーケット
- ・ 会議
- ・ 自治会総会
- ・ 子どもの習い事
- ・ 乳幼児学級
- ・ 子どもと遊ぶために利用
- ・ 納入金の入金

問 11-6 こんな生涯学習センターや交流センターだったら利用したくなる

【主な意見】

- ・ 色々な講座など開かれれば行きたい。（特に行く用事が無い）
- ・ 小さい子どもがいつでも安全に遊べるスペースがある。
- ・ 借りる時に、無料で借りれば良いと思います。
- ・ 生涯学習センター、交流センターなどで、親子で学べる英語教室（無料）
- ・ 太田町も広いので、今のところから学習センターや、交流センターは随分離れていて利用しにくい。年を重ねると、誰かを頼らないと遠すぎていけません。
- ・ が簡単な食事、喫茶が出来るところがある。
- ・ 小さい子どもが中でも外でも遊べる場所
- ・ 資源ゴミなどの出すスペースがある。ATMがある。子どもの習い事、学習塾などを併設。ミニコンサート、談話スペース、雨の日など、子どもが遊べる遊具などあれば良いと思います。

- ・ パソコンの無料講習
- ・ 料理など
- ・ 談話スペース、自動販売機設置など用事以外でも気楽に行けるスペース
- ・ 苦手な人にもよくわかるパソコン教室がある。若くても高齢でも一緒に学べるスペースがある。
- ・ 自由にバトミントンができるようにしてほしい
- ・ 子どもの勉強を見てもらいたい。親では教える事ができないので。
- ・ 交流センターとしての定を要していないと思う。設備、空数等々（市の連絡所共用）地域の中心的センターの支援を強く要望したい。
- ・ ヨガなど簡単な運動できるサークルで、参加は毎回自由参加。（時間が合えば行く事ができるなど。参加しやすい）
- ・ 夜、学べる時間の少ない（20時くらいまでの）
- ・ 歩いて行ける、誰でも楽しめる所がいいと思います。福祉センターなどいいと思いますが、古井の方でとても遠くて行くことができません。中仙道の方に何か気楽に遊ぶところがあるといいと皆さんいつもいっておられます。
- ・ 図書館程大きくないが、新聞、雑誌、絵本を少し読めるようなスペース。日替わりで、パンや弁当の販売（障害者授産所などの）。市内の企業が、ケーキ、パン、お菓子、商品などを置いている販売スペース（道の駅的な役割）普通と少し一味ちがっていると、すごく楽しめると思います。子どもも学生もお年寄りもみんな集まると素敵ですね。
- ・ 持病のある人でも体操のできる、教えてくださる方がいたら利用したい
- ・ 同年代の人が多いと行きやすい。
- ・ 障害者用
- ・ 健康を考えた料理教室・体操教室
- ・ イベントがもっと大々的にあれば行きたい（子どもが楽しめるような）
- ・ もっと、娯楽、サークルがたくさんあると人との交流が増えると思います。
- ・ 小学生が遊べるスペース、バスケのゴール
- ・ 郷土史スペースの充実
- ・ 気軽に集まれるスペースがある
- ・ センターの部屋が畳だと、服に付いて嫌な気持ちになった記憶がある。
- ・ 講座内容での初級、中級、上級とあがっていける内容の講座があると良いと思う。
- ・ サークル活動の会場で自由に出入できたら利用できる。軽食などが企業ではなく一般の人でミニレストラン提供がされたら利用する。
- ・ 上古井交流センターの2階への階段が急で長く、年配者に厳しい。安全対策が必要です。私が踏み間違えて上段から転げ落ちそうになった。又、スリッパを早急に無しにしてほしい(危険性)。足下が(スリッパ)だと危ない。
- ・ 室内遊具(子ども、幼児、乳児が一か所)を充実。
- ・ 興味をひくものがある。土日開催のイベント。
- ・ 小さい子どもがにぎやかにしてもよいスペースがある
- ・ 一人で参加しても皆と楽しめるようなイベントが常に開催されているようなセンターであればよいと思います。
- ・ 使ったことが無いので何が出来るかわかりませんが、スポーツの戦術の考察などが出来ると良いで

す。

- ・ 日曜、祝日に関係なく24時間365日いつでも利用できる。
- ・ 市民が自由に利用でき活動の場が出来、美濃は大変よい所であるし少人数でグループ活動が出来るのがよい(少し値段が高くなったことはマイナスだと思う)
- ・ 簡単に見える地域の書類、地図のような(図書館外の物)を生涯センター内におく
- ・ 老後、楽しくすごせる場所として利用したい
- ・ 0歳児でも入れるスペースがほしい
- ・ オートバイの練習ができる所
- ・ 中高生の親が学べること。教育などについて。
- ・ 防災拠点として一時的に避難ができること
- ・ 汚いイメージがあるので、きれいにしてほしい(トイレ等)。若者は利用する機会がないので若者向けにしてほしい
- ・ 異性と出会いが出来たらよい。アニメ、ゲーム大会などのイベント、それを通しての出会い。
- ・ 昼間は空いているのだから、子どもの一時預かりをすればいいのでは。
- ・ 子育ての相談ができる人がいる
- ・ 体育館ではなく屋内運動場
- ・ さまざまな活動に利用できるスペースがあるといい。ダンスのできる鏡のある部屋(利用しないときは鏡がしまえると子どもでも使える)年寄りでも活用しやすい平らな(バリアフリー)建物がいい。
- ・ エアロバイクなどの運動器具があったら使いたい。
- ・ 駐車場を多くしてほしい。
- ・ 興味のあるイベントがあれば。
- ・ 交流センターで将棋教室があればよい。
- ・ 無料のインターネット。DVDコーナー。
- ・ 喫茶スペースを設けて、住民同志が気軽に利用できる場所があるといいと思います。
- ・ 交通の利便性。
- ・ 何のための施設かわからない。興味のあるイベントがあれば利用したい。
- ・ 勉強部屋
- ・ 趣味など、習い事ができるスペース
- ・ カフェなどがあり、もう少しやわらかい雰囲気だと入りやすいです。
- ・ 図書館と一緒にあって、誰でも利用目的が分かるように紙面やパンフレットが置いてあると良いです。今は誰が何のためにどこでやっているのかも知りません。
- ・ 歩いて行けるところにあれば利用すると思います。24時間小さな子どもからお年寄りまでみんながいつでも集う場所が身近にあったら良いと思います。
- ・ 利用費が高なので安くしてほしいです。駐車スペースを広くしてほしいです。お願いしたいことは、休みの日も使えるとありがたい。リトミック、音楽療法など、いろいろな教室をやってほしいです。
- ・ 放送大学などのゼミが受けられ、資格が取れる生涯学習センター
- ・ 新しい企画があると良いと思います。
- ・ お年寄りでも利用したくなるようなスペースがあると良いと思います。
- ・ 最近利用する機会がないが、以前はサークル活動や健康講座や市の講座に参加して利用していま

した。今の状態で不都合はないと思います。

- ・ 朝市、フリーマーケットが定期的にかれる。
- ・ 高齢者でも談話してお茶するような場所があるとよいなと思います。
- ・ 市長と話せる場がほしい。
- ・ 充実した年代別の学習内容。
- ・ 読み聞かせの講座。プロから習って、保育園などで子どもが喜んで聞ける読み聞かせがしたい。ボランティアとして活動できればよい。
- ・ 自習室がある
- ・ 障害の人も利用しやすいような環境づくり。人と人とのつながりがもてるような環境づくり。
- ・ 会場費が安くて、だれでも借りられる施設
- ・ 小さい子どもが遊べ、親同士交流できる場
- ・ そもそも、どんなことをしてよいのか、いつだれが何をしてよいのかアピールしてほしい。存在そのものをわかっていません。
- ・ 小学校低学年の子どもたちが、昔遊び（雨の日に利用できるもの）とかお店屋さんごっこでお金の大切さを学べるようなことができる。
- ・ 生涯学習センターや交流センターが、どこにあり何をするとところかも知らないし、周囲からも聞いたことがない。どこにあり、何をするとところなのかを市民に認知してもらおうことが、利用するきっかけになると思う。
- ・ 小さい子どもを自由に入出入りできて交流できたらよい（孫のために）
- ・ 大人から子どもまで楽しめる環境
- ・ スポーツジム（健康促進）、家族で楽しめるような行事
- ・ 図書館との併設。資料やパソコンで調べものができる環境。
- ・ そもそも、交流センターって、何なの、何をするとところなの。地域の活動に参加できていない人間にとっては、わからないことばかりで。まず、興味をひく案内があればよいなと思います。
- ・ 土日にできる習いごとなど
- ・ 資格が取得できる講座
- ・ 無料で借りられる部屋がある（せめて、中学生以下はそうしてほしい）。
- ・ オムツ替えシートを設置してあるトイレがほしい（1つでなくて、複数）。ベビーカーをひいて、そのまま入れるトイレがほしい。トイレの個室にベビーキープを付けてほしい。
- ・ おもちゃの貸し出しがある。子どもの遊び場がある。
- ・ 「情報コーナー」がほしい。美術館や文化施設・美濃加茂市内のイベントや催し物の案内など、パンフレットや掲示板での情報が多くあるとよい。
- ・ 児童館的なものがあれば。
- ・ 日本一美しいスターバックスコーヒーが生涯学習センター等にあると、経済効果も上がり利用したいと思います。
- ・ 子どもと一緒に、作品や料理づくりが体験したいです。
- ・ 可児のアーラのように、本も読め勉強ができ、外で小さい子どもが遊べるような所であれば。
- ・ 19時以降の講座が多くあれば利用したいと思います。
- ・ 他県に住んでいた所と比べると、情報開示方法や利用方法など使いづらいのではと思われる。他県に住んでいた小学生のころは、よく親も一緒にいろいろな行事で利用していた。幼稚園での親子お

茶会、小学生向け料理教室（1年）、ダンス（1年）、小学校の親子卒業パーティーなど。気軽にいろいろな部屋を借りて利用していた。和室、会議室、調理室等ありました。

- ・ 高齢者への配慮。高齢者が学べる場所、交流ができる会。
- ・ 小さい子どもの遊べるスペースがある
- ・ 子ども（大人でも）の習いごとを、低料金で高質な指導者で。
- ・ 0から2歳位の小さい子専用の遊べるスペースがあるとうれしいです。
- ・ 送迎してくれる。
- ・ ママ友がつくれるようなサークルがある。
- ・ 図書スペース、会議スペース、貸し部屋スペース
- ・ 自分が参加できるものがあれば、もっと利用したい。
- ・ 小さい子どもが遊べるスペースやおもちゃ。トイレが整備されている（おむつ替えスペース・子ども用トイレなど）。
- ・ フリーマーケットができる。展示物がある（地元民の作品など、販売可）。自由に入出りできる。瀬戸物や金物の収集をいつでもしてくれる。
- ・ 談話スペースがある。気楽に行ける講演会や講座（数回程度）があるとよい。
- ・ 喫茶・軽食スペースがある。
- ・ フリーに使える机やいすがある談話室のようなものとよい。
- ・ そもそも生涯学習センターや交流センターで何ができるのか知らない。ヨガやパソコン教室など、働いている人を考慮して時間や曜日を増やしてほしい。
- ・ 小さい子どもだけが遊べるスペース
- ・ ギャラリースペース。利用者の方の作品展示ができる部屋、無料の講演会や演奏会などの催し物を企画してほしい。
- ・ スポーツ大会等（一般市民参加）
- ・ 上記センターがどんなところで何をやっているのか、いつ何をやっているのか、知らない。わからない。情報が入ってこない。子どもと一緒に遊べる場所（年中無休で、年齢制限なく）。英会話や中国語などの語学講座がある（託児付きの講座にして、若い人にも使いやすいように）。ヨガ、ベビーマッサージ、アロマセラピーなどの講座。
- ・ スポーツができるスペースやジム、レッスンプログラムが充実していたら利用したい。もっと情報をPRすべき。
- ・ 美濃加茂には公園がものすごく少ない。お年寄りの考えばかりで、若い世代、子どものための施設はない。公園がボロボロで安全に遊ばせられない。公園があっても、駐車場がない。隣の市までいかないといけない。もったいない。お年寄りびいきで最悪。
- ・ 母親の交流スペース、イベント等があるとよい。移住者がとけ込めるようなイベント等。
- ・ 子どもが安心して遊べる空間。うつ病や精神的病がある人への談話できる場所。月に1回等。

5 文化会館の利用

問 12-2 文化会館の主な利用目的

【主なその他の意見】

- ・ 幼稚園の行事
- ・ 演奏会
- ・ 確定申告提出時
- ・ 保育園の発表会
- ・ 仕事
- ・ 事務所への問い合わせ
- ・ プレミアム商品券購入
- ・ 職場の発表会
- ・ 小学校音楽会
- ・ お笑いライブ

問 12-3 文化会館を利用しなかった理由

【主なその他の意見】

- ・ 家から少し距離があるから。
- ・ 良いイベントがない。
- ・ 利用する必要がなかった。
- ・ 治らない病気で入院している。
- ・ 身体障がい者で行くことができない。
- ・ 来てからそんなにたっていないから知らない。
- ・ 夜は出かけたくない。
- ・ 利用する時間がない。
- ・ 駐車スペースが少ない。
- ・ 高い。

問 12-4 入手しやすい文化会館の情報伝達方法

【主なその他の意見】

- ・ コンビニエンスストアを利用
- ・ 各支所にて具体的広告
- ・ チラシ以外の方法だと、自ら見ようとしないと、見ないと思う。
- ・ 学校からの配布
- ・ チラシ、ポスターがスーパー等にあると気にとめやすいと思う
- ・ 自治会の掲示板
- ・ 市長からの発信
- ・ DM、ポスティング、ラジオ

問 12-5 行きたいと思う文化会館での開催事業

【主なその他の意見】

- ・ コンサート
- ・ K-ポップ
- ・ バレエ
- ・ アコースティックギターのライブ
- ・ フリーマーケット
- ・ オーケストラ
- ・ 婚活パーティ
- ・ 宝塚
- ・ 政治家演説会
- ・ 超有名人の講演
- ・ フリマやおまつり
- ・ ジャズライブ
- ・ 朗読
- ・ サーカス
- ・ ライブや好きな人の講演会など
- ・ 講演、講話、展示
- ・ 興味ある講演（長崎市長の講演など）
- ・ アンパンマンやディズニー等のショー
- ・ 我が子は障がい児です。有名な先生の講演会は可児、多治見なので、美濃加茂市でもお願いしたいです。
- ・ 絵画、美術品展示
- ・ 一般上映しないような映画。名古屋まで行かなければいけない。
- ・ 美濃加茂市の団体（学校）等が可児創造センターで催すものがあり、それを当文化会館へ持ってこれないのか（客席数、音響などに問題があるのか）。
- ・ ものまねショー
- ・ ロック
- ・ 吹奏楽、マーチング
- ・ 地元民の発表会、展覧会
- ・ 外国人の交流会

問 12-6 文化会館があるとよい設備・機能

【主なその他の意見】

- ・ 可児市の創造センターのような設備内容
- ・ ライブ会場
- ・ マッサージ機
- ・ 映画館
- ・ 芝生での広場と遊具(愛知にいたとき子どもが楽しそうに遊んでいた)
- ・ 子ども向けのトイレや授乳室
- ・ キッズスペース
- ・ 個人絵画展(飛び込み参加が可能)
- ・ くつろぎスペースの30名収容があるとよい。
- ・ もっとイベント他、市町村との交流を深め幅広い視点での展開。他を知ることによって市が若返る。
- ・ 駐車場
- ・ 授乳室
- ・ 集客力のある催し物
- ・ 外にトイレ
- ・ もっと大きくしてほしい。
- ・ 個室にベビーキープがついて、オムツ替えシートがあって、スペースが広いトイレ
- ・ トイレをきれいに新しくしてほしい
- ・ 託児室
- ・ スタバなど、開館に関係なく営業しているとよい
- ・ 会場・ホールを広くして、市内の学校等が行事で使えるようにする。
- ・ ジム、プール、温泉(風呂)、屋内テニスコート

6 情報入手

問 13-2 利用しているSNS

【主なその他の意見】

- ・ m i x i
- ・ メール
- ・ G R E E
- ・ ブログ

問 13-3 市の情報の入手手段

【主なその他の意見】

- ・ 防災無線
- ・ 図書館のポスター
- ・ 市長の t w i t t e r
- ・ 市長の f a c e b o o k
- ・ 支援センター（サンサンルーム）
- ・ 広報紙
- ・ スーパーマーケット、町内会不参加
- ・ 情報は過度に望まない。
- ・ 新聞
- ・ 回覧板
- ・ 友人
- ・ 子育て関係の情報は直接市役所へ行くこともある。
- ・ 家族から聞く。

問 13-4 民間事業者の情報の入手手段

【主なその他の意見】

- ・ 友人から
- ・ 家族
- ・ 新聞
- ・ ネット 2ちゃんねる
- ・ チラシ
- ・ インスタグラム
- ・ 口コミ
- ・ アプリ

7 暮らし向き

問 17 日ごろの暮らしの中で不満を感じていること

【主なその他の意見】

- ・ 自治会加入の負担が大きい。未加入者に対策が必要。
- ・ 市長が被告人であること。
- ・ 親（実家）の世話
- ・ 交通安全。古井街道の交通量。
- ・ 騒音
- ・ 少子化、高齢化に伴う学校の生徒の減少。学校の維持など
- ・ 市役所に用事があっても、会社を休まないと行けない。定時後だと間に合わない。
- ・ 年金問題
- ・ 福祉。特に介護保険
- ・ 治安が悪い。
- ・ 不正受給している人たちの取り締まり。市長さんをおとしめた人たちがいること。マイナスイメージ。
- ・ 消防の勧誘
- ・ 孫の保育園問題
- ・ 交通の不便さ
- ・ 仕事
- ・ 中部台パーク、文化の森、前平公園など犬フンが目立つ。
- ・ 住居について
- ・ 自習室を増やしてほしい。
- ・ 固定資産税が上がってしまったこと。

問 18 今後暮らしの中で力を入れていきたいと思うこと

【主なその他の意見】

- ・ 平穏な日々
- ・ 息子夫婦、孫と話し合いができる、明るい家庭にしたい。
- ・ 自分の力が発揮できる仕事への就職活動
- ・ 安全(環境問題、異臭、原発問題、防犯)
- ・ 現状維持
- ・ 祭りばやしの存続
- ・ 体力との関連

8 定住意向

問 21 美濃加茂市に住み続けるために必要なこと

【主なその他の意見】

- ・ 隣近所の人が減らないこと。
- ・ 蜂屋は車がないと不便です。夜、お酒を飲むと駅から帰れません。
- ・ 刈谷市にある交通公園のような施設があると嬉しいと、よくママたちの間で話題になります。よろしくをお願いします。
- ・ 野生動物の駆除を考えてほしい。道路が広くなること。将来車が乗れなくなった場合、交通の便。
- ・ 市民税が高すぎる。
- ・ イオンモールヘライブ会場の誘致。リニアモーターカー誘致。働く場所の増加。社会的弱者（母子家族など）の支援。
- ・ 娘が母子家庭でマンション住まいです。市営住宅への入居待ち年数が長いと思います。適正な入居を希望します。
- ・ 太田駅前通りがとても寂しくなり、シャッターの閉まっているところが多すぎて、とてもさびれてしまい、何か楽しみがないかと思えます。
- ・ あいあいバスをもっと使いやすくしてほしい。
- ・ 子どもが遊べる公園の充実
- ・ 障がい者は仕事はあるが収入がかなり低いので、消費税を下げられないだろうか。1、2級は0パーセント、以下は健常者と同等。駐車場を障がい者優先ではなく、専用としないか。
- ・ 住民税、水道代が美濃加茂市は他市と比べて高い。
- ・ 公務員が多すぎ。
- ・ 文具など名古屋に行かないとないですと言われることが多々あり、品揃えが悪すぎる。廃墟が多すぎです。
- ・ 災害時の放送がほとんど聞こえない。(418号線南)関や富加町の放送の方がよく聞こえます。近年近所に住宅アパートが増えてます。
- ・ まちのイメージキャラクターを作って、インターネットなどを使って美濃加茂市と言ったら「これ」とイメージされるくらい強引にアピールすること。
- ・ 観光面が必要(例えば温泉も必要である)。
- ・ 遊具、公園をきれいにしてほしい。公園などの遊具の塗装がはがれていたり、草などの処理がしてないため、子どもを連れて遊べないため、他地域に行っています。もう少しきれい、遊べるものがあると本当に助かります。
- ・ 権力に負けないで。
- ・ 商業施設が増えるといい(公園、外食)グラウンドが少ない
- ・ ゴミを出しやすくしてほしい。夜型なので、6時から8時に出すのはリズムが崩れる。ゴミをいつでも出せる、九州や東京、他都市に学んでください。駅近くに人が来やすいイベントホールがあり、外から人が来てお金を落としていくしくみ。自然があり、子育てしやすい環境。大衆浴場、映画館は人が来ると思う。駅近くに300人から500人が入る、イベントホールにもなるコミュニティー会館みたいなものがあるとよい。田中優さんに公のアドバイザーになっていただいて、美濃加茂をエコで発展させてまちおこしはどうだろう。電気自動車を貸し出しのサービス。クリーンエネルギー

- ギーを発電して売る。自然を活かして宝にかえる。気持ちよく循環するまちをつかって幸せの循環。
- ・ レジャー施設の充実。おしゃれなカフェ等の店。
 - ・ 飲食店の数を増やす。(可児に行ってしまう事が多い)今迄計画性のないまちづくりをしてきたため、駅前などもったいないと思います。藤井市長の若い発想に期待しています。
 - ・ 太田町の固定資産税を安くしてほしいです。
 - ・ くだらない行事(近所)をなくすこと
 - ・ 飲食店の充実。山之上に小売店。
 - ・ 老後、安心な施設
 - ・ 夜、家のまわりが暗い。LEDなどで市内全般もう少し明るくできないか。明るくなれば、夜間のウォーキングの促進となり、健康にコミュニケーションも図れ、治安も明るくなることでよくなるか。
 - ・ 変化のみえるまちづくり
 - ・ 勉強カフェ
 - ・ 安全運転を指導してください。
 - ・ 市の借金をなくしてほしい。
 - ・ ナイター設備があり屋内でもできるサッカー場を建設してほしいです。
 - ・ 共働きでも子どもがのびのび育てられること。ぎふっこカードを使用できる店を増やしてほしい。土曜日の午前中も役場がやっていると助かる。または、週一でもよいので、営業時間を19時までなど平日でも(仕事帰り)行ける日があるとよいです。
 - ・ 公園や遊ぶ場所
 - ・ 水道料金を安くする。子どもの預け先の充実(学童・保育園の入りやすさ・病児保育環境づくり・働く母への配慮)
 - ・ 外人が多すぎる。
 - ・ 他県から引っ越してきた人にもわかりやすい、利用しやすい行政、まちであれば、ずっと住んでいる人も住みやすいと思う。
 - ・ 名鉄が通ってほしい。
 - ・ 病気にならないように、健康設備やスポーツジム、プール、健康講習会やプログラム、健康イベントの開催を希望。
 - ・ 高齢化社会になり、公園で太極拳など皆が参加しやすい美濃加茂市になってほしい。

平成 27 年度 美濃加茂市市民満足度調査
その他意見報告書

発行 美濃加茂市 経営企画部 企画課

〒505-8606 岐阜県美濃加茂市太田町 3431-1

TEL : 0574-25-2111

FAX : 0574-25-3917

E-mail : kikakuka@city.minokamo.lg.jp